

生涯学習に関する市民意識調査

報告書

令和 3 年 3 月

堺 市

目 次

第1章 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査の方法	1
3 調査の内容	1
4 配布・回収結果.....	2
5 調査結果の見方.....	2
第2章 調査結果	3
1 回答者の属性	
【F1】性別.....	3
【F2】年齢.....	3
【F3】居住場所（区）.....	4
【F4】職業.....	4
【F5】子どもの有無	5
【F5-1】子どもの属性	5
【F6】家族構成.....	6
2 生涯学習への関わり	
【問1】「生涯学習」という言葉のイメージ.....	7
【問2】1年以内の生涯学習活動の実施	10
【問3】生涯学習活動の内容	12
【問4】生涯学習活動の方法	14
【問4-1】生涯学習活動を行っている団体の活動目的	16
【問5】生涯学習活動を行った場所.....	17
【問6】生涯学習活動を行った具体的な場所	19
【問6-1】生涯学習を行った公共施設の種類の.....	21
【問7】生涯学習を行った目的	24
【問8】生涯学習活動で身につけた知識や技能などを活かしている場面.....	27
【問9】生涯学習を行う上であればよいと思う情報	30
【問10】生涯学習を行っていない理由.....	33
3 今後行ってみたい生涯学習	
【問11】今後行ってみたい生涯学習の分野	36
【問12】今後行いたい生涯学習の方法.....	39
【問13】生涯学習がしやすい時間帯.....	42
【問14】生涯学習がしやすい場所.....	45
【問15】生涯学習に関する情報の入手先	46
4 市の生涯学習施策	
【問16】『市民一人ひとりの"まなび"のサポート』の満足度	48
【問16-1】[学習情報の提供・相談の拡充]の満足度	49
【問16-2】[学習ボランティアの養成・支援]の満足度	50
【問16-3】[大学・企業などと連携した学習機会の拡充]の満足度	51
【問16-4】[学習活動推進への支援]の満足度.....	52
【問16-5】[スポーツなどを通じた健康づくり]の満足度	53

【問 17】『ライフステージに応じた多様な"まなび"のサポート』の満足度	54
【問 17-1】[親のまなびへの支援]の満足度	55
【問 17-2】[子どもの成長を支えるまなびへの支援]の満足度	56
【問 17-3】[若者の育ちへの支援]の満足度	57
【問 17-4】[就労者や育児を行っている人への学習機会の創出]の満足度	58
【問 17-5】[シニア世代の学習機会の拡充]の満足度	59
【問 18】『交流を生む"まなび"の場の拡充』の満足度	60
【問 18-1】[施設の有効活用]の満足度	61
【問 18-2】[新たな学習の場の創出]の満足度	62
【問 18-3】[電子情報（ICT）を活用した学習の場や機会の拡充]の満足度	63
【問 18-4】[共生社会の実現]の満足度	64
【問 18-5】[世代間交流の促進]の満足度	65
【問 19】『多様化する課題への"まなび"の拡充』の満足度	66
【問 19-1】[平和と人権を尊重する意識を醸成する学習の拡充]の満足度	67
【問 19-2】[安全・安心な生活を守る学習の拡充]の満足度	67
【問 19-3】[堺の歴史文化や伝統産業の学習機会の拡充]の満足度	68
【問 19-4】[持続可能な環境への取り組み]の満足度	68
【問 19-5】[各区の特性に応じた学習の拡充]の満足度	69
5 新型コロナウイルス感染拡大による生涯学習の変化	
【問 20】新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う学習等に関する意識の変化	70
【問 20-1】変化した意識の内容	71
【問 21】生涯学習の時間の変化	74
【問 22】オンライン学習の実施	75
【問 22-1】オンライン学習の内容	76
【問 23】今後のオンライン学習の意向	77
【問 23-1】したい理由	79
【問 23-2】したいができない理由	81
【問 23-3】したくない理由	83
【問 24】生涯学習を盛んにしていくために市が力を入れるべきこと	85
【問 25】生涯学習に関する自由意見	89

参考 調査票	93
---------------	-----------

第1章 調査の概要

1 調査の目的

堺市民の生涯学習活動に関する実態及びニーズを調査し、平成28年度策定「堺市生涯学習支援計画」期間中の市民意識の経年変化を掌握し、本市生涯学習施策を効果的に進めるための基礎資料を得るために、本調査を行うものである。

2 調査の方法

- (1) 調査範囲 …… 堺市内全域
- (2) 調査対象 …… 満18歳以上の市民
- (3) 標本規模 …… 3,000人
- (4) 抽出方法 …… 区別の人口比により無作為で抽出
- (5) 調査方法 …… 郵送による無記名アンケート方式
- (6) 調査期間 …… 令和3年1月8日(金)～1月25日(月)(2月4日(木)到着分まで)

3 調査の内容

- (1) 回答者の属性……性別、年齢、居住場所(区)、職業、子どもの有無・属性、家族構成
- (2) 生涯学習への関わり
 - 問1 「生涯学習」という言葉のイメージ
 - 問2 1年以内の生涯学習活動の実施
 - 問3 生涯学習活動の内容
 - 問4 生涯学習活動の方法
 - 問4-1 生涯学習活動を行っている団体の活動目的
 - 問5 生涯学習を行った場所
 - 問6 生涯学習を行った具体的な場所
 - 問6-1 生涯学習活動を行った公共施設の種類
 - 問7 生涯学習を行った目的
 - 問8 生涯学習で身につけた知識や技能などを活かしている場面
 - 問9 生涯学習を行う上であればよいと思う情報
 - 問10 生涯学習を行っていない理由
- (3) 今後行ってみたい生涯学習
 - 問11 今後行ってみたい生涯学習の分野
 - 問12 今後行いたい生涯学習の方法
 - 問13 生涯学習がしやすい時間帯
 - 問14 生涯学習がしやすい場所
 - 問15 生涯学習に関する情報の入手先
- (4) 市の生涯学習施策
 - 問16 『市民一人ひとりの"まなび"のサポート』の満足度
 - 問17 『ライフステージに応じた多様な"まなび"のサポート』の満足度
 - 問18 『交流を生む"まなび"の場の拡充』の満足度
 - 問19 『多様化する課題への"まなび"の拡充』の満足度

- (5) 新型コロナウイルス感染拡大による生涯学習の変化
 - 問 20 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う学習等に関する意識の変化
 - 問 20-1 変化した意識の内容
 - 問 21 生涯学習の時間の変化
 - 問 22 オンライン学習の実施
 - 問 22-1 オンライン学習の内容
 - 問 23 今後のオンライン学習の意向
 - 問 23-1 したい理由
 - 問 23-2 したいができない理由
 - 問 23-3 したくない理由
 - 問 24 生涯学習を盛んにしていくために市が力を入れるべきこと
 - 問 25 生涯学習に関する自由意見

4 配布・回収結果

- (1) 配布数 …… 3,000 票
- (2) 回収数 …… 1,286 票 (うち、4 票は白票等無効票)
- (3) 有効回収数… 1,282 票
- (4) 有効回収率… 42.7%

5 調査結果の見方

- ① 比率はすべて百分率 (%) で示し、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出している。このため、合計が 100.0%にならないことがある。
- ② 「複数回答」とは、2 つ以上の回答をしてもよい設問をいい、回答者に対する割合を示しているので合計が 100.0%を超えている。
- ③ 設問及び選択肢などについては、長い文については一部簡略化して用いている場合がある。
- ④ 「前回調査」とは、平成 28 年度に実施した調査結果 (配布 3,000 票、有効回収数 1,256 票、有効回収率 41.9%) と比較したものである。
- ⑤ 「性別」や「年齢別」などの回答数の合計が『回答総数』『該当者』の数値と一致しないのは、『回答総数』『該当者』に無回答やその他を含んでいるためである。
- ⑥ 「年齢別」などにおいて、回答数が 50 件に満たない場合の回答比率は、データ分析上、誤差が生じる可能性があるため、参考値として扱い、『30 歳代』など、下線を入れ表記している。

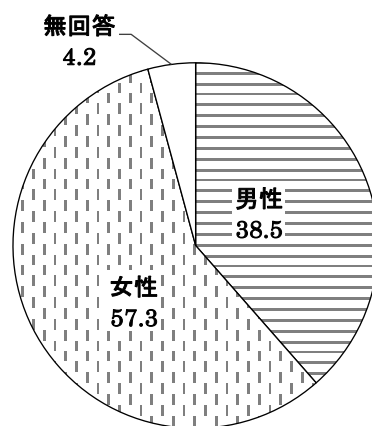
第2章 調査結果

1 回答者の属性

【F1】性別をご記入ください。

	回答数
1 男性	494
2 女性	734
無回答	54
全体	1,282

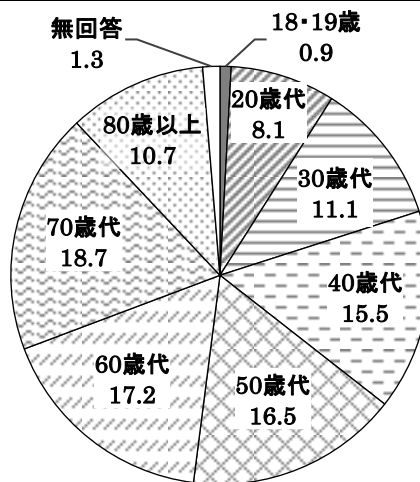
- ・性別をみると、「男性」が38.5%、「女性」が57.3%となっている。



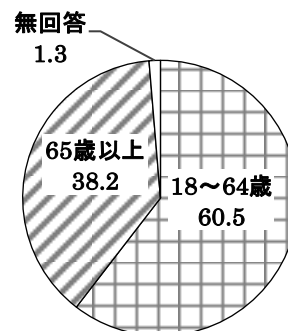
【F2】令和3年1月1日現在の満年齢はいくつですか。

	回答数
1 18・19歳	11
2 20歳代	104
3 30歳代	142
4 40歳代	199
5 50歳代	211
6 60歳代	221
7 70歳代	240
8 80歳以上	137
無回答	17
全体	1,282

- ・年齢をみると、「70歳代」が18.7%と最も多く、次いで「60歳代」が17.2%、「50歳代」が16.5%となっている。
- ・なお、「18～64歳」は60.5%、「65歳以上」は38.2%となっている。

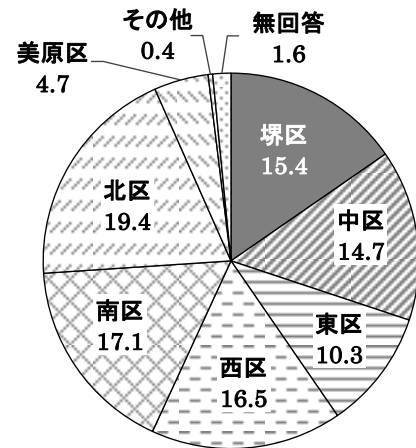


【65歳以上・65歳未満別】



【F3】どこにお住まいですか。(〇は1つだけ)

	回答数
1 堺区	197
2 中区	189
3 東区	132
4 西区	211
5 南区	219
6 北区	249
7 美原区	60
8 その他	5
無回答	20
全体	1,282

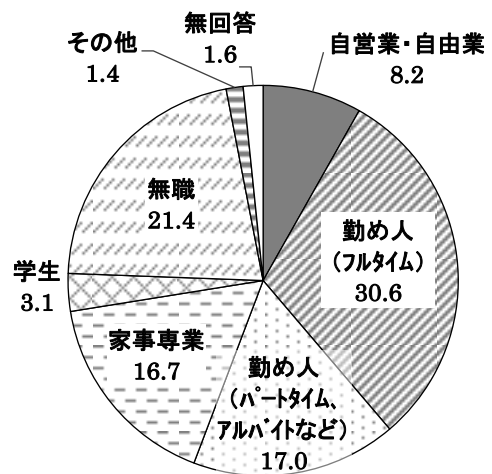


※その他：府外、大阪市、島本町 など

- ・居住地をみると、「北区」が19.4%と最も多く、次いで「南区」が17.1%、「西区」が16.5%となっている。

【F4】主な職業は何ですか。(〇は1つだけ)

	回答数
1 自営業・自由業	105
2 勤め人(フルタイム)	392
3 勤め人(パートタイム、アルバイトなど)	218
4 家事専業	214
5 学生	40
6 無職	274
7 その他	18
無回答	21
全体	1,282



※その他：作業所、年金生活、療養中 など

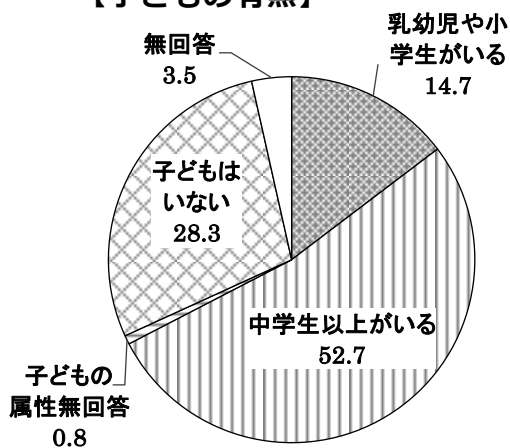
- ・主な職業は、「勤め人(フルタイム)」が30.6%と最も多く、次いで「無職」が21.4%、「勤め人(パートタイム、アルバイトなど)」が17.0%となっている。

【F5】あなたにお子さんはいますか。(〇は1つだけ)

	回答数	0	10	20	30	40	50	60	70	(%)	
1 いる	874										68.2
2 いない	363										28.3
無回答	45										3.5
全体	1,282										

	回答数
1 乳幼児や小学生がいる	188
2 中学生以上がいる	676
3 子どもの属性は無回答	10
4 子どもはいない	363
無回答	45
全体	1,282

【子どもの有無】



- ・子どもについては、「いる」が68.2%、「いない」が28.3%となっている。
- ・なお、子どもについて、「乳幼児や小学生がいる」は14.7%であり、「中学生以上がいる」は52.7%となっている。

※ここでの集計方法は次のとおり

「乳幼児や小学生がいる」…「乳幼児や小学生」の子どもに加え、「中学生以上(成人含む)」の子どもがいる場合も含む。

「中学生以上がいる」…「中学生以上(成人含む)」の子どものみがいる。

【F5-1】そのおさんは。(あてはまるものすべてに〇)

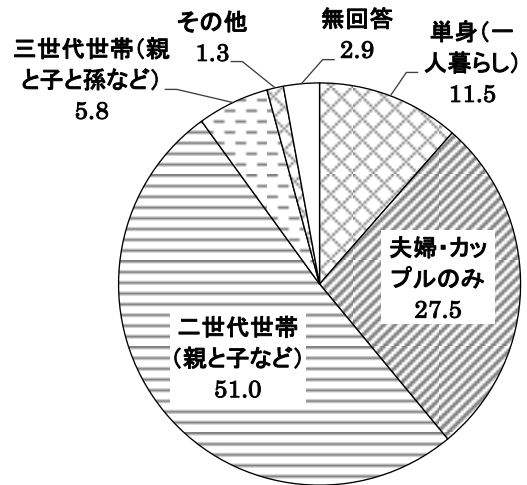
	回答数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	(%)	
1 乳幼児 (小学校入学前)	103													11.8
2 小学生	128													14.6
3 中学生	63													7.2
4 高校生以上 (成人含む)	690													78.9
無回答	10													1.1
回答総数	994													
該当者 (子どもがいる方)	874													

- ・子どものいる世帯の子どもの属性(複数回答)は、「高校生以上(成人含む)」が78.9%と最も多くなっている。

【F6】 いっしょにお住まいのご家族の構成は何ですか。(〇は1つだけ)

	回答数
1 単身□一人暮らし	147
2 夫婦・カップルのみ	353
3 二世帯世帯 (親と子など)	654
4 三世帯世帯 (親と子と孫など)	74
5 その他	17
無回答	37
全体	1,282

※その他：兄弟姉妹、祖父母と孫、四世代世帯 など



- ・ 家族構成は、「**二世帯世帯 (親と子など)**」が 51.0%と半数を超えており、次いで「**夫婦・カップルのみ**」が 27.5%、「**単身 (一人暮らし)**」が 11.5%となっている。

2 生涯学習への関わり

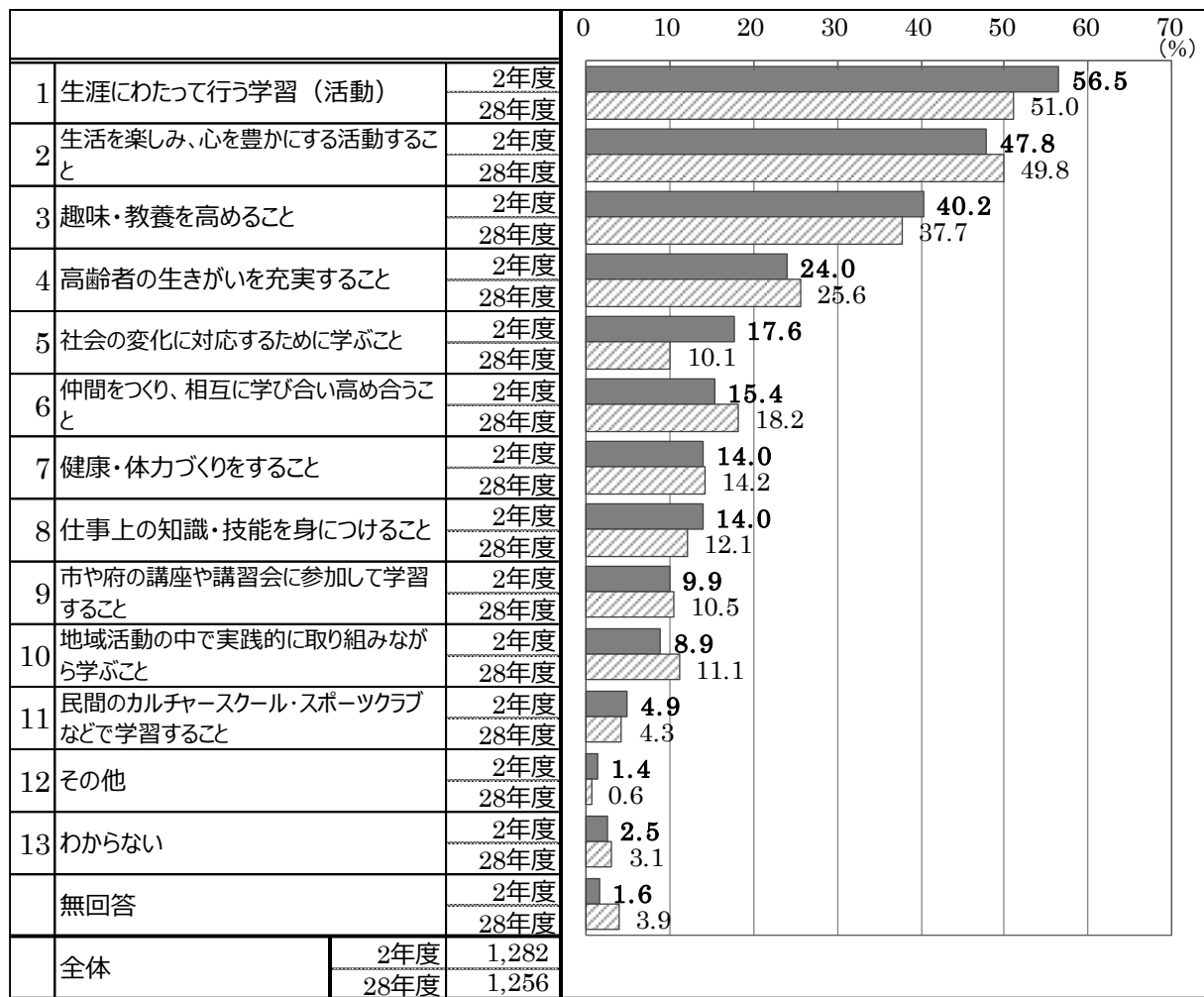
【問1】「生涯学習」という言葉から、どのようなことを思い浮かべますか。(〇は3つまで)

	回答数	0	10	20	30	40	50	60	70 (%)
1 生涯にわたって行う学習	724								
2 生活を楽しみ、心を豊かにする活動をする	613								
3 趣味・教養を高めること	516								
4 高齢者の生きがいを充実すること	308								
5 社会の変化に対応するために学ぶこと	226								
6 仲間をつくり、学び合い高め合うこと	197								
7 健康・体力づくりをする	180								
8 仕事上の知識・技能を身につけること	179								
9 市や府の講座や講習会に参加して学習すること	127								
10 地域活動の中で実践的に取り組みながら学ぶこと	114								
11 民間のカルチャースクール・スポーツクラブなどで学習すること	63								
12 その他	18								
13 わからない	32								
無回答	20								
回答総数	3,317								
全体	1,282								

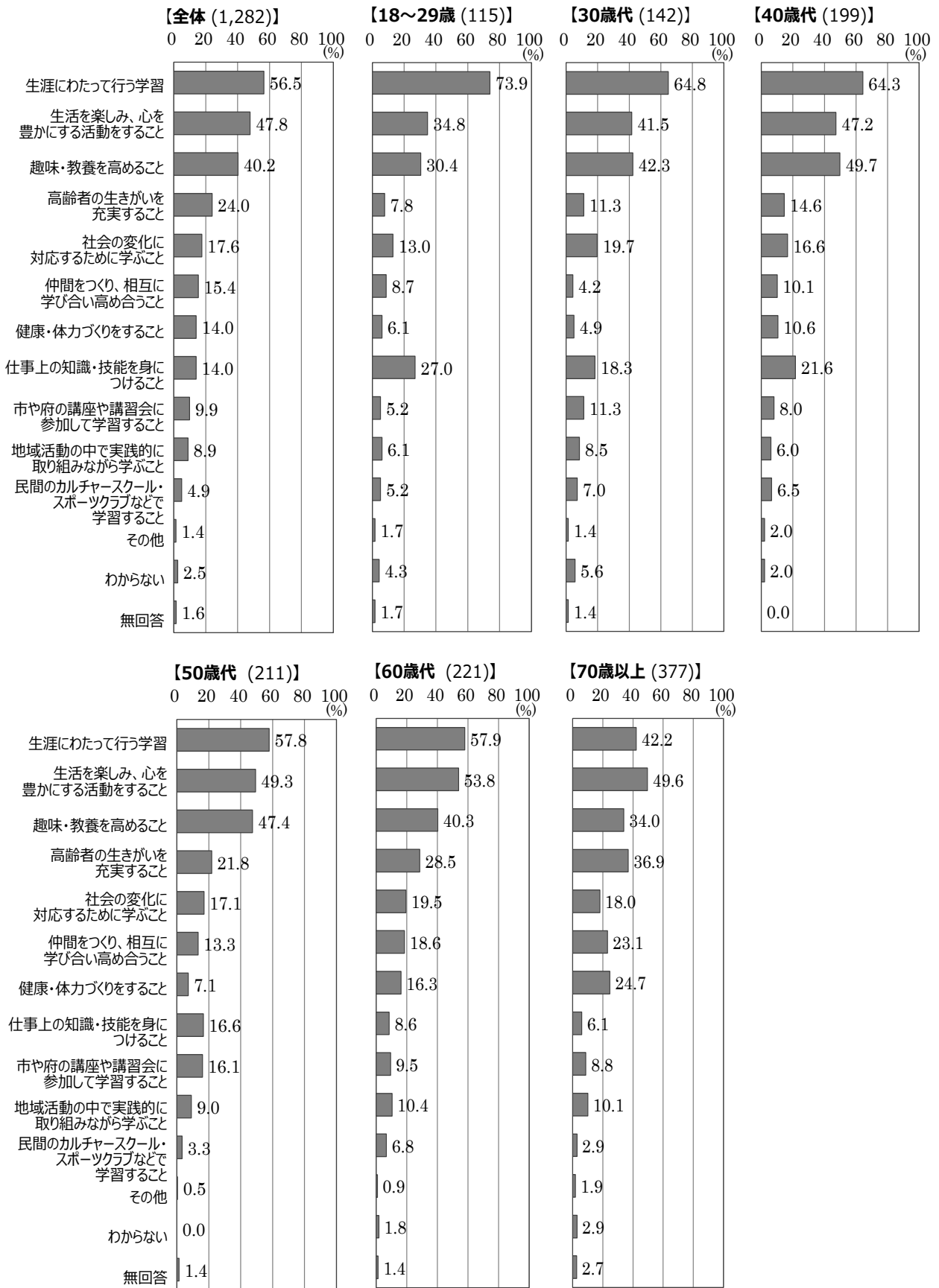
※その他：自己啓発、生きていくのに必要な知識を得ること、人生は常に学習、人生を楽しく生きる手段、男女や年齢に関係なく自由に学べること、人間形成に役立つ など

- ・『生涯学習』のイメージについては、「生涯にわたって行う学習」が56.5%と半数を超えており、次いで「生活を楽しみ、心を豊かにする活動をする」が47.8%、「趣味・教養を高めること」が40.2%となっている。
- ・前回調査と比べて、「生涯にわたって行う学習」が5.5ポイント多くなっている。
- ・年齢別にみると、『70歳以上』は「生活を楽しみ、心を豊かにする活動をする」が最も多く、『30歳代』と『40歳代』は、「生涯にわたって行う学習」に次いで「趣味・教養を高めること」が多くなっている。

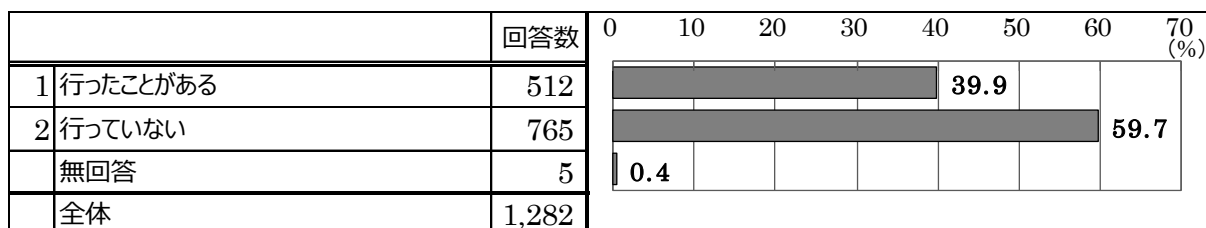
【生涯学習のイメージ 前回調査との比較（複数回答）】



【年齢別 生涯学習のイメージ（複数回答）】

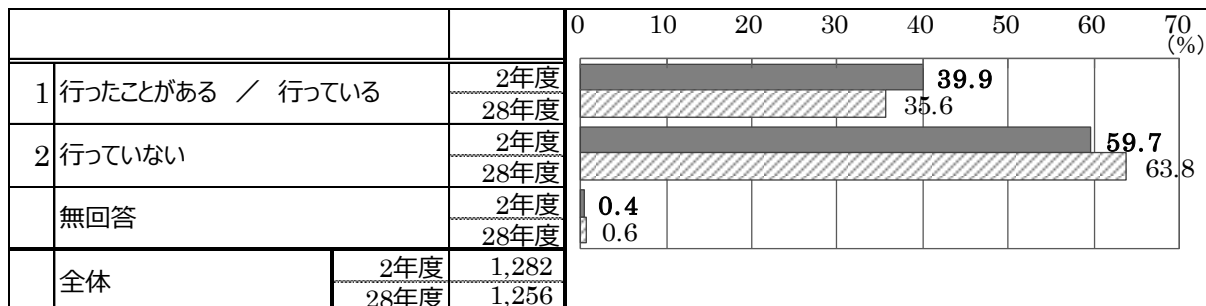


【問2】この1年くらいの間に生涯学習を行ったことがありますか。(〇は1つ)

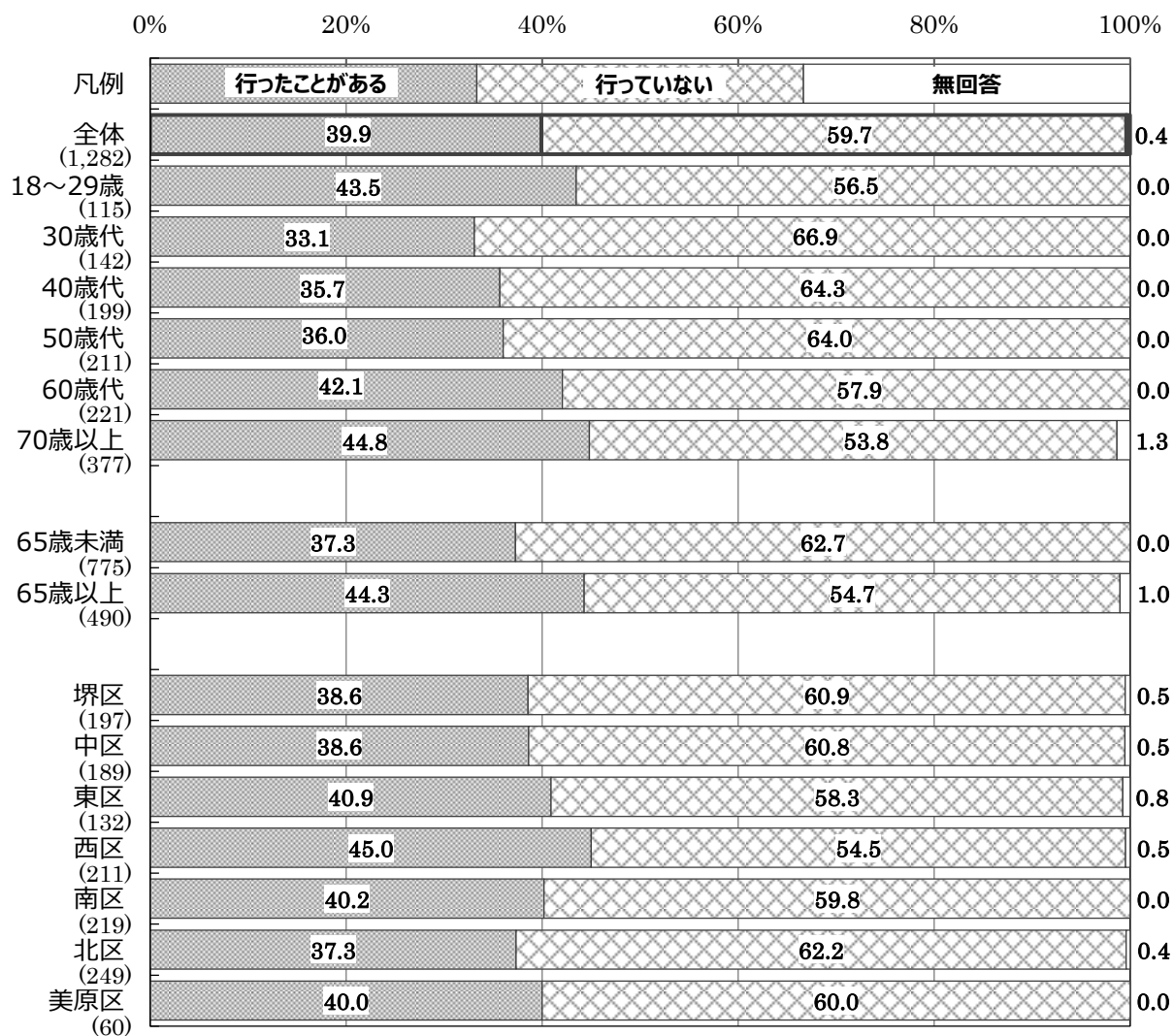


- ・この1年くらいの間に生涯学習を、「行ったことがある」が39.9%、「行っていない」が59.7%となっている。
- ・前回調査と比べて、「行ったことがある（前回：行っている）」が4.3ポイント多くなっている。
- ・年齢別にみると、「行ったことがある」は『18～29歳』『60歳代』『70歳以上』が4割を超えており、『30歳代』は33.1%と最も少なくなっている。
- ・65歳未満と65歳以上でみると、「行ったことがある」は『65歳以上』が44.3%と『65歳未満』に比べて7.0ポイント多くなっている。
- ・居住場所別にみると、「行ったことがある」は『西区』が最も多く、『北区』が最も少なくなっている。

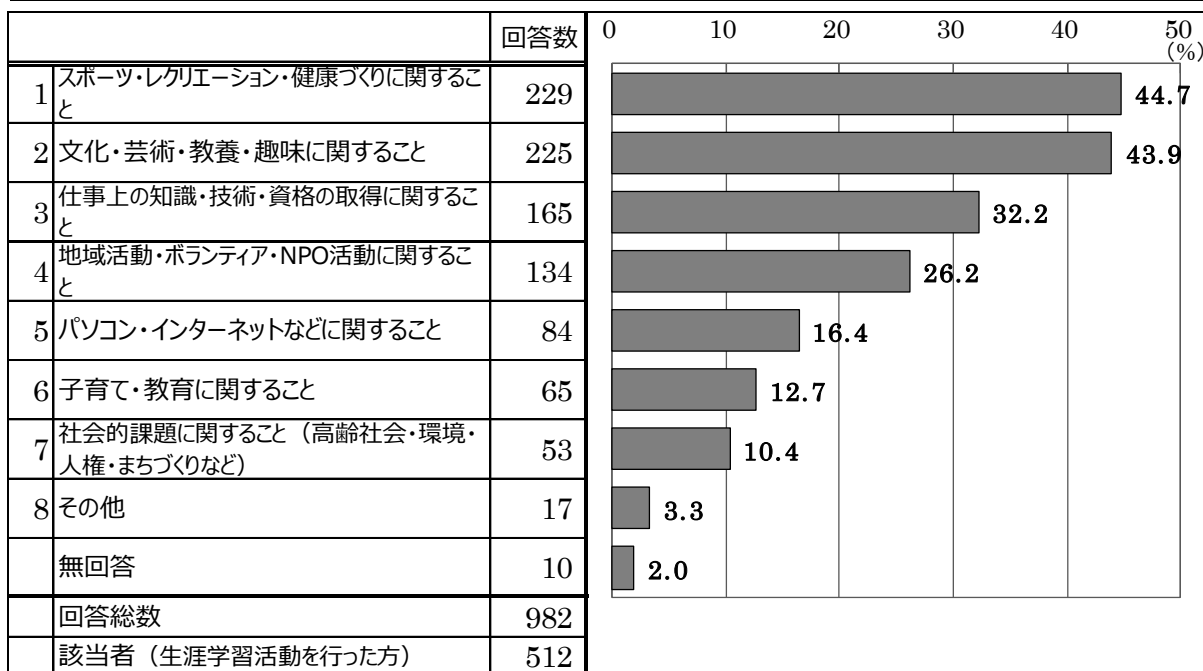
【生涯学習活動の実施 前回調査との比較】



【年齢別／65歳以上・未満別／居住場所別 生涯学習活動の実施】



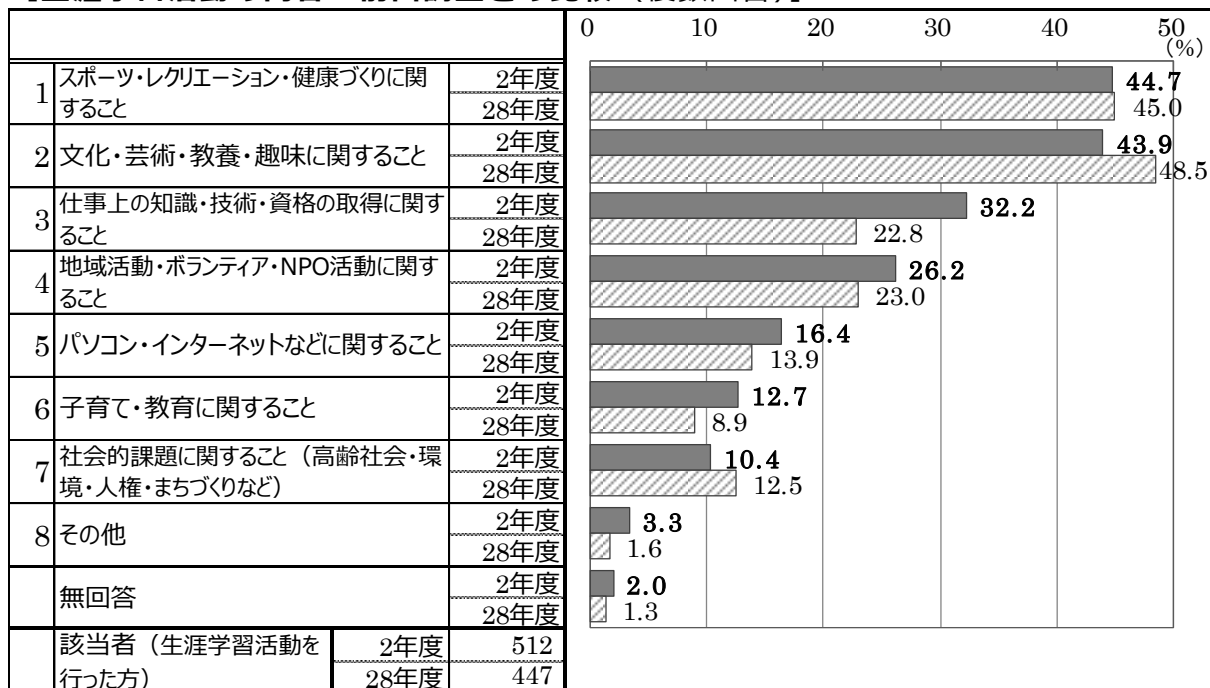
問2で「1. (生涯学習を) 行ったことがある」を選ばれた方
【問3】 どのような生涯学習を行いましたか。(〇はいくつでも)



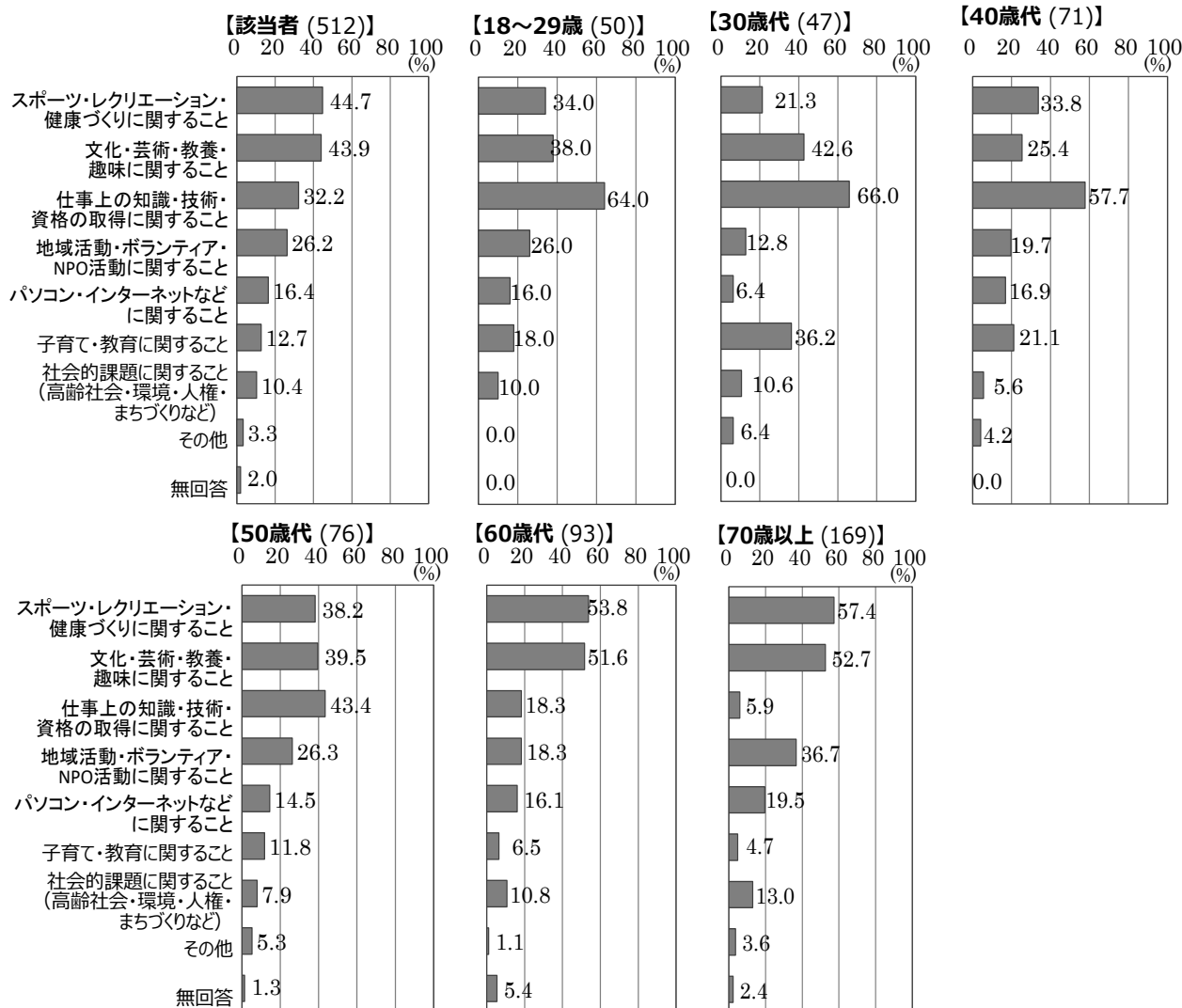
※その他：ジョギング・ウォーキング、認知症講座・脳トレ教室、外国人とのコミュニケーション、趣味活動、食生活の見直し、人権研修、運転免許取得 など

- ・この1年くらいの間に行った生涯学習の内容（複数回答）は、「**スポーツ・レクリエーション・健康づくりに関すること**」が最も多く、次いで「**文化・芸術・教養・趣味に関すること**」となっており、ともに4割を超えている。
- ・前回調査と比べると、「**スポーツ・レクリエーション・健康づくりに関すること**」「**文化・芸術・教養・趣味に関すること**」がともにわずかながら少なくなっており、「**仕事上の知識・技術・資格の取得に関すること**」が9.4ポイント多くなっている。
- ・年齢別にみると、『18～29歳』『30歳代』『40歳代』『50歳代』は「**仕事上の知識・技術・資格の取得に関すること**」が最も多く、特に『18～29歳』と『30歳代』は6割を、『40歳代』は5割を超えている。

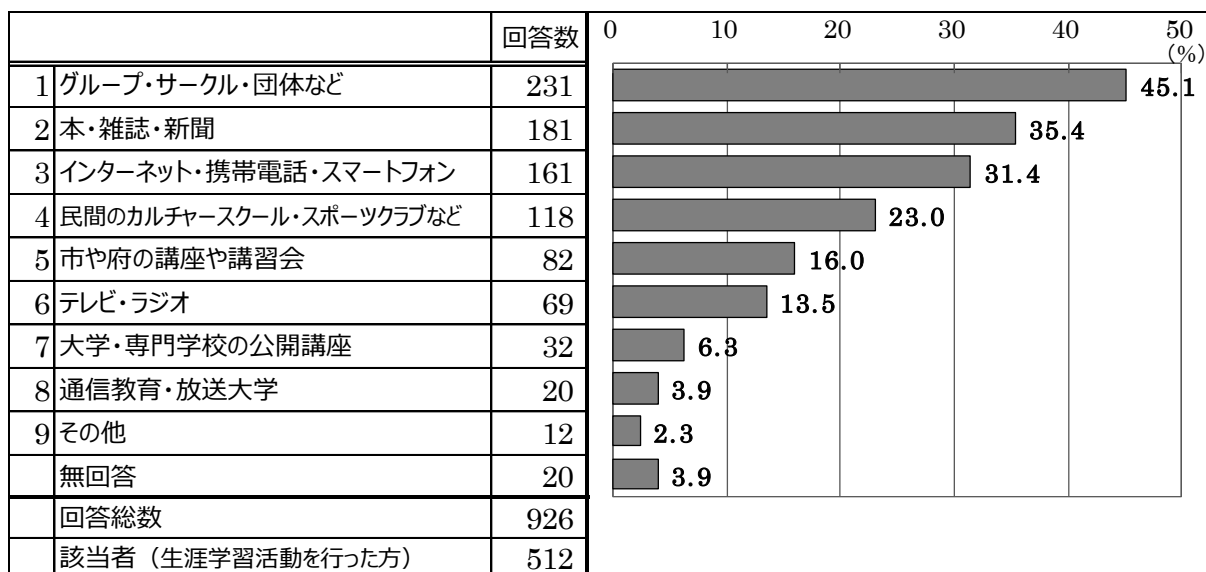
【生涯学習活動の内容 前回調査との比較（複数回答）】



【年齢別 生涯学習活動の内容（複数回答）】



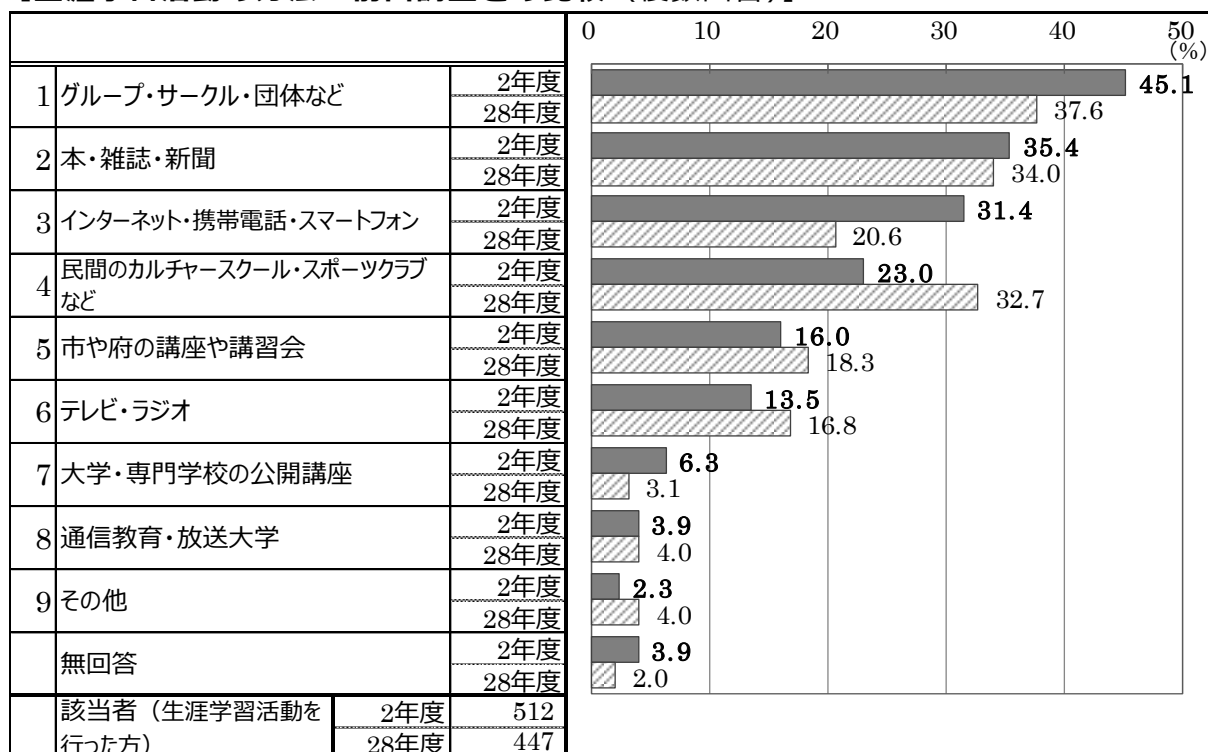
問2で「1. (生涯学習を) 行ったことがある」を選ばれた方
【問4】 どのような方法で生涯学習を行いましたか。(〇は3つまで)



※その他：会社での研修、ウォーキング・ジョギング など

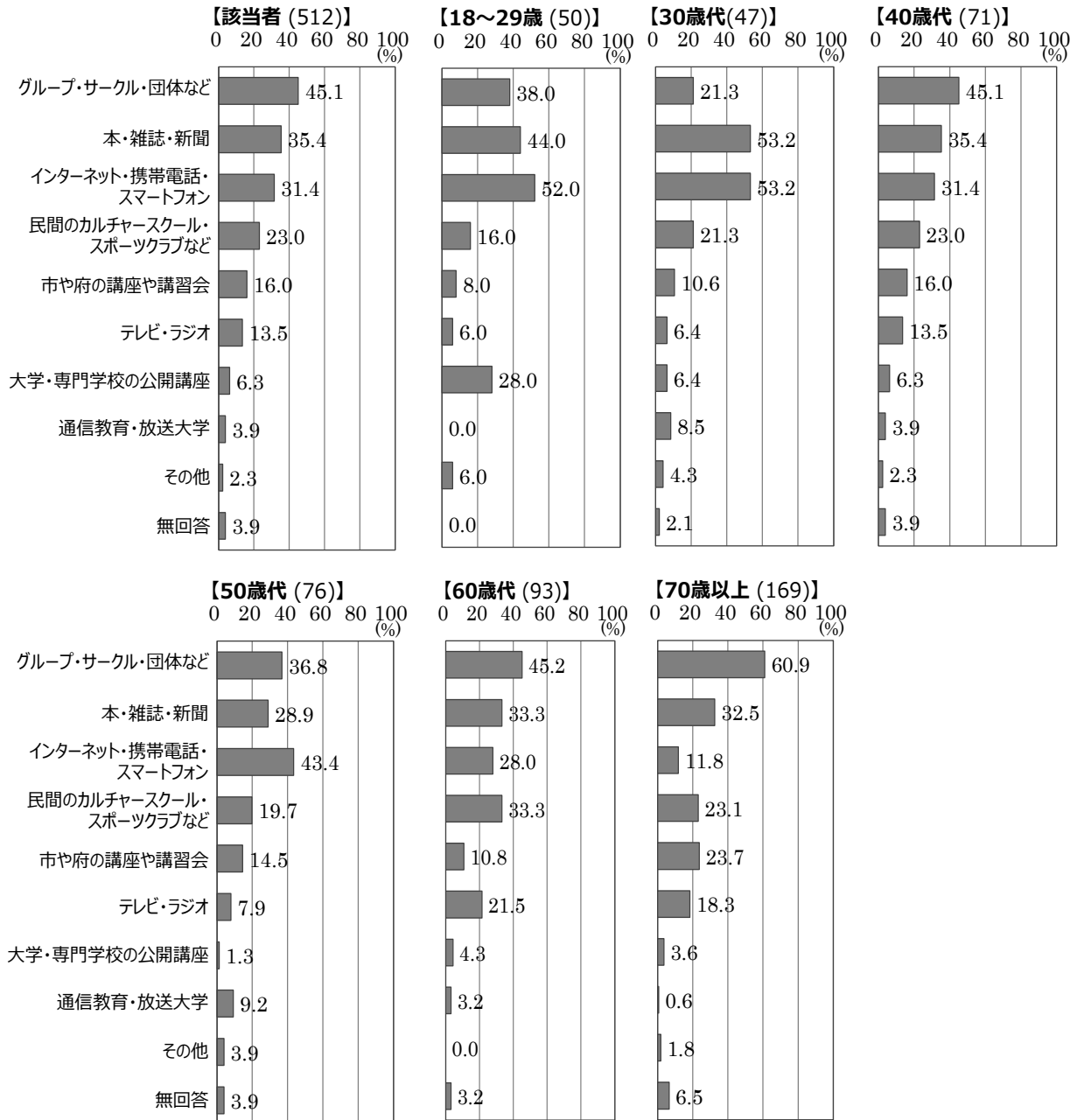
- ・生涯学習を行った方法（複数回答）は、「グループ・サークル・団体など」が4割を超えており、次いで「本・雑誌・新聞」「インターネット・携帯電話・スマートフォン」となっている。
- ・前回調査と比べると、「インターネット・携帯電話・スマートフォン」が10.8ポイント、また「グループ・サークル・団体など」も7.5ポイント多くなっており、「民間のカルチャースクール・スポーツクラブなど」は9.7ポイント減っている。

【生涯学習活動の方法 前回調査との比較（複数回答）】

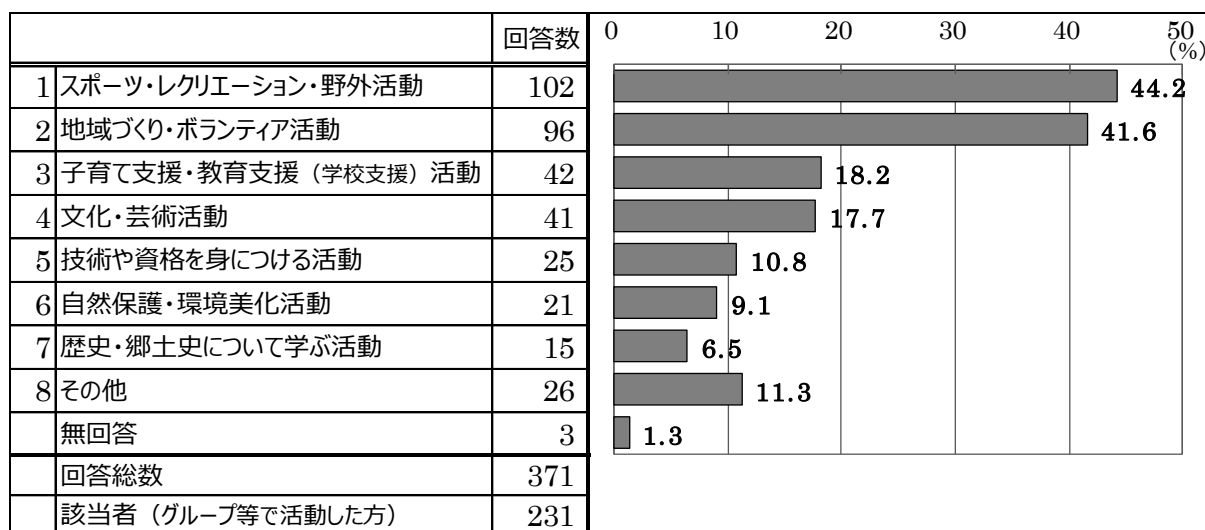


・年齢別にみると、『18～29歳』『50歳代』は「インターネット・携帯電話・スマートフォン」が最も多く、『30歳代』は、「本・雑誌・新聞」と「インターネット・携帯電話・スマートフォン」が最も多く、『40歳代』『60歳代』『70歳以上』は「グループ・サークル・団体など」が最も多くなっている。

【年齢別 生涯学習活動の方法（複数回答）】



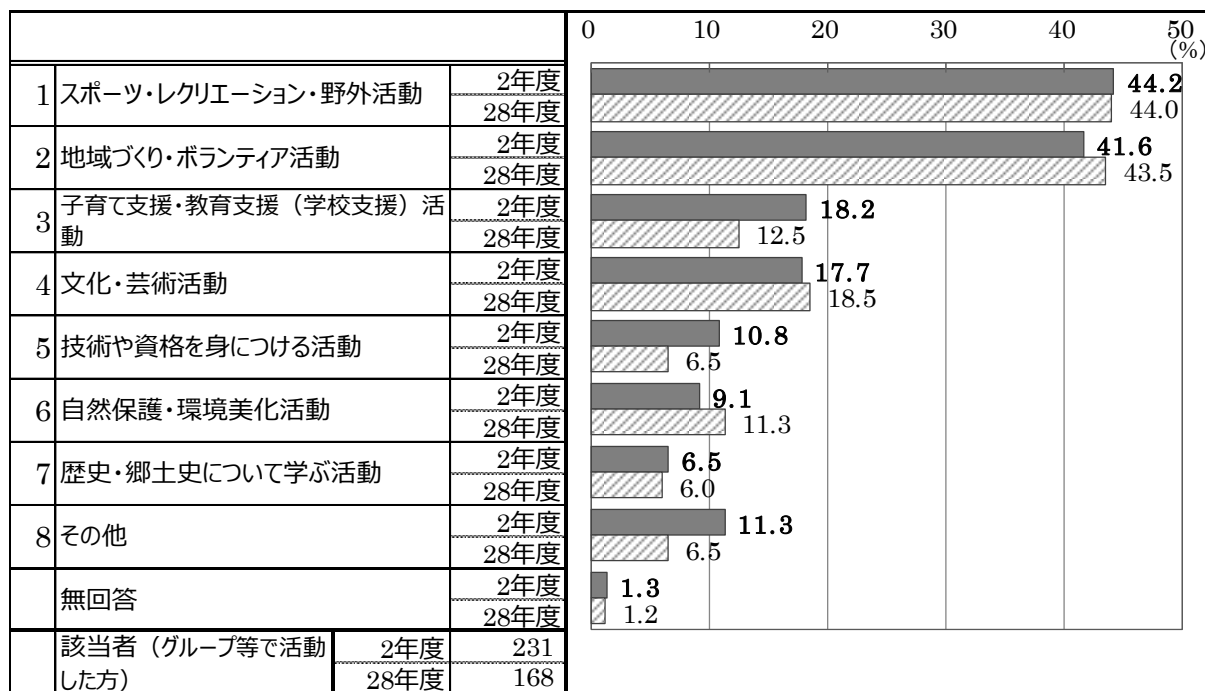
問2で「1. (生涯学習を) 行ったことがある」を選ばれた方
 問4で「8. グループ・サークル・団体など」を選ばれた方
【問4-1】 どのような活動を行う団体ですか。(〇はいくつでも)



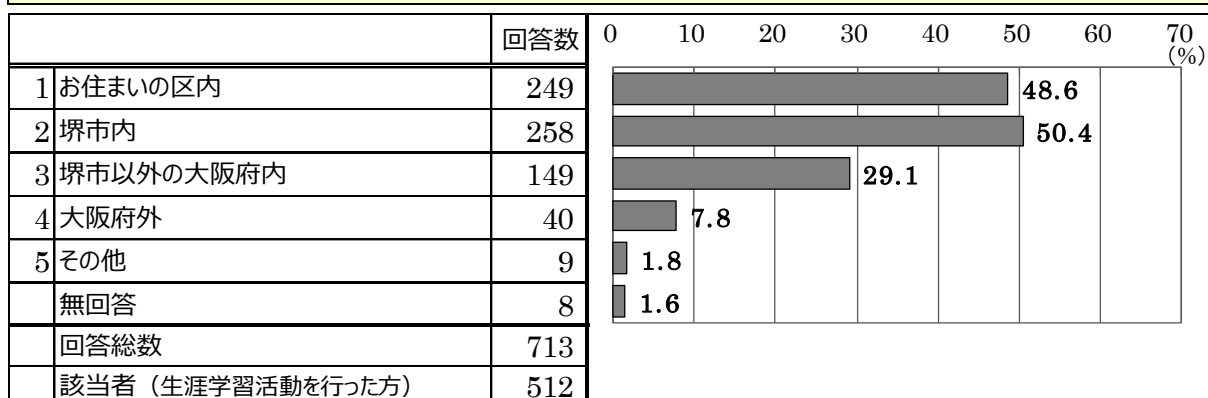
※その他：趣味のグループ、会社、老人クラブ、勉強会、自治会 など

- ・生涯学習を行ったグループ・サークル・団体の活動内容(複数回答)は、「**スポーツ・レクリエーション・野外活動**」「**地域づくり・ボランティア活動**」が4割を超えている。
- ・前回調査と比べると、「**子育て支援・教育支援(学校支援)活動**」が5.7ポイント、「**技術や資格を身につける活動**」が4.3ポイント多くなっている。

【生涯学習活動を行っている団体の活動目的 前回調査との比較(複数回答)】



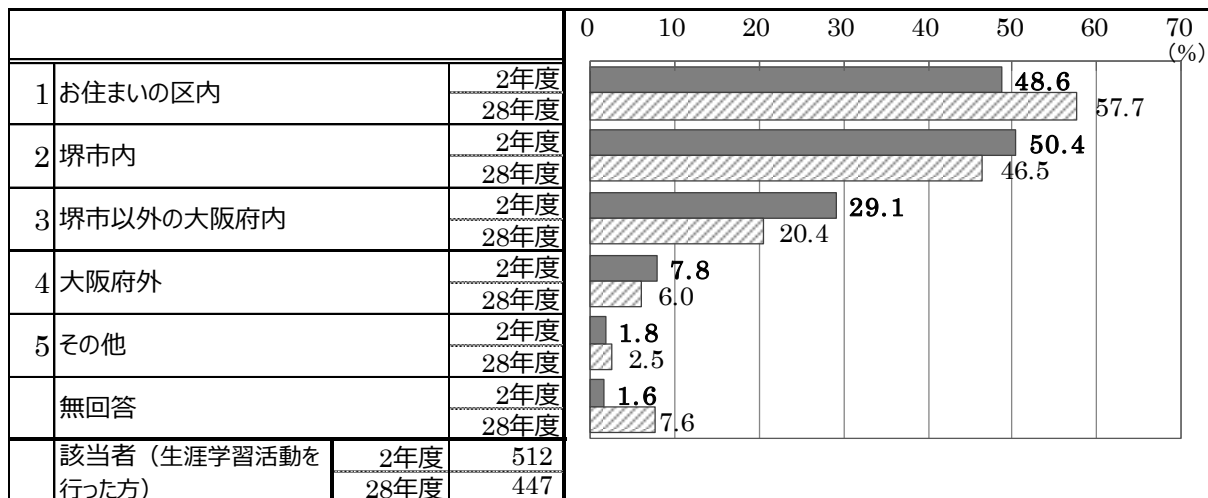
問2で「1. (生涯学習を) 行ったことがある」を選ばれた方
【問5】どこで生涯学習を行いましたか。(〇はいくつでも)



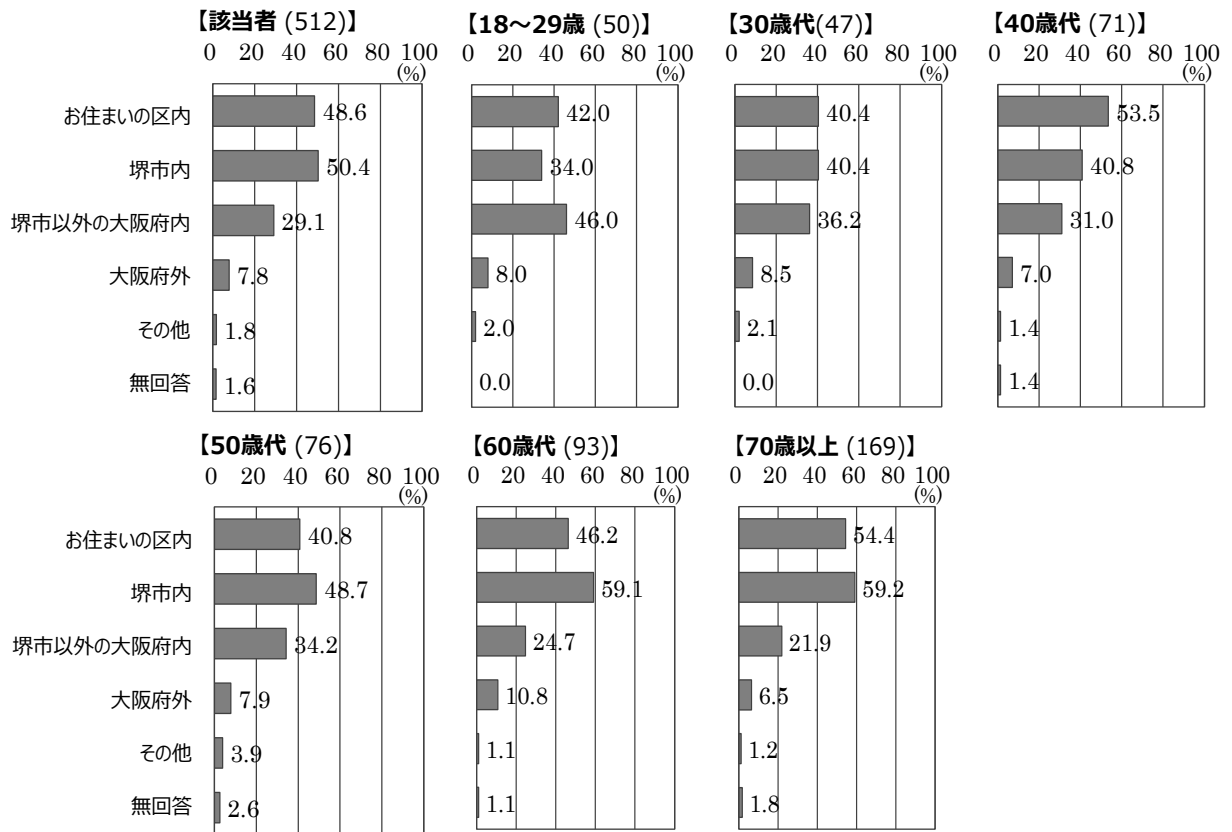
※その他：外国、通信教育・インターネット、職場、作業所 など

- ・生涯学習を行った場所（複数回答）は、「堺市内」が5割を超えており、次いで「**お住まいの区内**」が4割を超えている。
- ・前回調査と比べると、「お住まいの区内」が9.1ポイント、「堺市内」が3.9ポイント減っており、「堺市以外の大阪府内」が8.7ポイント多くなっている。
- ・年齢別にみると、『18～29歳』は「堺市以外の大阪府内」が最も多く、『30歳代』は「お住まいの区内」と「堺市内」が同率であり、『40歳代』は「お住まいの区内」が最も多くなっている。

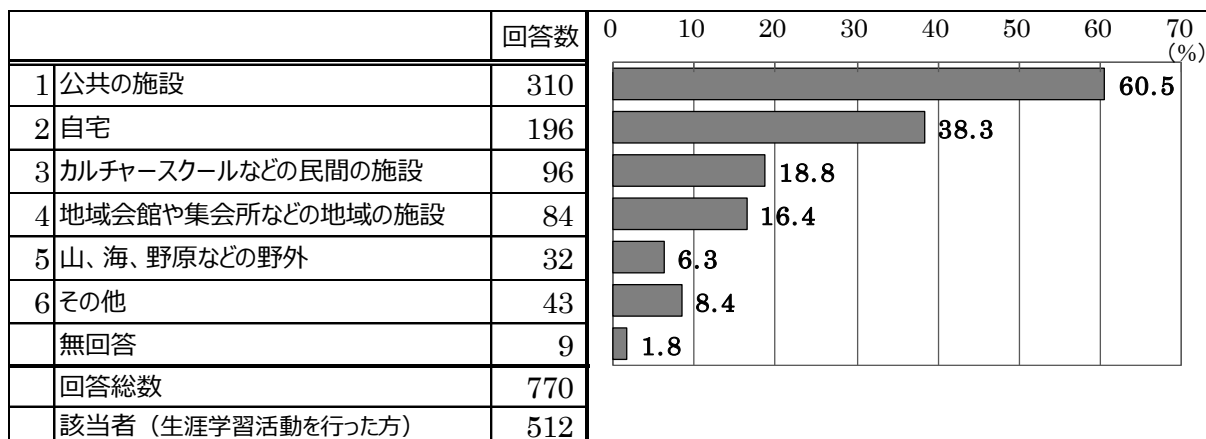
【生涯学習を行った場所 前回調査との比較（複数回答）】



【年齢別 生涯学習を行った場所（複数回答）】



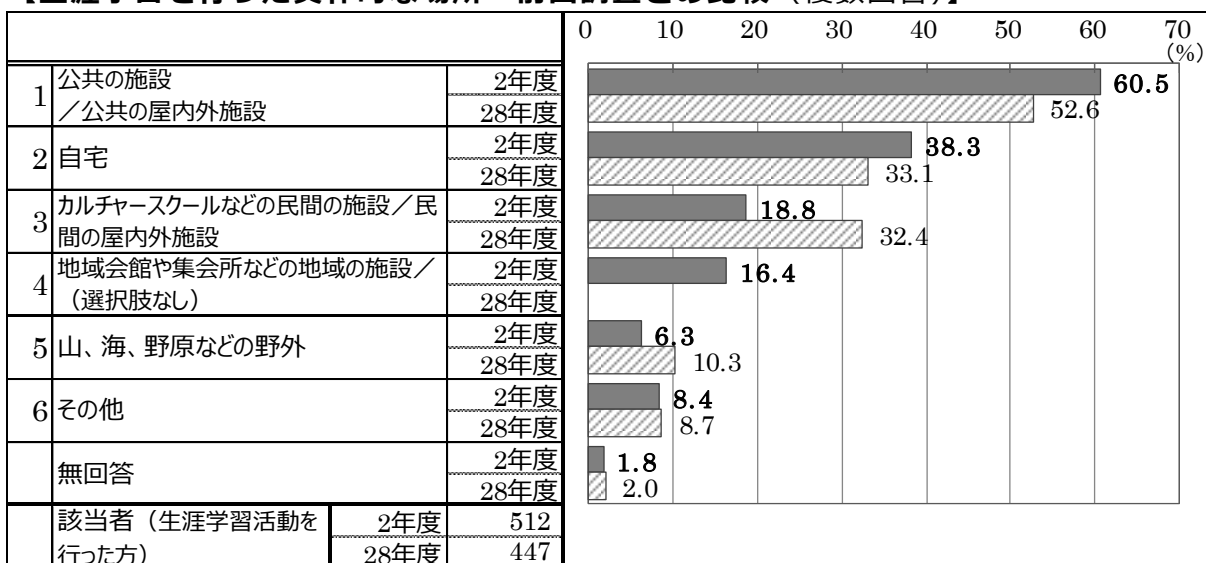
問2で「1. (生涯学習を) 行ったことがある」を選ばれた方
【問6】生涯学習を行った具体的な場所をお答えください。(〇はいくつでも)



※その他：会社・勤務先、医療機関・福祉施設、カフェ・飲食店、自動車教習所、家の近所、美術館、神社、ホテル など

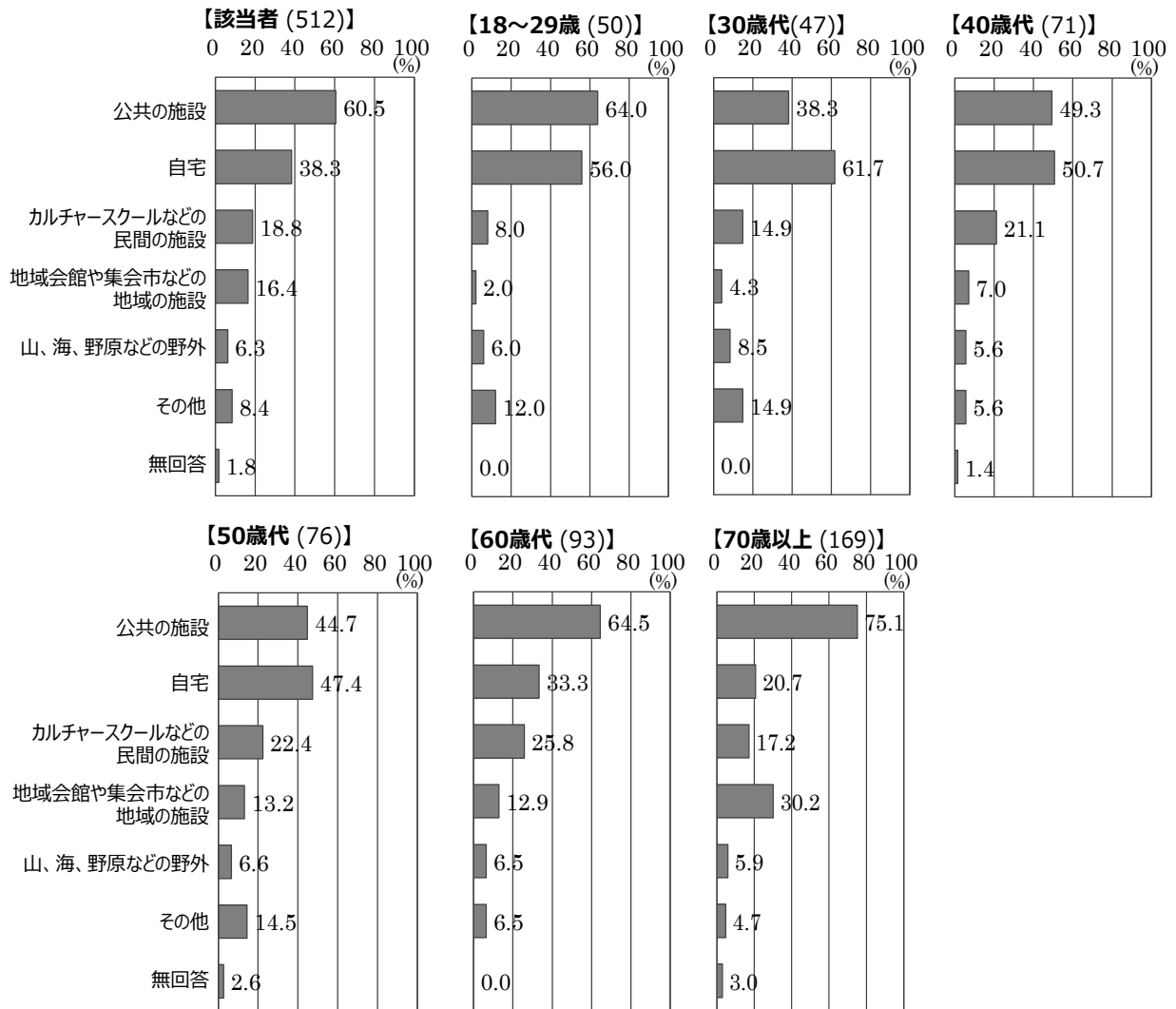
- ・生涯学習を行った具体的な場所(複数回答)は、「**公共の施設**」が6割を超えており、次いで「**自宅**」「**カルチャースクールなどの民間の施設**」となっている。
- ・前回調査と比べると、「**公共の施設**(前回：公共の屋内外施設)」が7.9ポイント、「**自宅**」が5.2ポイント多くなっており、「**カルチャースクールなどの民間の施設**(前回：民間の屋内外施設)」は13.6ポイント少なくなっている。
- ・年齢別にみると、『30歳代』『40歳代』『50歳代』は「**自宅**」が最も多くなっている。また『60歳代』は「**カルチャースクールなどの民間の施設**」が他の年代に比べて多くなっている。

【生涯学習を行った具体的な場所 前回調査との比較(複数回答)】



生涯学習に関する市民意識調査

【年齢別 生涯学習を行った具体的な場所（複数回答）】



問2で「1. (生涯学習を) 行ったことがある」を選ばれた方

問6で「2. 公共の施設」を選ばれた方

【問6-1】どのような施設ですか。(〇はいくつでも)

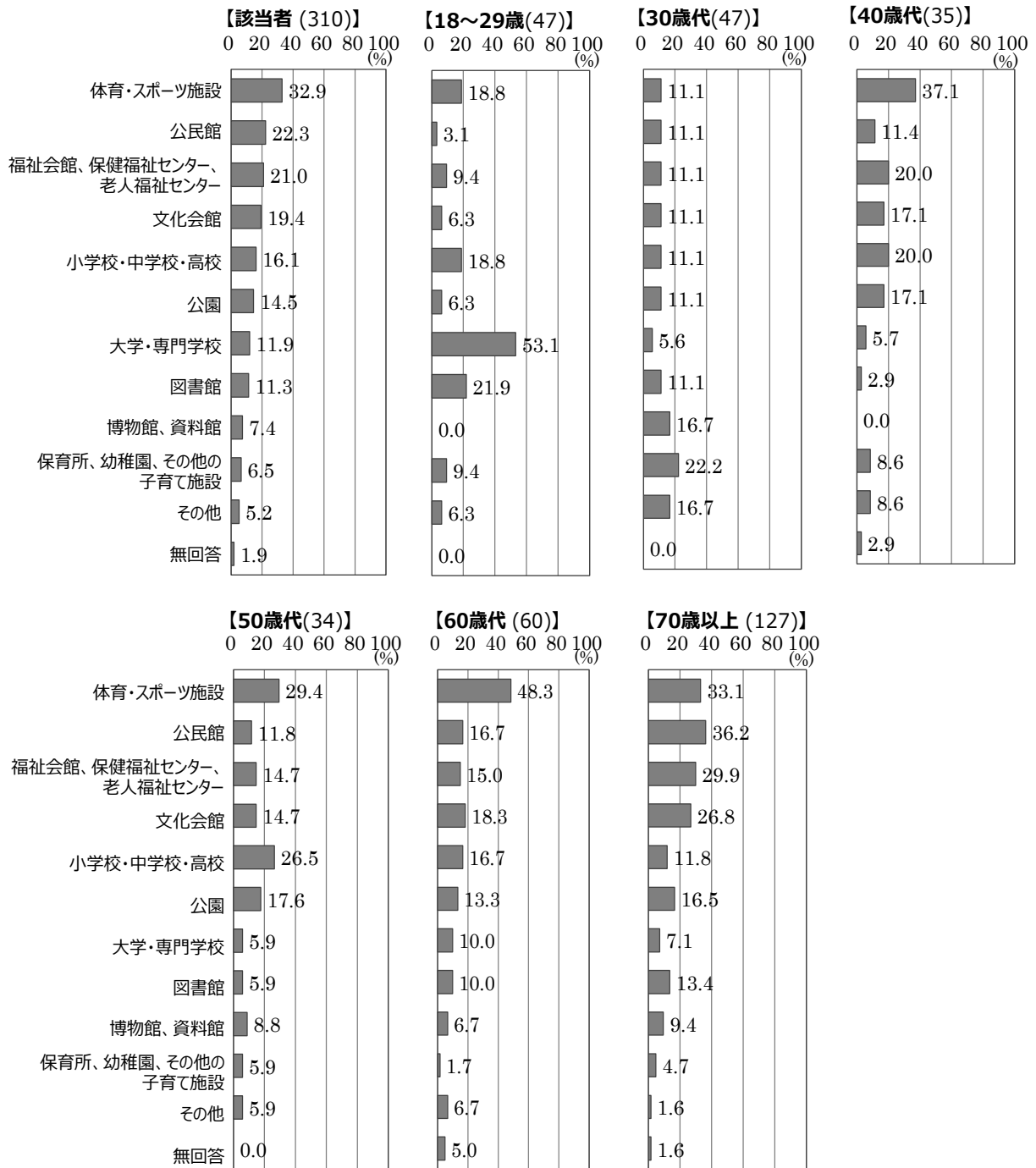
	回答数	0	10	20	30	40	50 (%)
1 体育・スポーツ施設	102						
2 公民館	69	22.3					
3 福祉会館、保健福祉センター、老人福祉センター	65	21.0					
4 文化会館	60	19.4					
5 小学校・中学校・高校	50	16.1					
6 公園	45	14.5					
7 大学・専門学校	37	11.9					
8 図書館	35	11.3					
9 博物館、資料館	23	7.4					
10 保育所、幼稚園、その他子育て施設	20	6.5					
11 その他	16	5.2					
無回答	6	1.9					
回答総数	528						
該当者 (公共施設を利用した方)	310						

※その他：商工会議所、道路、ふれあい会館・男女共同参画センター、国際交流センター、市役所 など

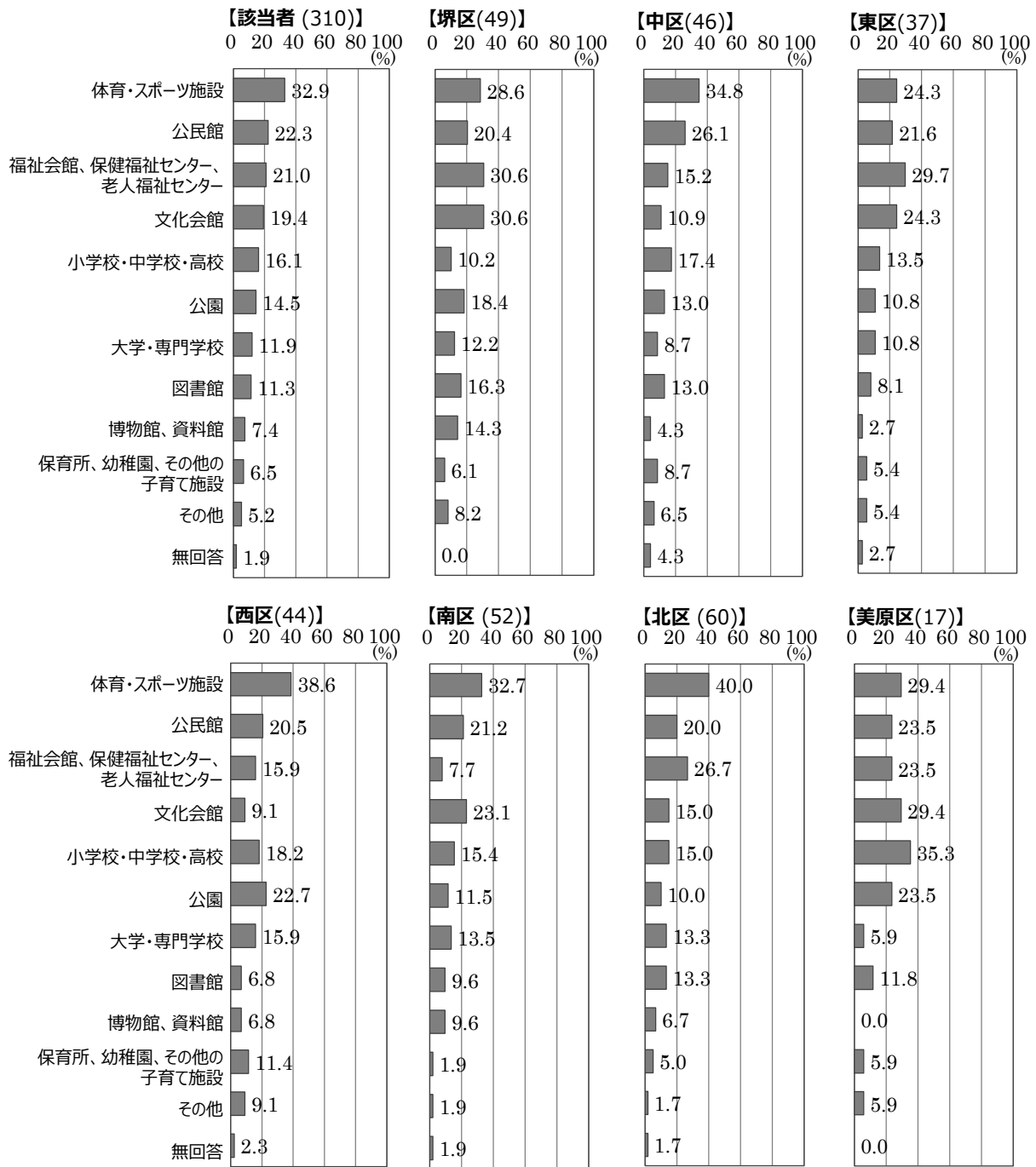
- ・生涯学習を行った公共の施設（複数回答）は、「**体育・スポーツ施設**」が3割を超えており、次いで「**公民館**」「**福祉会館、保健福祉センター、老人福祉センター**」となっている。
- ・年齢別にみると、『18～29歳』は「**大学・専門学校**」が半数を超えており、『30歳代』は「**保育所、幼稚園、その他の子育て施設**」が、『70歳以上』は「**公民館**」が多くなっている。
- ・居住場所別にみると、『堺区』は「**福祉会館、保健福祉センター、老人福祉センター**」と「**文化会館**」が最も多く、『東区』は「**福祉会館、保健福祉センター、老人福祉センター**」が最も多く、『美原区』は「**小学校・中学校・高校**」が最も多くなっている。

生涯学習に関する市民意識調査

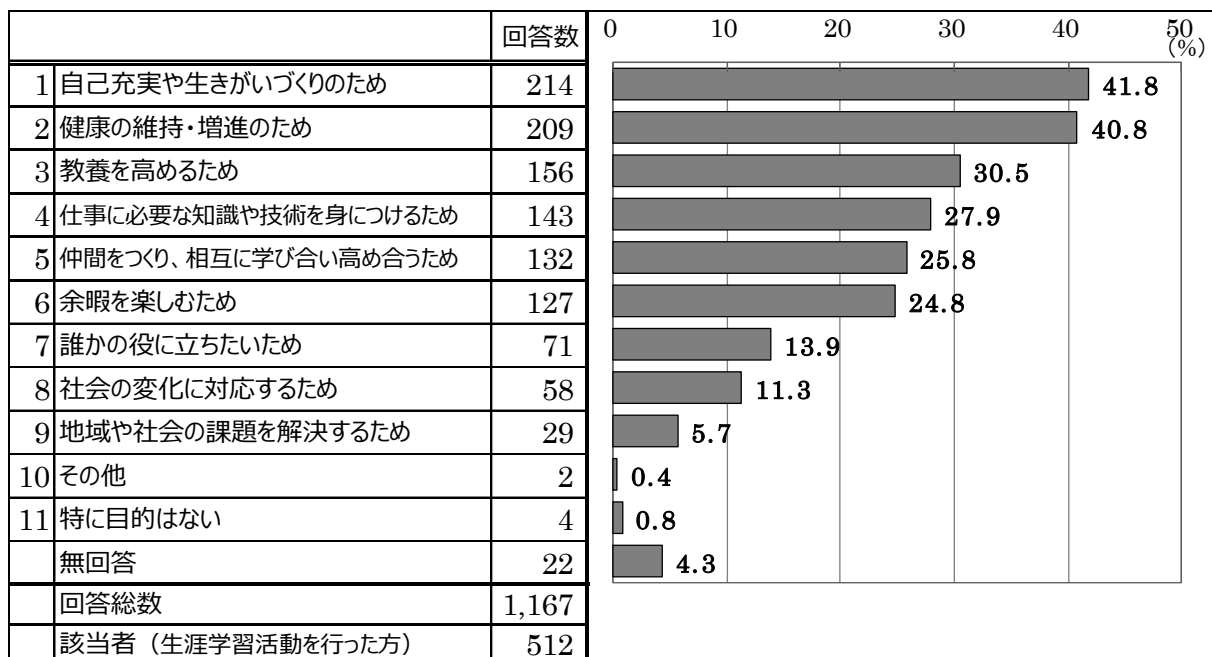
【年齢別 生涯学習を行った公共施設の種類の種類（複数回答）】



【居住場所別 生涯学習を行った公共施設の種類（複数回答）】



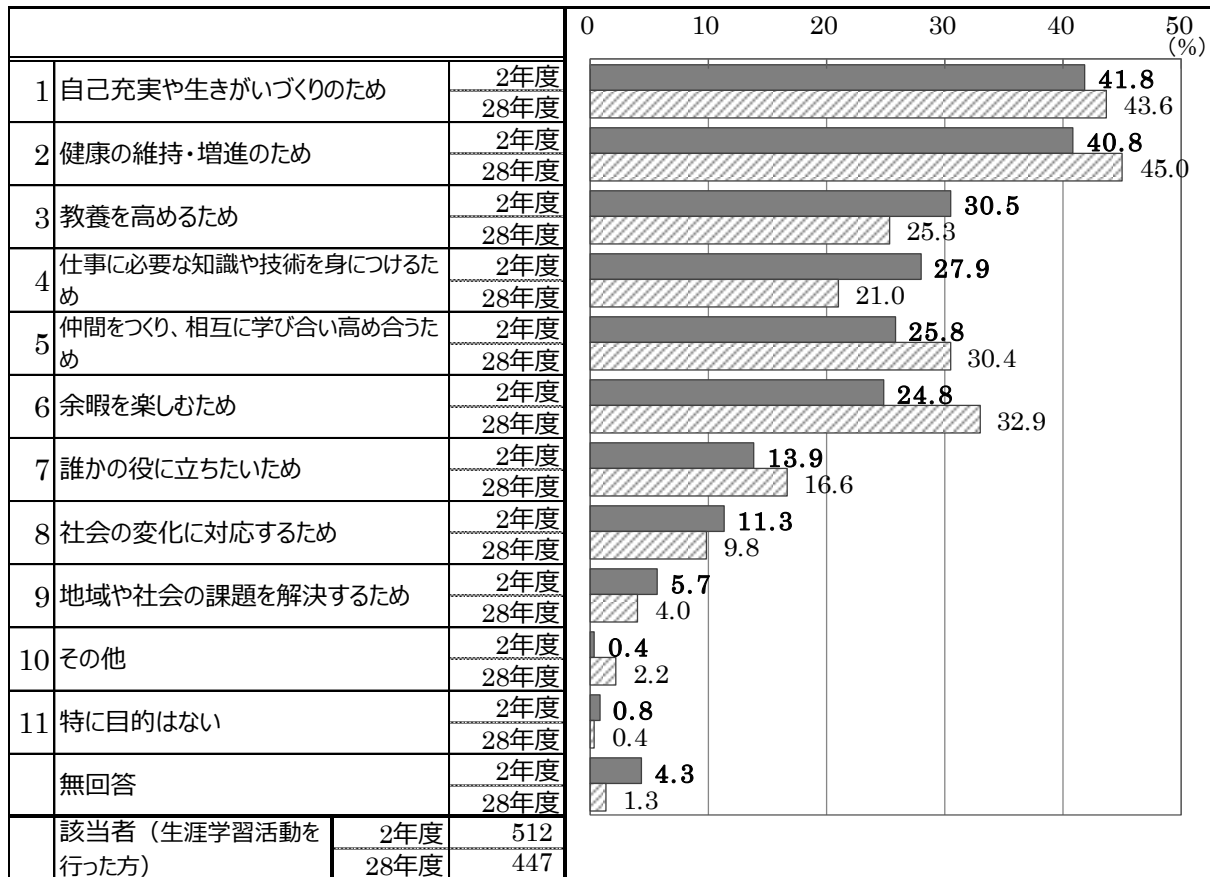
問2で「1. (生涯学習を) 行ったことがある」を選ばれた方
【問7】生涯学習を行った目的は何ですか。(〇は3つまで)



※その他：一度やってみたかったから など

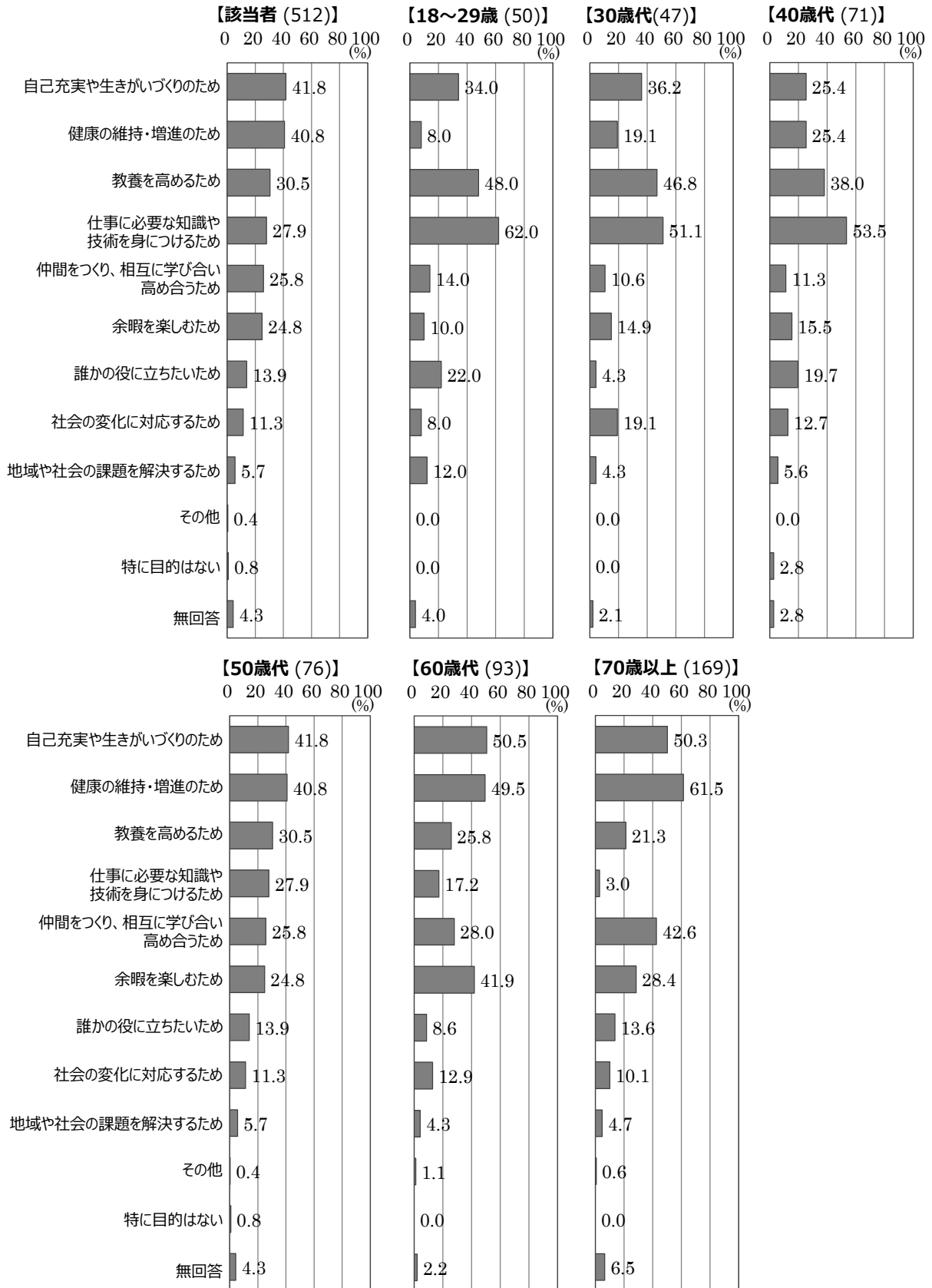
- ・生涯学習を行った目的（複数回答）は、「自己充実や生きがいづくりのため」「健康の維持・増進のため」がともに4割を超えている。
- ・前回調査と比べると、「余暇を楽しむため」が8.1ポイント、「仲間をつくり、相互に学び合い高め合うため」が4.6ポイント、「健康の維持・増進のため」が4.2ポイント少なくなっている。また、「仕事に必要な知識や技術を身につけるため」が6.9ポイント、「教養を高めるため」が5.2ポイント多くなっている。
- ・年齢別にみると、『18～29歳』『30歳代』『40歳代』は「仕事に必要な知識や技術を身につけるため」が最も多く、次いで「教養を高めるため」が多くなっている。『70歳以上』は「健康の維持・増進のため」が最も多く、次いで「自己充実や生きがいづくりのため」が多くなっている。また、『60歳代』は「余暇を楽しむため」が、『70歳以上』は「仲間をつくり、相互に学び合い高め合うため」が他の年代に比べて多くなっている。

【生涯学習を行った目的 前回調査との比較（複数回答）】

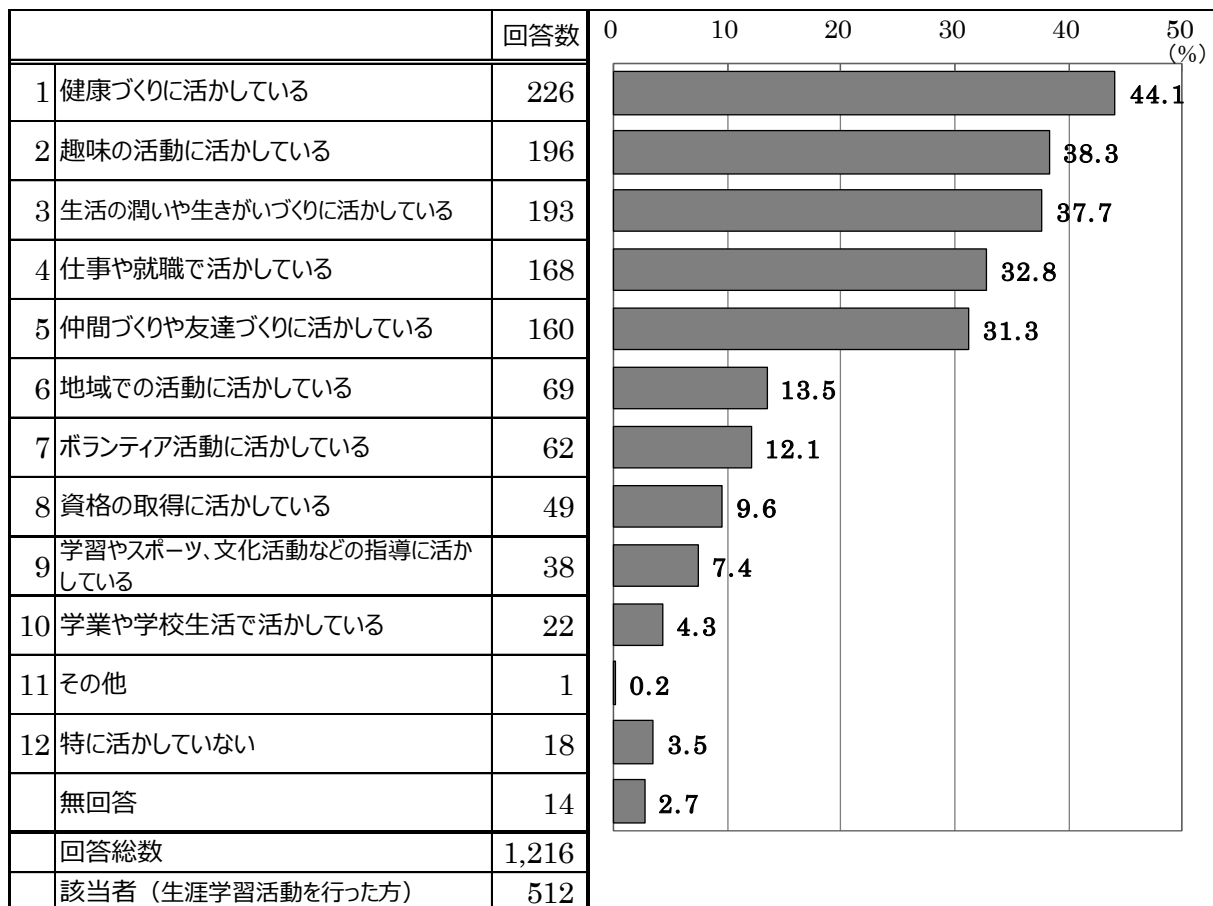


生涯学習に関する市民意識調査

【年齢別 生涯学習を行った目的（複数回答）】



問2で「1. (生涯学習を) 行ったことがある」を選ばれた方
【問8】生涯学習で身につけた知識や技能や経験は、どのような場面で活かしていますか。(〇はいくつでも)

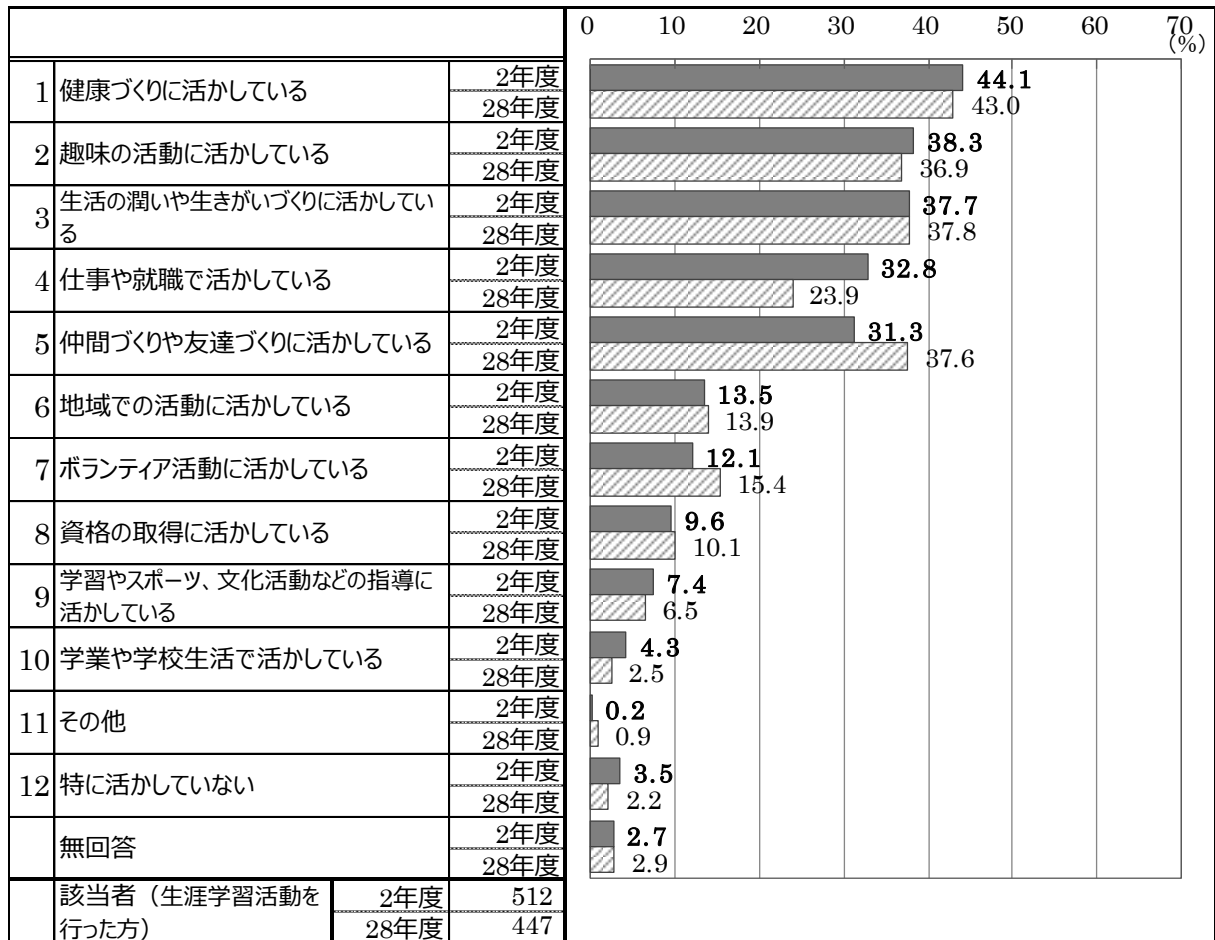


※その他：(具体の記述なし)

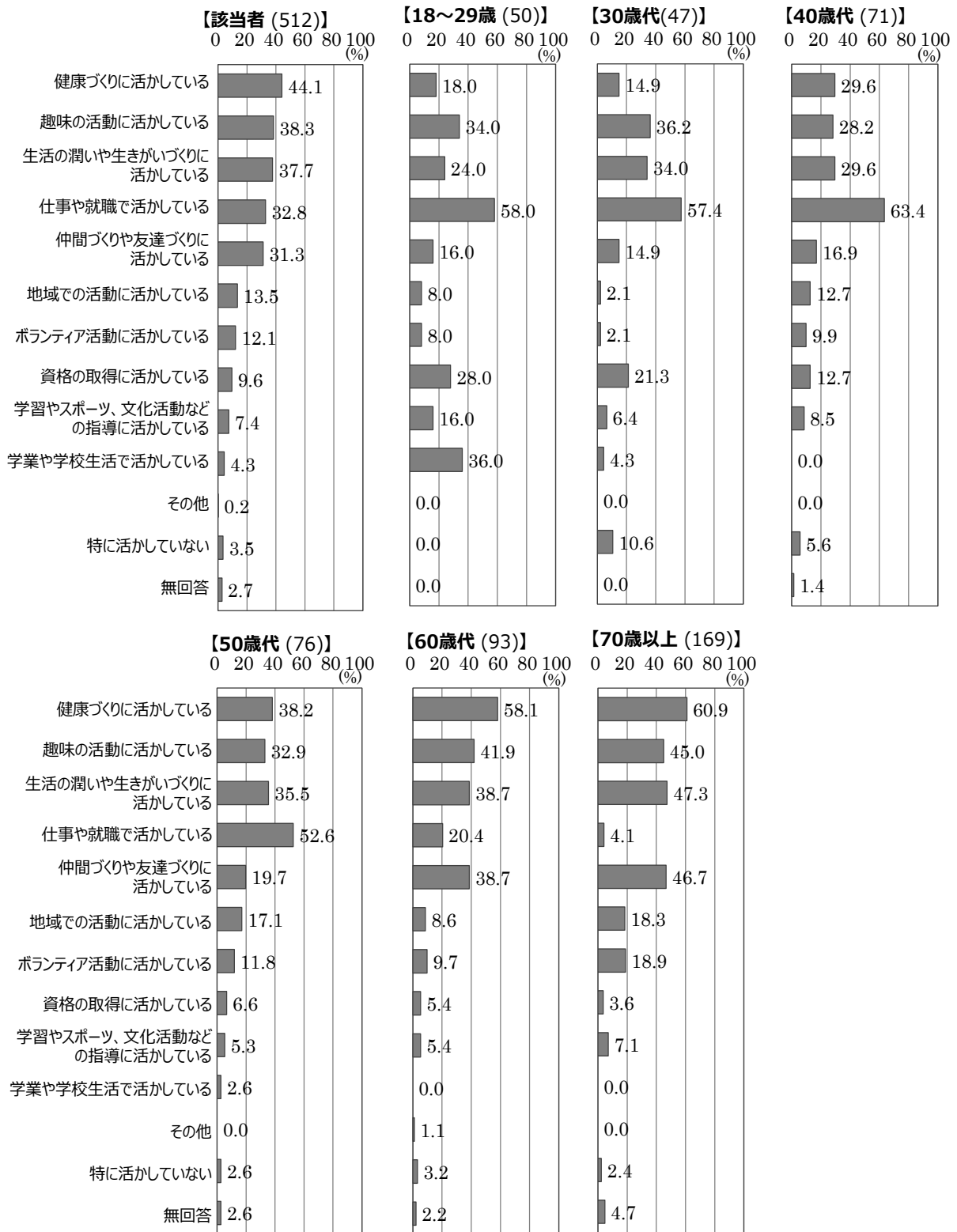
- ・生涯学習で身につけた知識や技能や経験を活かしている場面(複数回答)は、「健康づくりに活かしている」が4割を超えており、次いで「趣味の活動に活かしている」「生活の潤いや生きがいづくりに活かしている」「仕事や就職で活かしている」「仲間づくりや友達づくりに活かしている」が3割を超えている。
- ・前回調査と比べると、「仕事や就職で活かしている」が8.9ポイント少なくなっている。
- ・年齢別にみると、『18～29歳』『30歳代』『40歳代』『50歳代』は「仕事や就職で活かしている」が最も多く、『60歳代』『70歳以上』は「健康づくりに活かしている」が最も多くなっている。また、『18～29歳』は「学業や学校生活で活かしている」が、『70歳以上』は「生活の潤いや生きがいづくりに活かしている」「仲間づくりや友達づくりに活かしている」が他の年代に比べて多くなっている。

生涯学習に関する市民意識調査

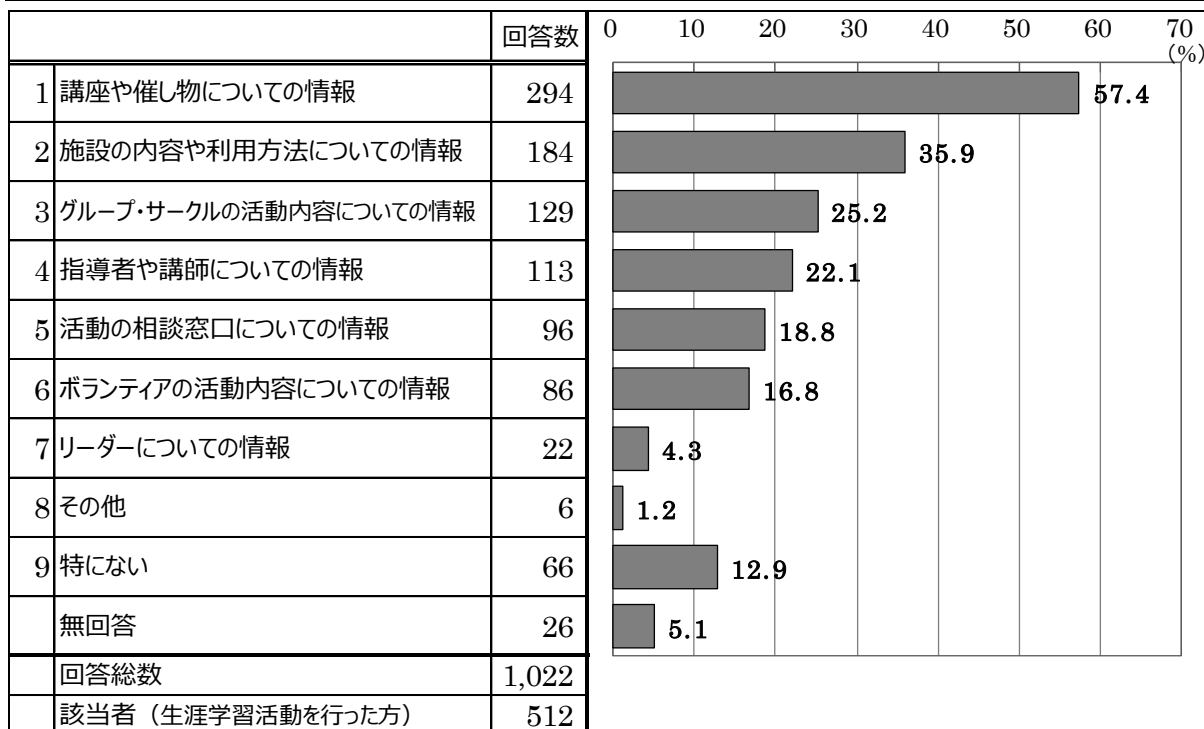
【生涯学習で身につけた知識や技能などを活かしている場面 前回調査との比較（複数回答）】



【年齢別 生涯学習で身につけた知識や技能などを活かしている場面（複数回答）】



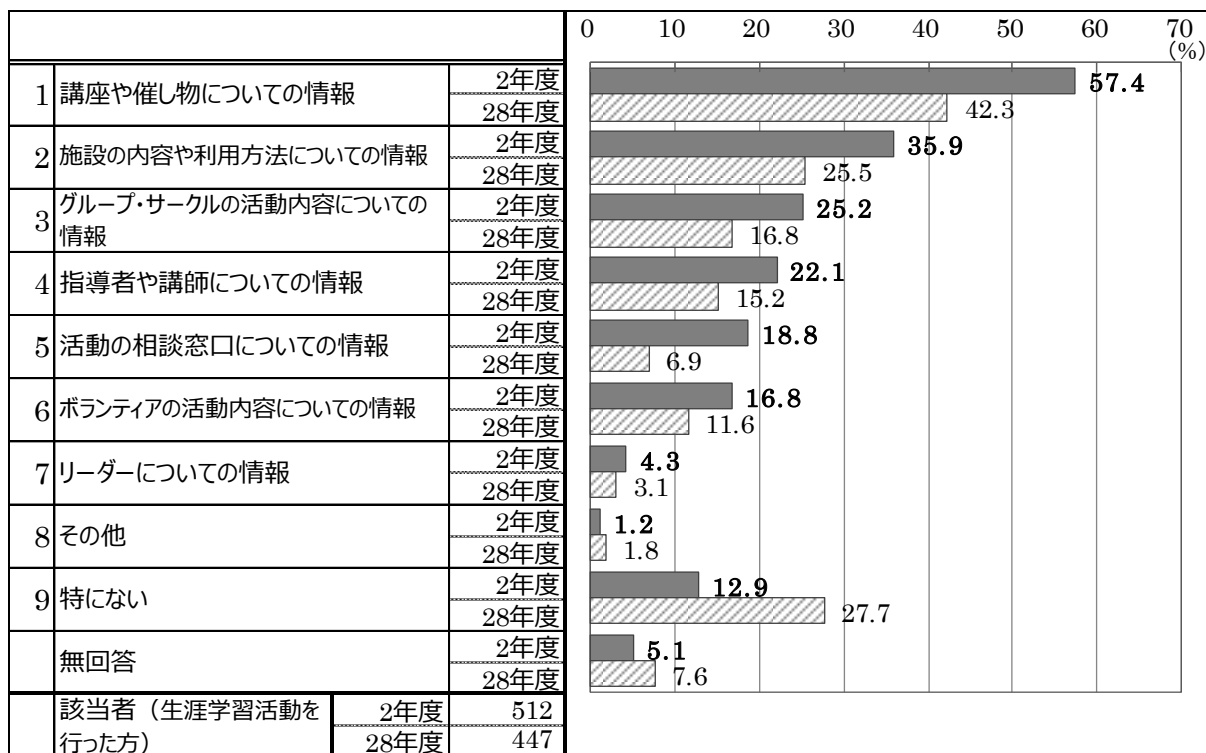
問2で「1. (生涯学習を) 行ったことがある」を選ばれた方
【問9】生涯学習を行う上で、どのような情報があればよいと思いますか。(〇はいくつでも)



※その他：ICT・情報系の動向、行政からの支援 など

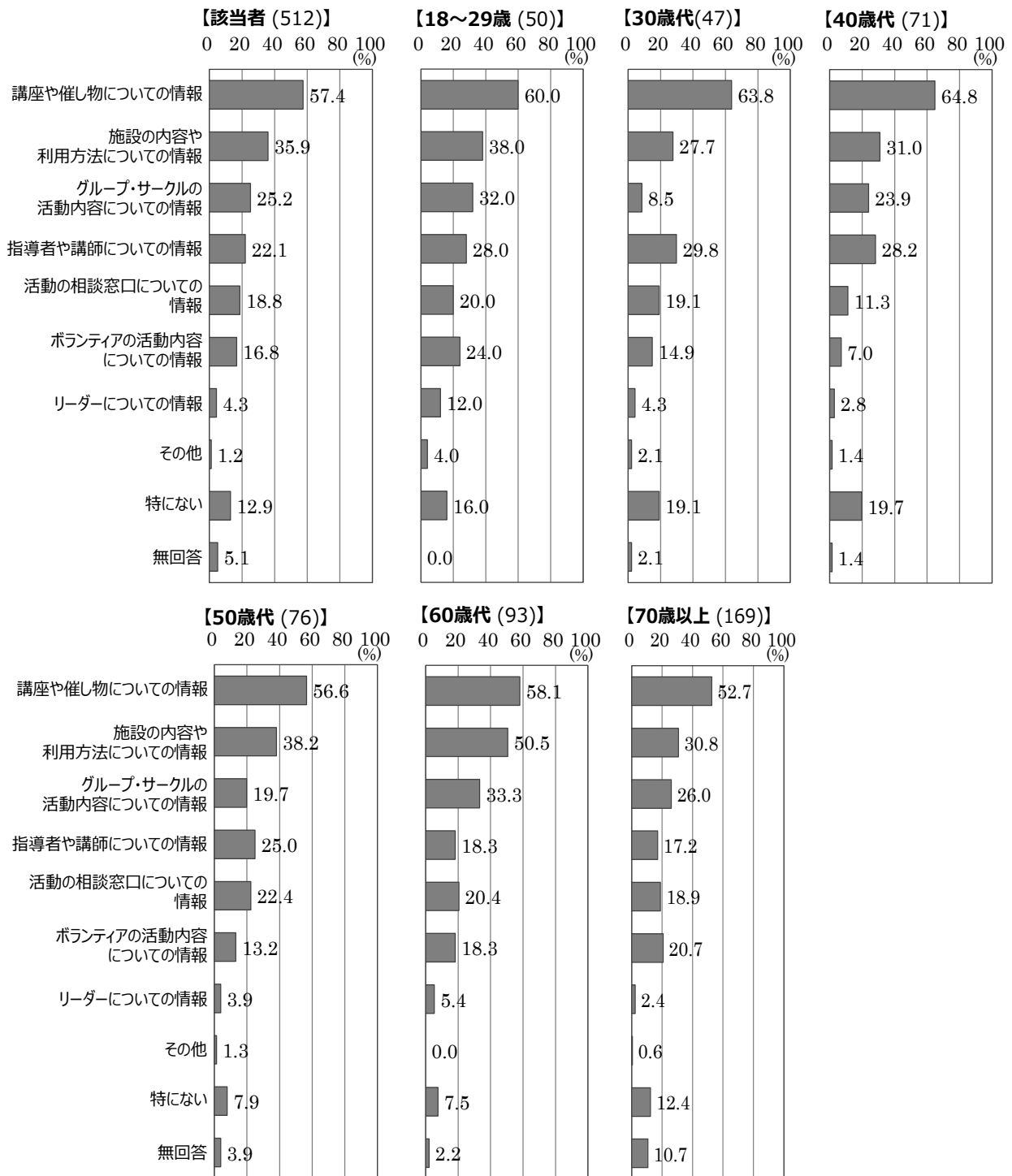
- ・生涯学習を行う上で、あればよいと思う情報（複数回答）は、「**講座や催し物についての情報**」が半数を超えており、次いで「**施設の内容や利用方法についての情報**」が3割を超えている。
- ・前回調査と比べると、「**講座や催し物についての情報**」が15.1ポイント、「**活動の相談窓口についての情報**」が11.9ポイント、「**施設の内容や利用方法についての情報**」が10.0ポイント多くなっている。なお、「**特にない**」が14.8ポイント少なくなっており、情報があれば良いと思う人が多くなっていることがうかがえる。
- ・年齢別にみると、『60歳代』は「**施設の内容や利用方法についての情報**」が他の年代よりも多く、『30歳代』は「**グループ・サークルの活動内容についての情報**」が少なくなっている。

【生涯学習であればよいと思う情報 前回調査との比較（複数回答）】



生涯学習に関する市民意識調査

【年齢別 生涯学習であればよいと思う情報（複数回答）】



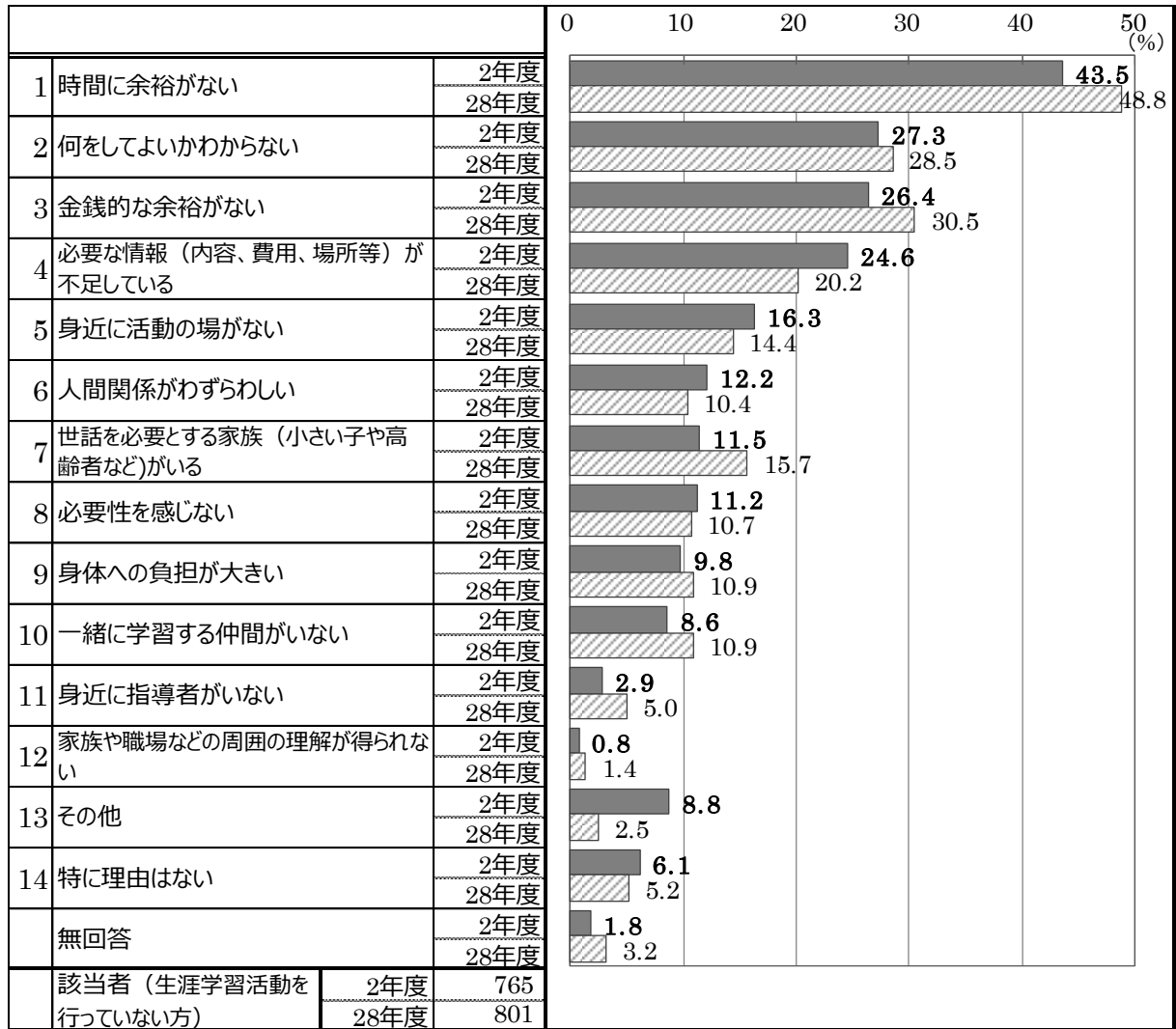
問2で「2.（生涯学習を）行っていない」を選ばれた方
【問10】生涯学習を行っていない理由は何ですか。（〇は3つまで）

	回答数	0	10	20	30	40	50 (%)	
1 時間に余裕がない	333							43.5
2 何をしてもよいかわからない	209							27.3
3 金銭的な余裕がない	202							26.4
4 必要な情報が不足している	188							24.6
5 身近に活動の場がない	125							16.3
6 人間関係がわずらわしい	93							12.2
7 世話を必要とする家族がいる	88							11.5
8 必要性を感じない	86							11.2
9 身体への負担が大きい	75							9.8
10 一緒に学習する仲間がない	66							8.6
11 身近に指導者がいない	22							2.9
12 周囲の理解が得られない	6							0.8
13 その他	67							8.8
14 特に理由はない	47							6.1
無回答	14							1.8
回答総数	1,621							
該当者（生涯学習活動を行っていない方）	765							

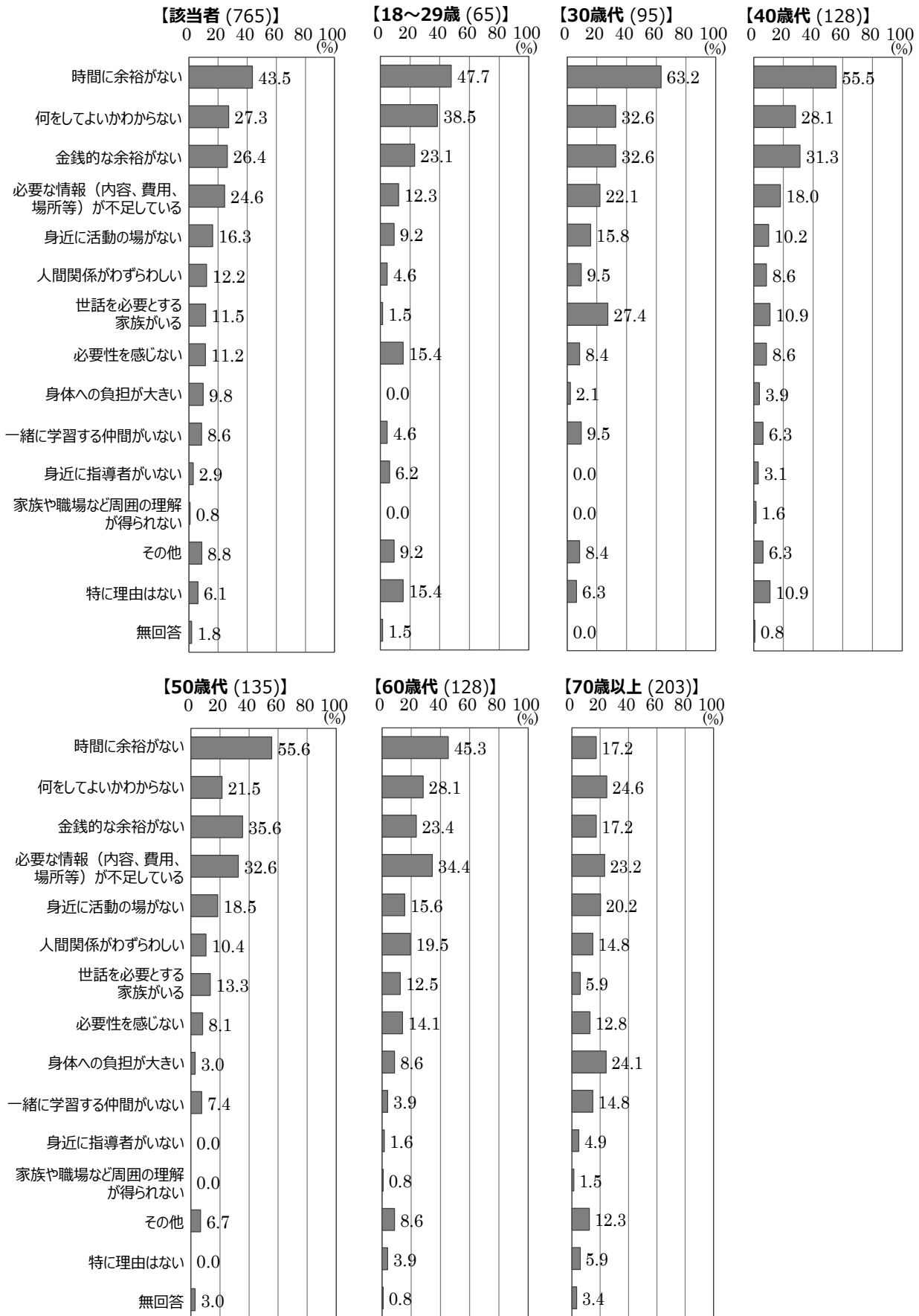
※その他：新型コロナウイルスのため、病気・体調のため、生涯学習を知らなかった、仕事をしている、高齢のため、関心はある、他に楽しみがある など

- ・生涯学習を行っていない理由（複数回答）は、「**時間に余裕がない**」が4割を超えており、次いで「**何をしてもよいかわからない**」「**金銭的な余裕がない**」となっている。
- ・前回調査と比べると、「**時間に余裕がない**」が5.3ポイント、「**金銭的な余裕がない**」が4.1ポイント少なくなっており、「**必要な情報（内容、費用、場所等）が不足している**」が4.4ポイント多くなっている。
- ・年齢別にみると、『18～29歳』は「**必要性を感じない**」が、『30歳代』は「**世話を必要とする家族がいる**」が、『60歳代』は「**必要な情報（内容、費用、場所等）が不足している**」が、『70歳以上』は「**身体への負担が大きい**」が他の年代よりも多くなっている。

【生涯学習を行っていない理由 前回調査との比較（複数回答）】



【年齢別 生涯学習を行っていない理由（複数回答）】



3 今後行ってみたい生涯学習

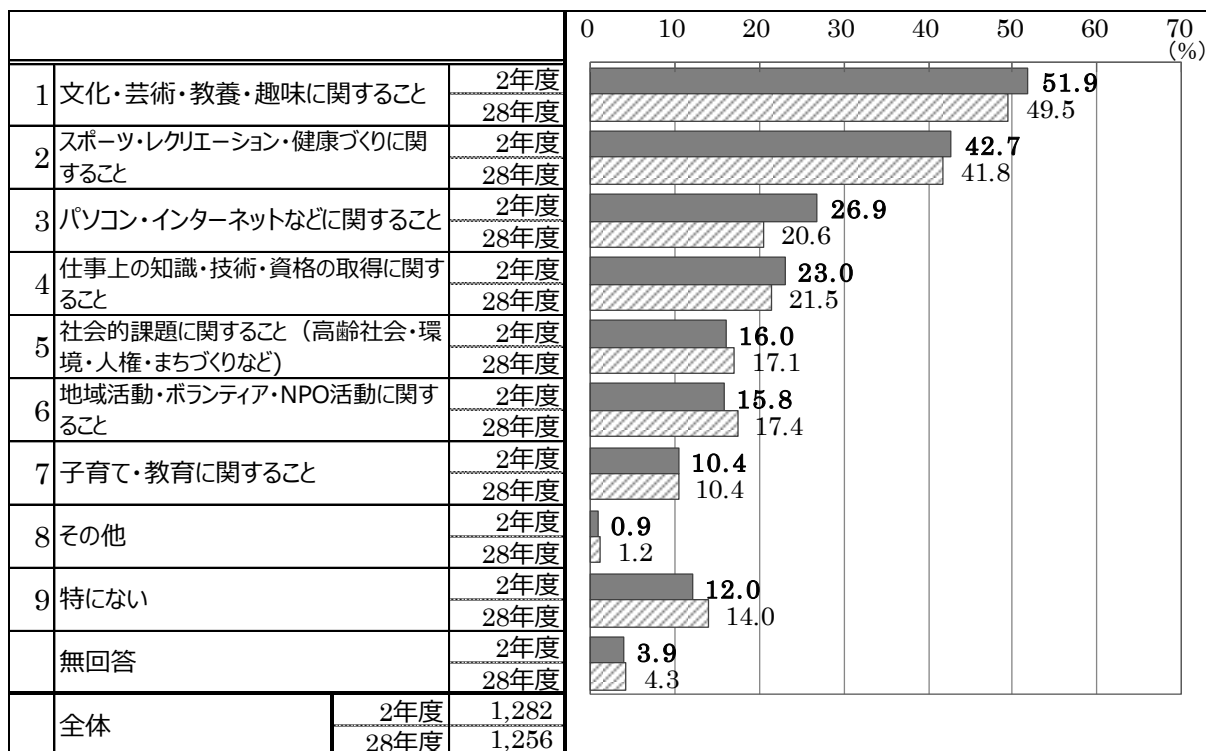
【問 11】 今後、行ってみたい生涯学習の分野はどのようなものですか。(〇はいくつでも)

	回答数	0	10	20	30	40	50	60 (%)	
1 文化・芸術・教養・趣味に関すること	665								51.9
2 スポーツ・レクリエーション・健康づくりに関すること	548								42.7
3 パソコン・インターネットなどに関すること	345								26.9
4 仕事上の技術・資格取得等に関すること	295								23.0
5 社会的課題に関すること	205								16.0
6 地域活動・ボランティア等に関すること	202								15.8
7 子育て・教育に関すること	133								10.4
8 その他	11								0.9
9 特にない	154								12.0
無回答	50								3.9
回答総数	2,608								
全体	1,282								

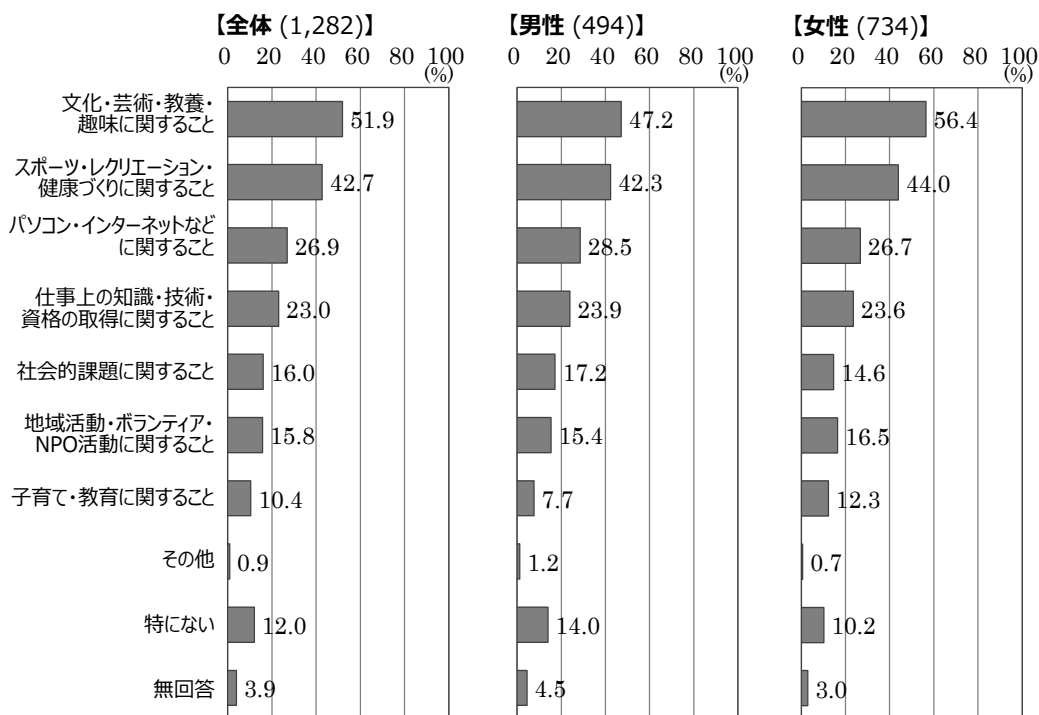
※その他：お金や投資、高齢者向けの無料講座、畑作り、必要にかられたら など

- ・今後行ってみたい生涯学習の分野（複数回答）は、「文化・芸術・教養・趣味に関すること」が半数を超えており、次いで「スポーツ・レクリエーション・健康づくりに関すること」が4割を超えている。
- ・前回調査と比べると、「パソコン・インターネットなどに関すること」が6.3ポイント多くなっている。
- ・性別にみると、『男性』は『女性』に比べて「社会的課題に関すること（高齢社会・環境・人権・まちづくりなど）」が多く、「文化・芸術・教養・趣味に関すること」は『女性』が多くなっている。なお、『男性』は「特にない」が『女性』よりも3.8ポイント多くなっている。
- ・年齢別にみると、『18～29歳』『30歳代』は「仕事上の知識・技術・資格の取得に関すること」が他の年代に比べ多くなっている。また『30歳代』は「子育て・教育に関すること」も多くなっている。

【今後行ってみたい生涯学習の分野 前回調査との比較（複数回答）】

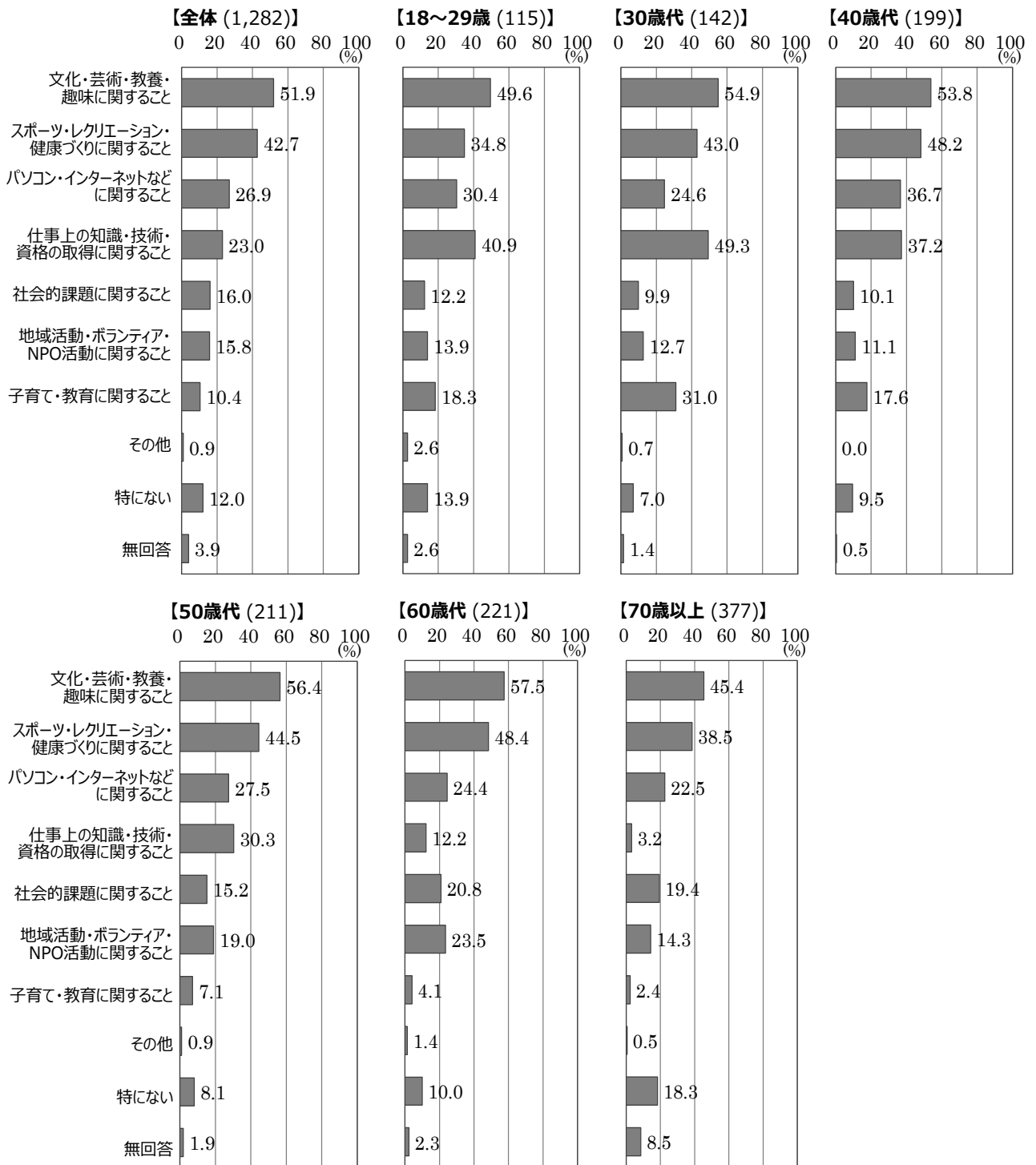


【性別 今後行ってみたい生涯学習の分野】

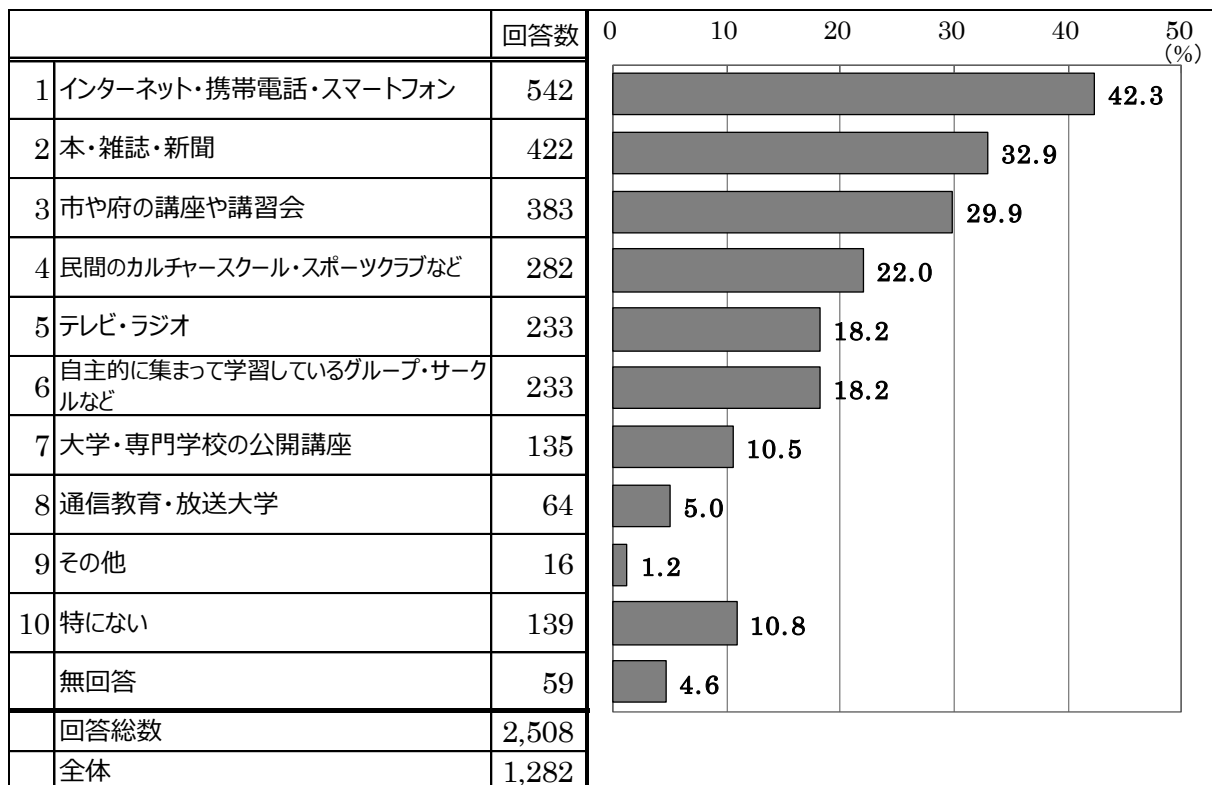


生涯学習に関する市民意識調査

【年齢別 今後行ってみたい生涯学習の分野（複数回答）】



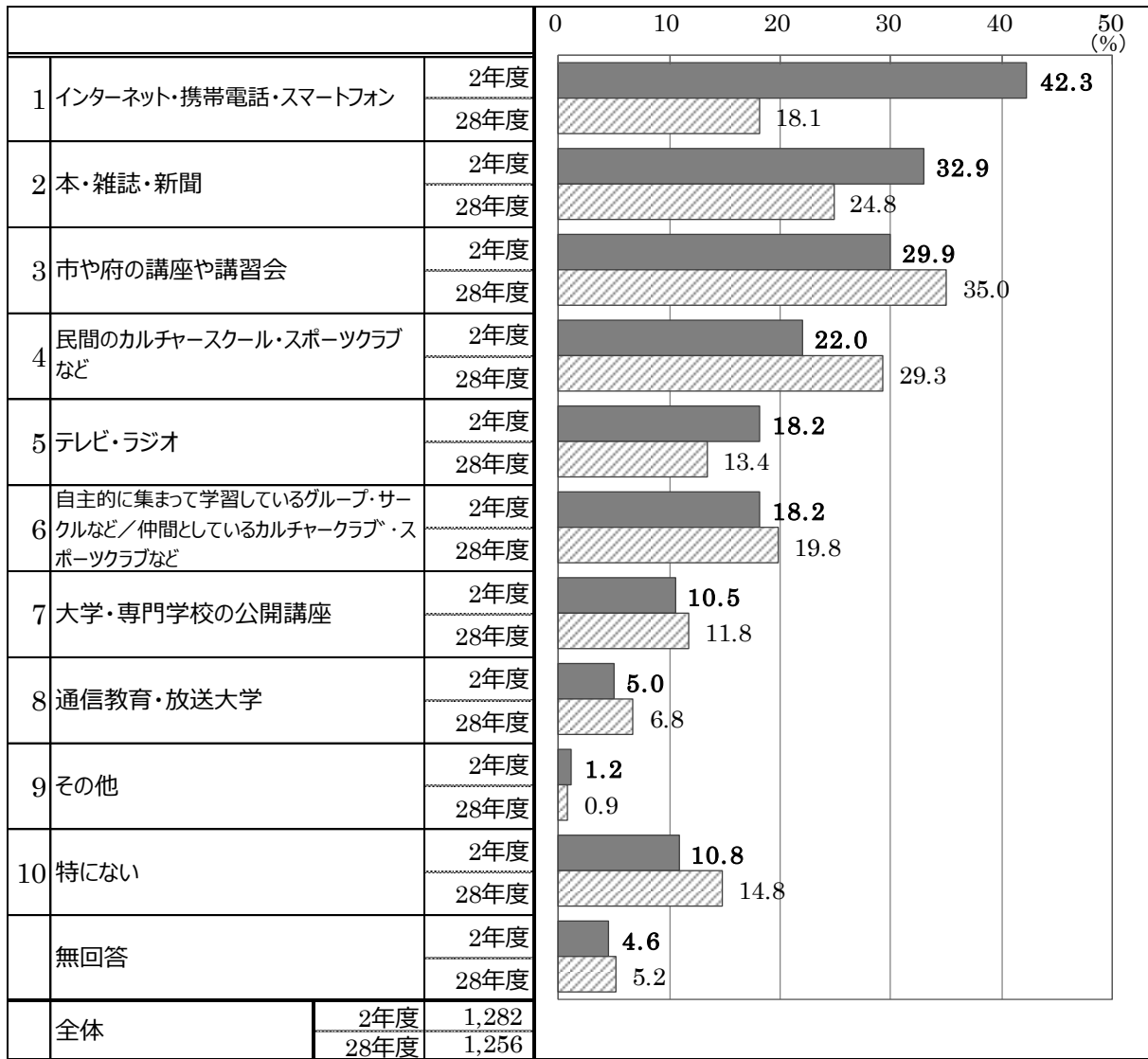
【問 12】 今後、どのような方法で生涯学習を行いたいですか。(〇は3つまで)



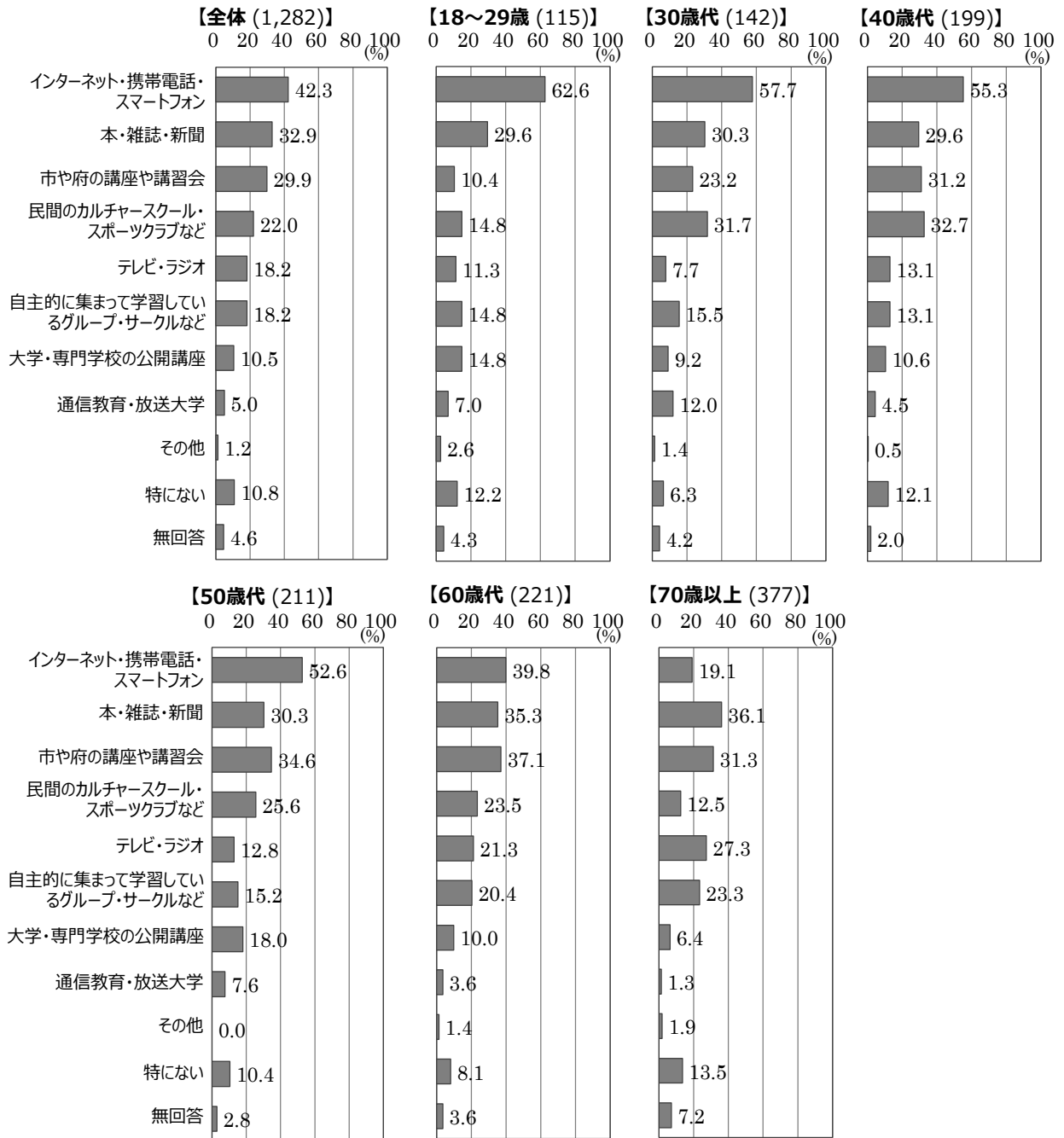
※その他：家の近くで、体操など体づくり、友達と一緒に、電子辞書 など

- ・今後生涯学習を行いたい方法（複数回答）は、「インターネット・携帯電話・スマートフォン」が4割を超えており、次いで「本・雑誌・新聞」「市や府の講座や講習会」となっている。
- ・前回調査と比べると、「インターネット・携帯電話・スマートフォン」が24.2ポイント、「本・雑誌・新聞」が8.1ポイント多くなっており、「民間のカルチャースクール・スポーツクラブなど」が7.3ポイント少なくなっている。これらのことから、今回の調査では、個々で学習する傾向が強まっていることがうかがえる。
- ・年齢別にみると、『70歳以上』は「本・雑誌・新聞」が最も多く、「インターネット・携帯電話・スマートフォン」が他の年代に比べ少なくなっている。『30歳代』『40歳代』は「民間のカルチャースクール・スポーツクラブなど」が他の年代に比べて多くなっている。

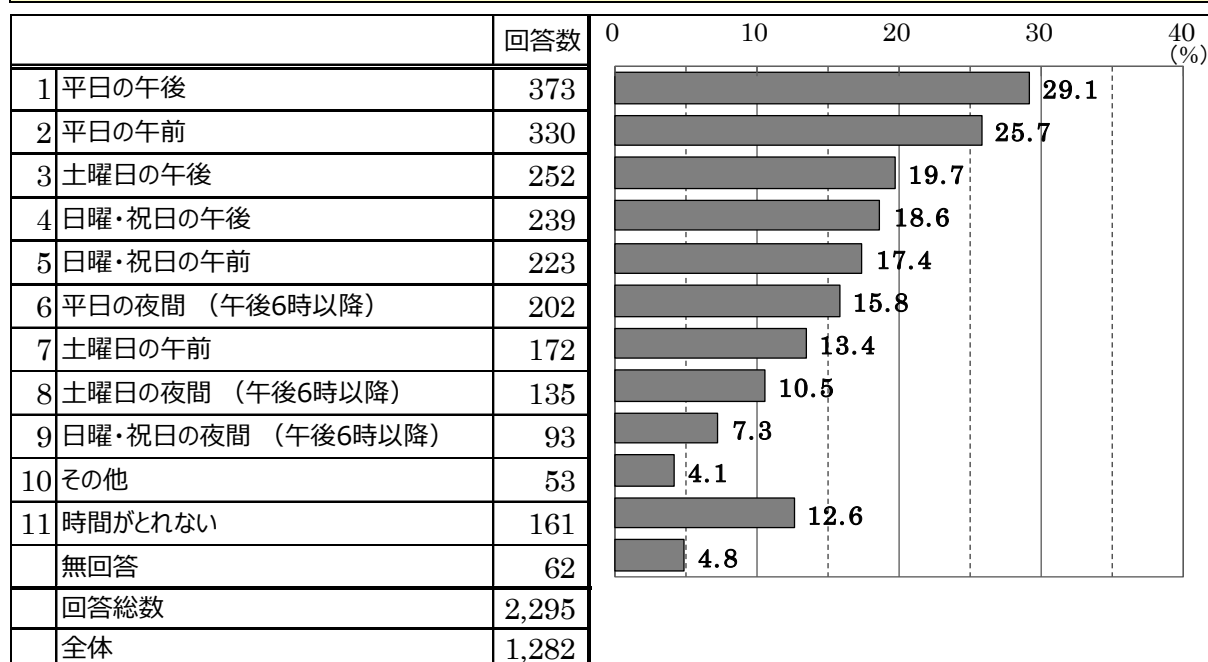
【今後行いたい生涯学習の方法 前回調査との比較（複数回答）】



【年齢別 今後行いたい生涯学習の方法（複数回答）】



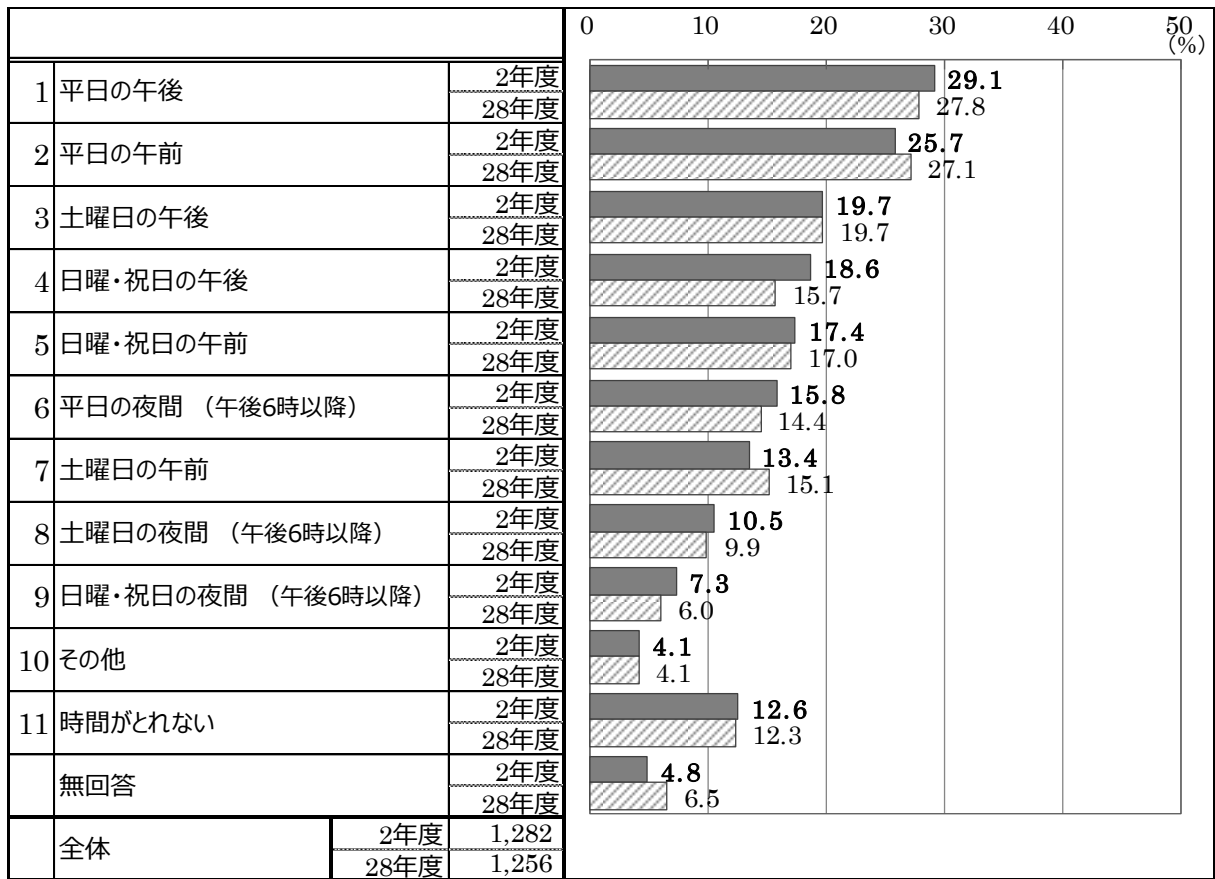
【問 13】生涯学習がしやすい時間帯はいつですか。(〇はいくつでも)



※その他：仕事が休みの日、決まった時間は無理、いつでも、特定の曜日や時間帯、家事や介護などの合間、平日の午後8時以降、早朝、生涯学習をしたくない、連休や長期休暇、必要な時 など

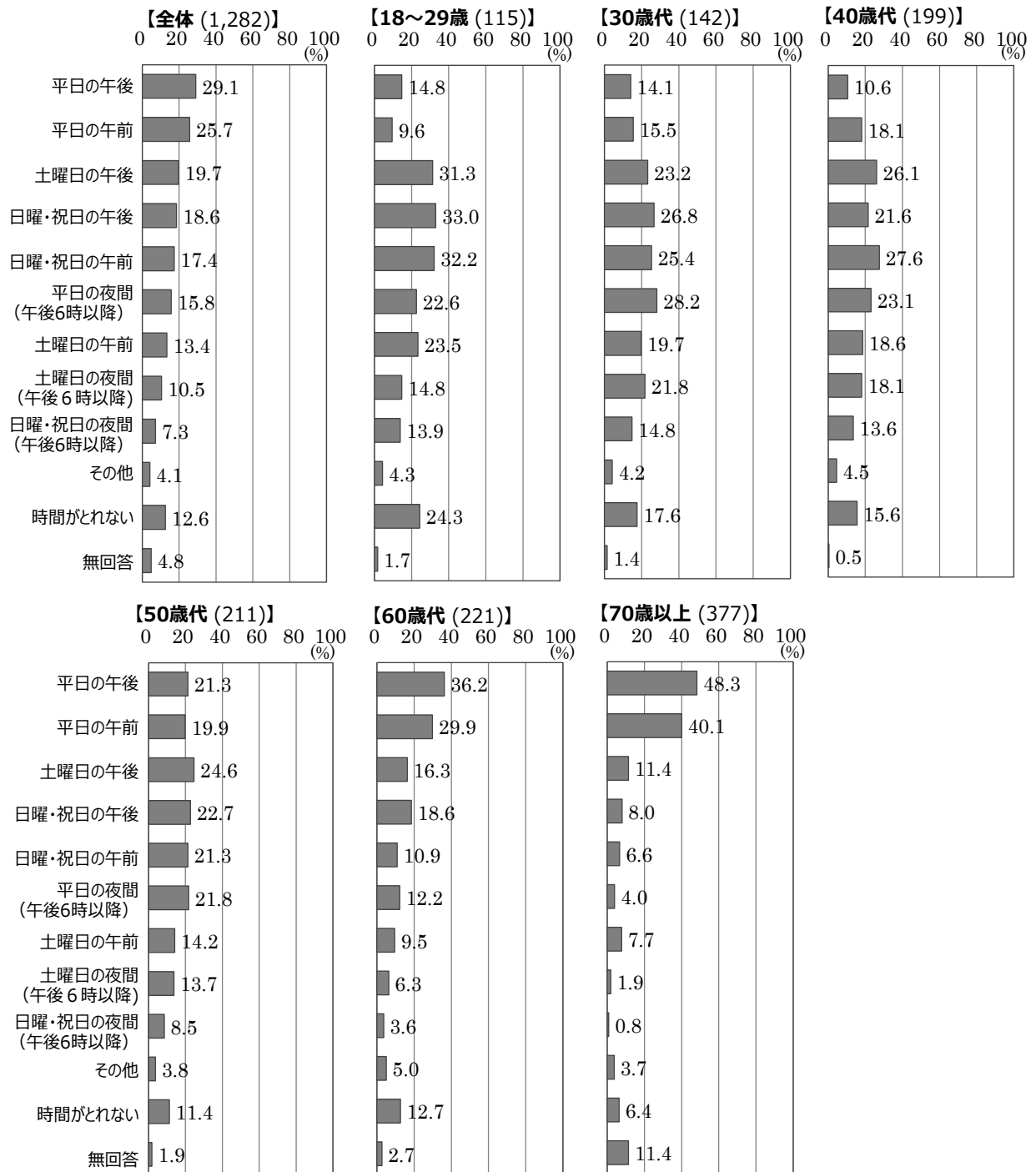
- ・生涯学習がしやすい時間帯（複数回答）は、「**平日の午後**」が最も多く、次いで「**平日の午前**」「**土曜日の午後**」となっている。
- ・前回調査と比べ、傾向に目立った変化はない。
- ・年齢別にみると、『18～29歳』は「**日曜・祝日の午後**」が、『30歳代』は「**平日の夜間（午後6時以降）**」が、『40歳代』は「**日曜・祝日の午前**」が、『50歳代』は「**土曜日の午後**」が最も多くなっている。

【生涯学習がしやすい時間帯 前回調査との比較（複数回答）】

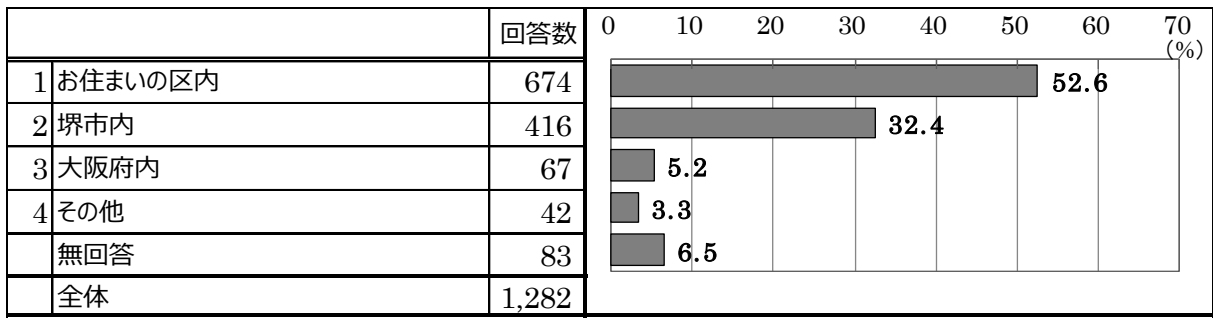


生涯学習に関する市民意識調査

【年齢別 生涯学習がしやすい時間帯（複数回答）】



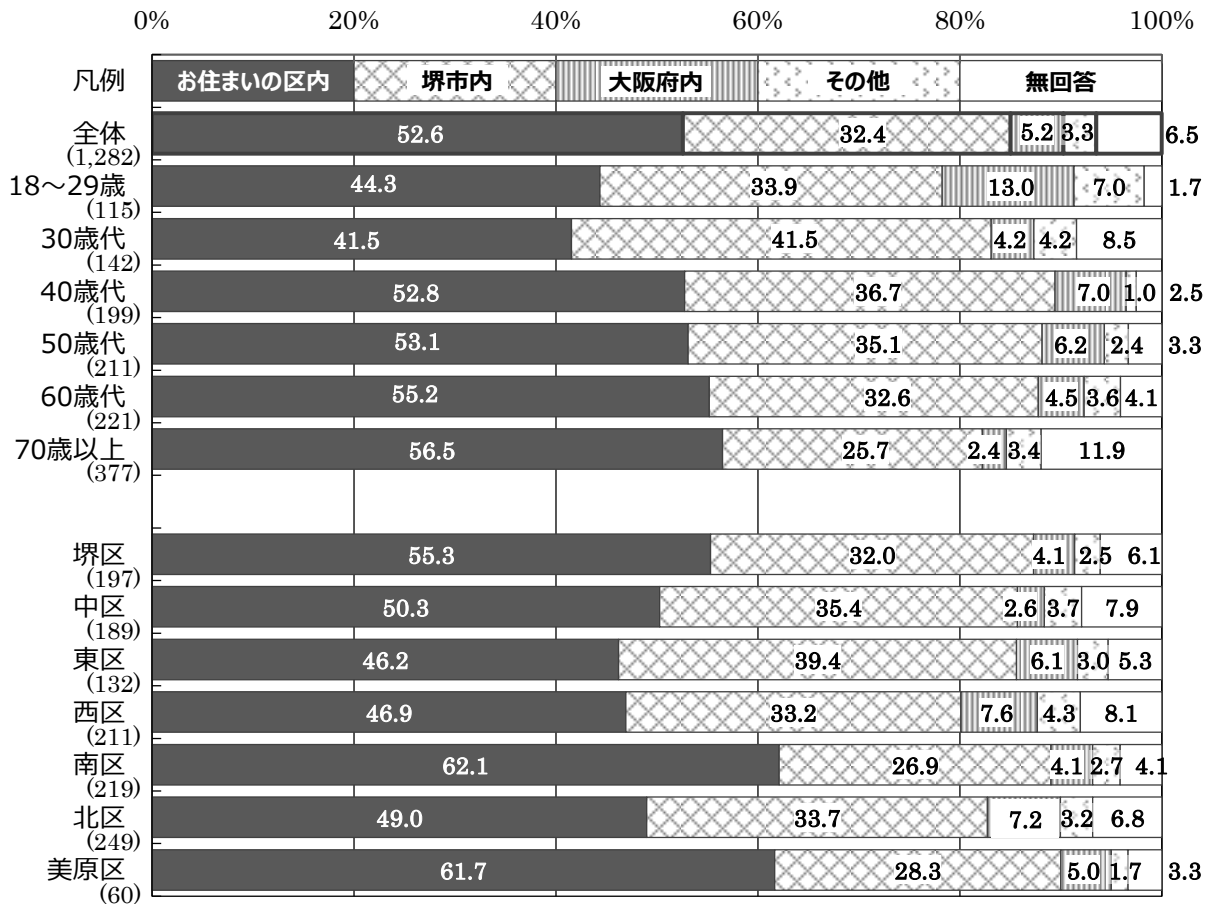
【問 14】生涯学習がしやすい場所はどこですか。(〇は1つだけ)



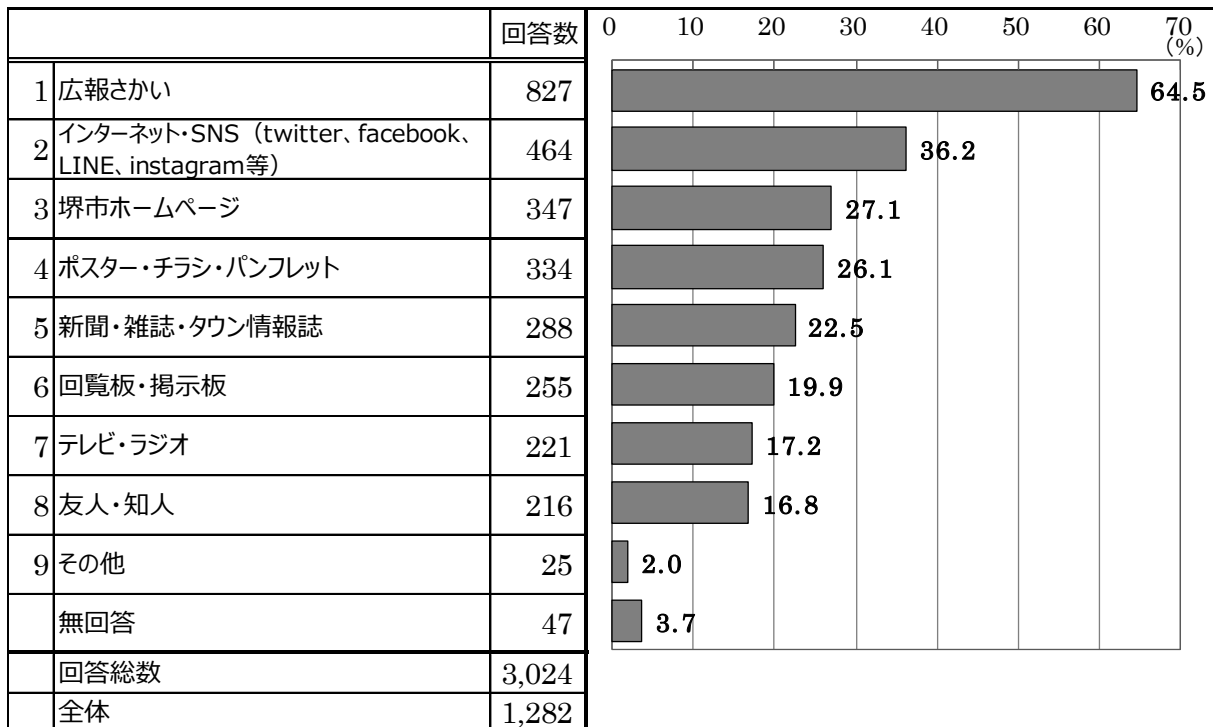
※その他：自宅、どこでも良い、交通性の良い所、家の近所、特になし、大学、カフェ など

- ・生涯学習がしやすい場所は、「**お住まいの区内**」が半数を超えており、次いで「**堺市内**」が3割を超えている。
- ・年齢別にみると、『30歳代』は「**お住まいの区内**」「**堺市内**」が同率で最も多く、『18～29歳』は「**大阪府内**」が他の年代に比べて多くなっている。
- ・居住場所別にみると、『南区』『美原区』は「**お住まいの区内**」が6割を超えている。

【年齢別／居住場所別 生涯学習がしやすい場所】



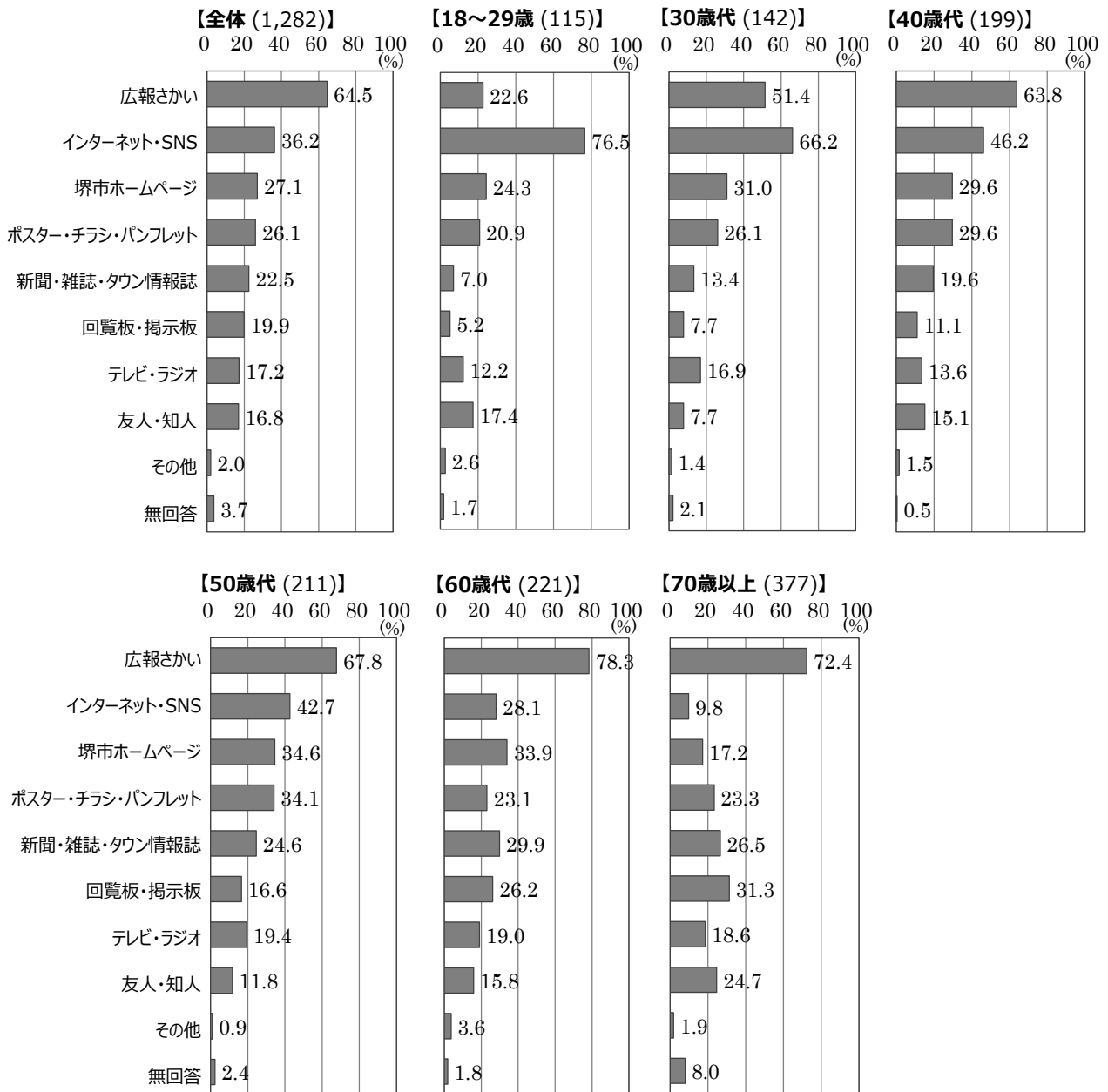
【問 15】 今後、生涯学習に関する情報をどこから得たいですか。(〇はいくつでも)



※その他：特になし、自治会、Eメール、広告・DM類、必要ない など

- ・ 今後、生涯学習に関する情報の入手先（複数回答）は、「**広報さかい**」が6割を超えており、次いで「**インターネット・SNS** (twitter、facebook、LINE、instagram等)」「**堺市ホームページ**」となっている。
- ・ 年齢別にみると、『18～29 歳』『30 歳代』は「**インターネット・SNS** (twitter、facebook、LINE、instagram等)」が最も多くなっており、『70 歳以上』は「**回覧板・掲示板**」が他の年代よりも多くなっている。

【年齢別 生涯学習に関する情報の入手先】

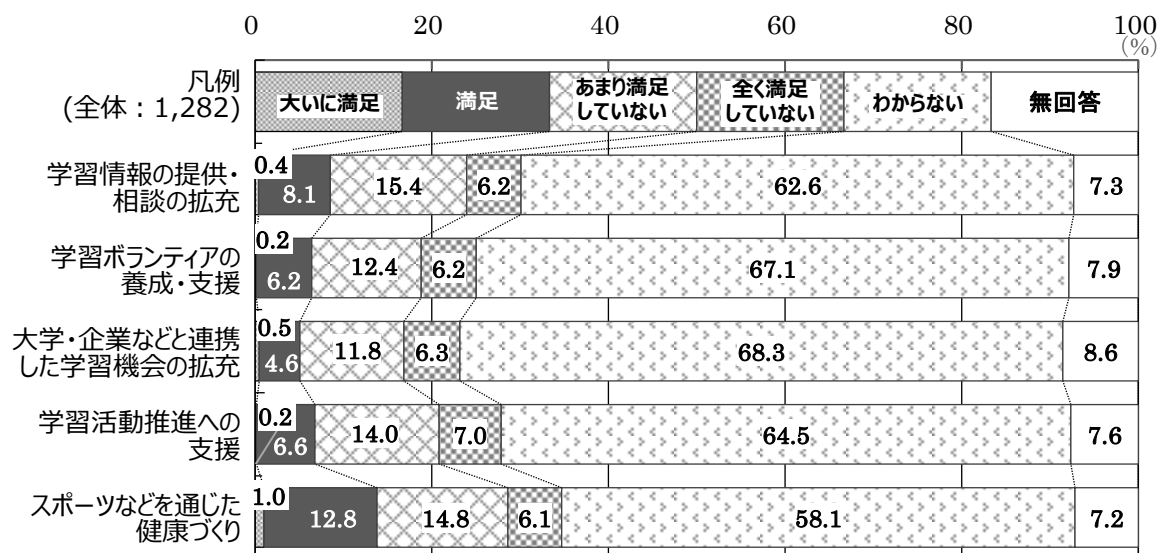


4 市の生涯学習施策

【問 16】 市民一人ひとりの“まなび”のサポート

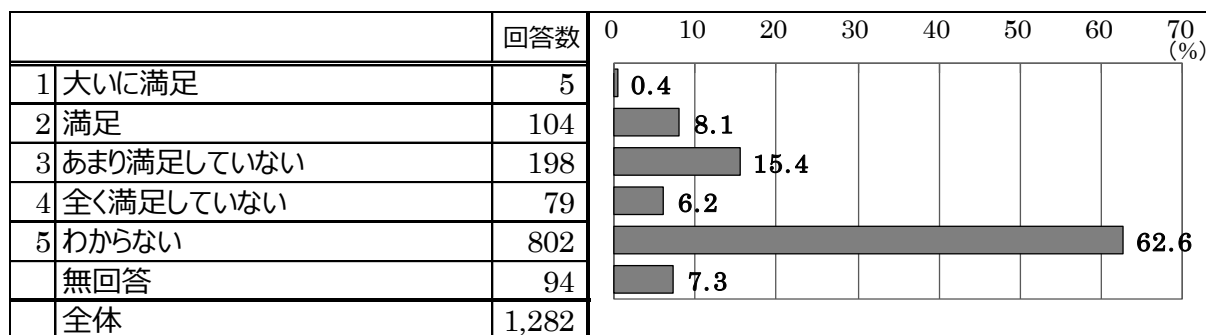
本市では、これから“まなび”を始めようとしている人、“まなび”を続けようとしている人へのサポートを進めています。

下記 1～5 の市の取組みについて、満足されていますか。(各項目〇は 1 つ)



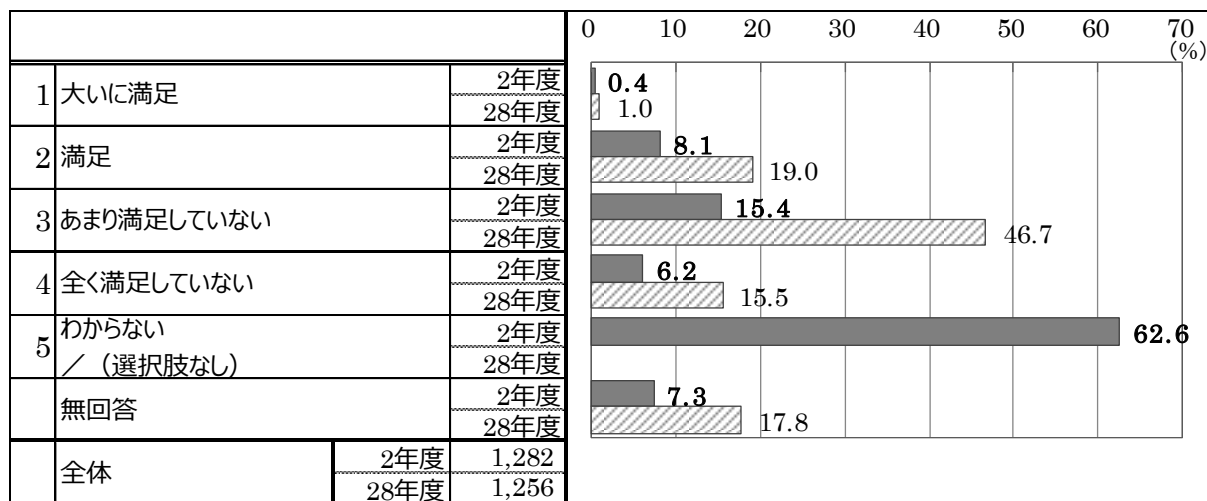
- ・『市民一人ひとりの“まなび”のサポート』の満足度は、全体的に「わからない」が約 6 割となっている。
- ・「満足している（「大いに満足」と「満足」の合計）」は、[スポーツなどを通じた健康づくり] が 13.8%と最も多く、[学習情報の提供・相談の拡充] が 8.5%、[学習活動推進への支援] が 6.8%、[学習ボランティアの養成・支援] が 6.4%、[大学・企業などと連携した学習機会の拡充] が 5.1%となっている。
- ・「満足していない（「全く満足していない」と「あまり満足していない」の合計）」は、[学習情報の提供・相談の拡充] が 21.6%と最も多く、[学習活動推進への支援] が 21.0%、[スポーツなどを通じた健康づくり] が 20.9%、[学習ボランティアの養成・支援] が 18.6%、[大学・企業などと連携した学習機会の拡充] が 18.1%となっている。

【問 16-1】[学習情報の提供・相談の拡充]の満足度。(〇は1つ)

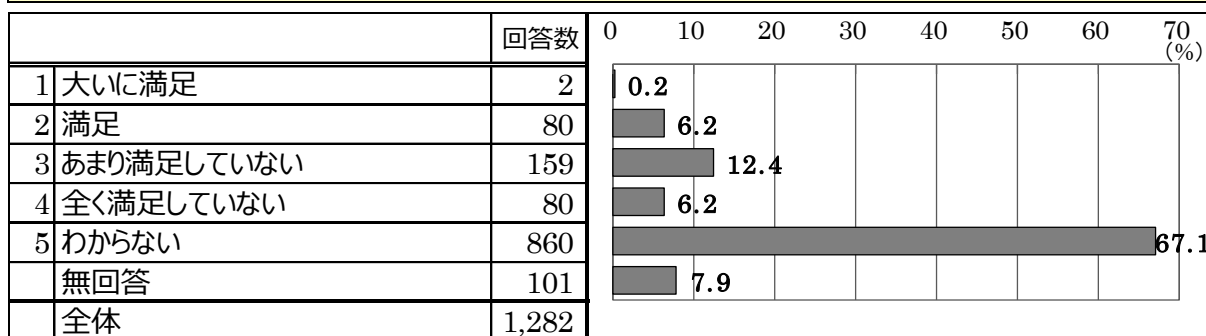


- ・[学習情報の提供・相談の拡充]の満足度は、「わからない」が6割を超えており、次いで「あまり満足していない」が多くなっている。
- ・「満足している」(「大いに満足」と「満足」の合計)は8.5%、「満足していない」(「全く満足していない」と「あまり満足していない」の合計)は21.6%となっている。
- ・前回調査と比べ、「わからない」が選択肢に追加された関係で、「満足している」は、11.5ポイント、「満足していない」が40.6ポイント少なくなっている。

【[学習情報の提供・相談の拡充]の満足度 前回調査との比較】

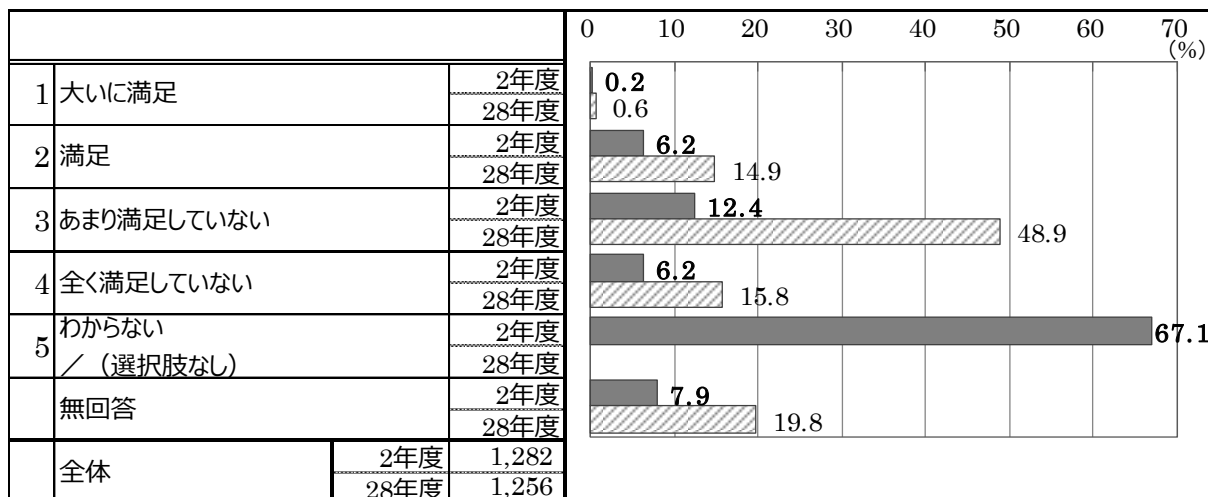


【問 16-2】[学習ボランティアの養成・支援]の満足度。(〇は1つ)

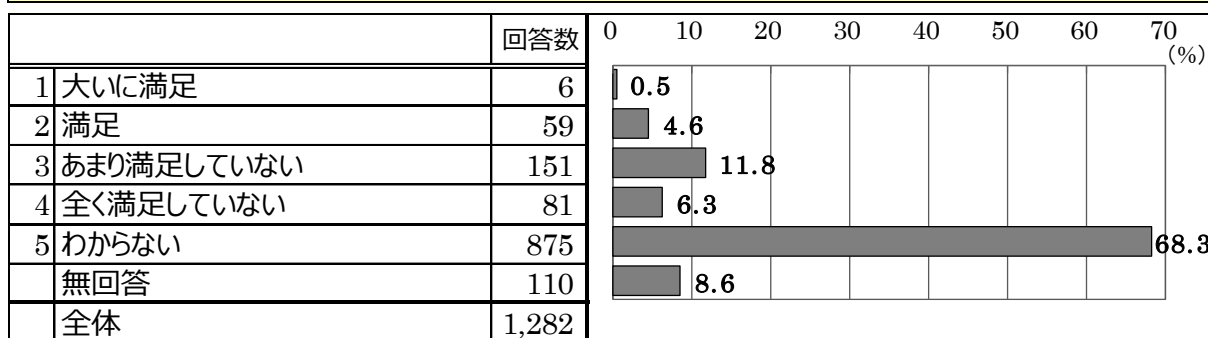


- ・[学習ボランティアの養成・支援]の満足度は、「わからない」が6割を超えており、次いで「あまり満足していない」が多くなっている。
- ・「満足している」(「大いに満足」と「満足」の合計)は6.4%であり、「満足していない」(「全く満足していない」と「あまり満足していない」の合計)は18.6%となっている。
- ・前回調査と比べ、「わからない」が選択肢に追加された関係で、「満足している」(「大いに満足」と「満足」の合計)は、9.1ポイント、「満足していない」が46.1ポイント少なくなっている。

【[学習ボランティアの養成・支援]の満足度 前回調査との比較】

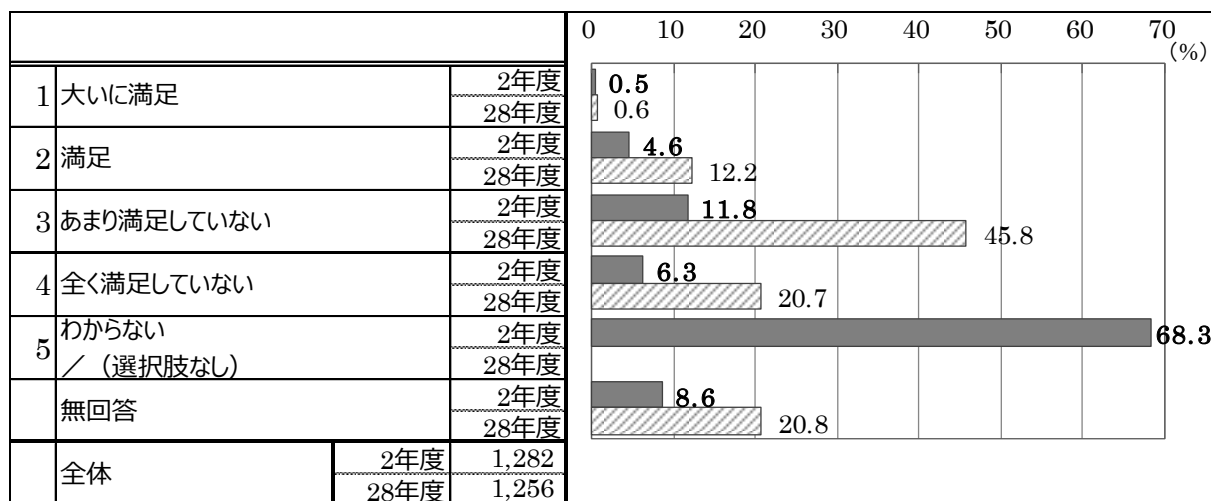


【問 16-3】[大学・企業などと連携した学習機会の拡充] の満足度。(〇は1つ)

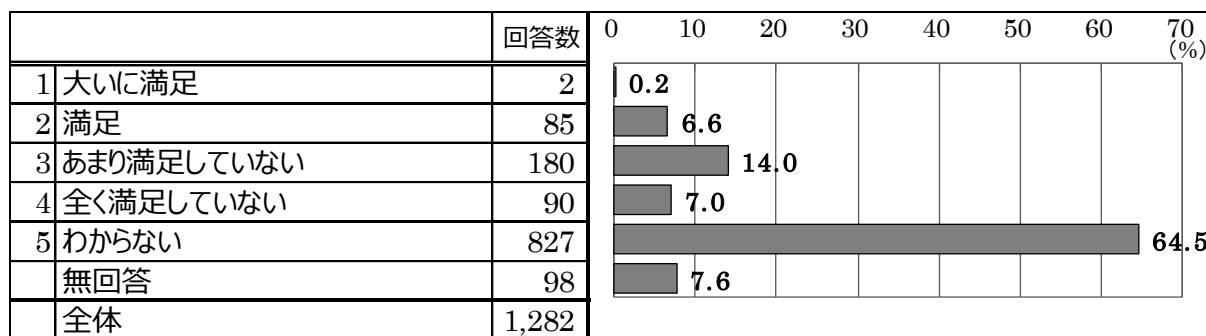


- ・[大学・企業などと連携した学習機会の拡充] の満足度は、「わからない」が7割近くとなっており、次いで「あまり満足していない」が多くなっている。
- ・「満足している」（「大いに満足」と「満足」の合計）は5.1%、「満足していない」（「全く満足していない」と「あまり満足していない」の合計）は18.1%となっている。
- ・前回調査と比べ、「わからない」が選択肢に追加された関係で、「満足している」は、7.7ポイント、「満足していない」が48.4ポイント少なくなっている。

【[大学・企業などと連携した学習機会の拡充] の満足度 前回調査との比較】

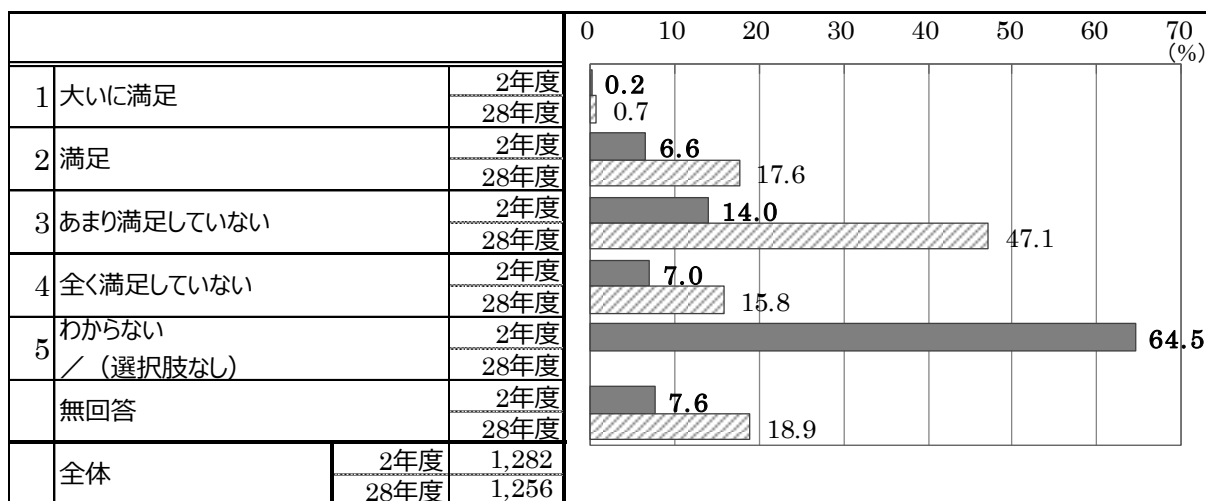


【問 16-4】[学習活動推進への支援]の満足度。(〇は1つ)

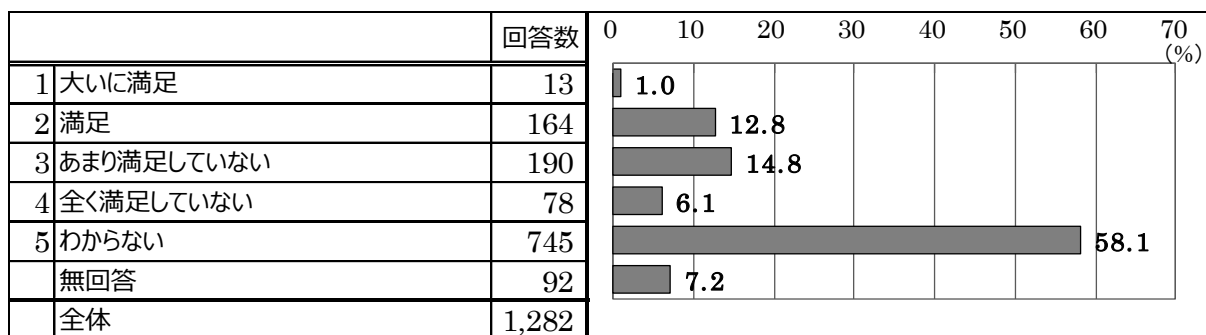


- ・[学習活動推進への支援]の満足度は、「わからない」が6割を超えており、次いで「あまり満足していない」が多くなっている。
- ・「満足している」(「大いに満足」と「満足」の合計)は6.8%であり、「満足していない」(「全く満足していない」と「あまり満足していない」の合計)は21.0%となっている。
- ・前回調査と比べ、「わからない」が選択肢に追加された関係で、「満足している」は、11.5ポイント、「満足していない」が41.9ポイント少なくなっている。

【[学習活動推進への支援]の満足度 前回調査との比較】

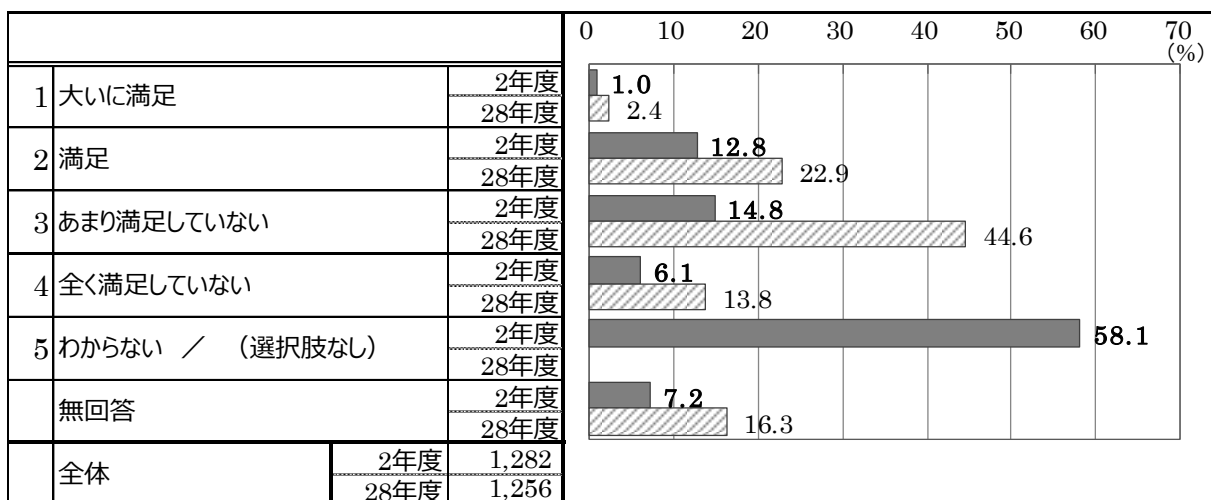


【問 16-5】[スポーツなどを通じた健康づくり]の満足度。(〇は1つ)



- ・[スポーツなどを通じた健康づくり]の満足度は、「わからない」が半数を超えており、次いで「あまり満足していない」が多くなっている。
- ・「満足している」(「大いに満足」と「満足」の合計)は13.8%であり、「満足していない」(「全く満足していない」と「あまり満足していない」の合計)は20.9%となっている。
- ・前回調査と比べ、「わからない」が選択肢に追加された関係で、「満足している」は、11.5ポイント、「満足していない」が37.5ポイント少なくなっている。

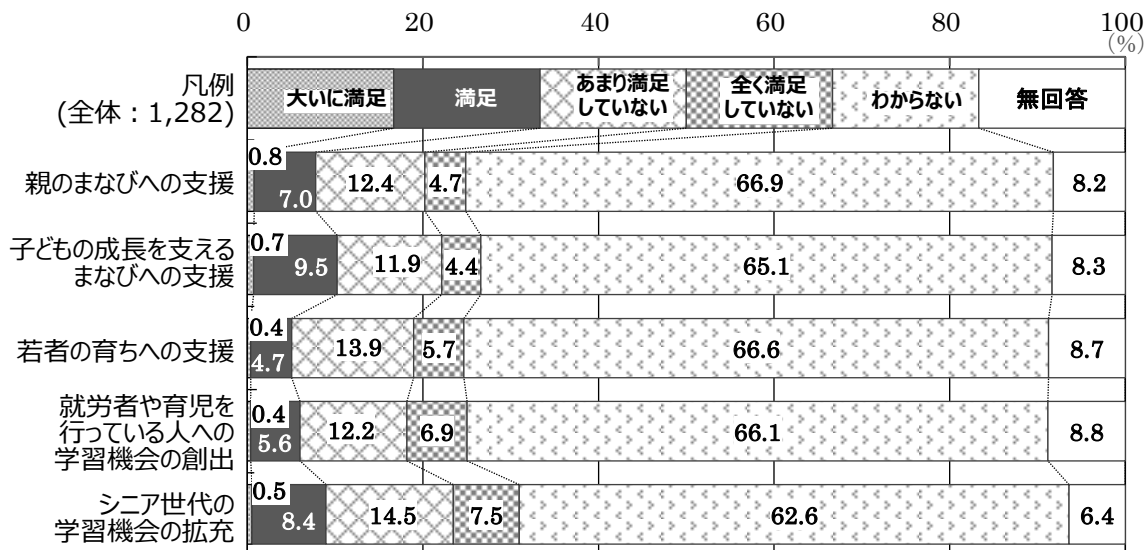
[[スポーツなどを通じた健康づくり]の満足度 前回調査との比較]



【問 17】 ライフステージに応じた多様な“まなび”のサポート

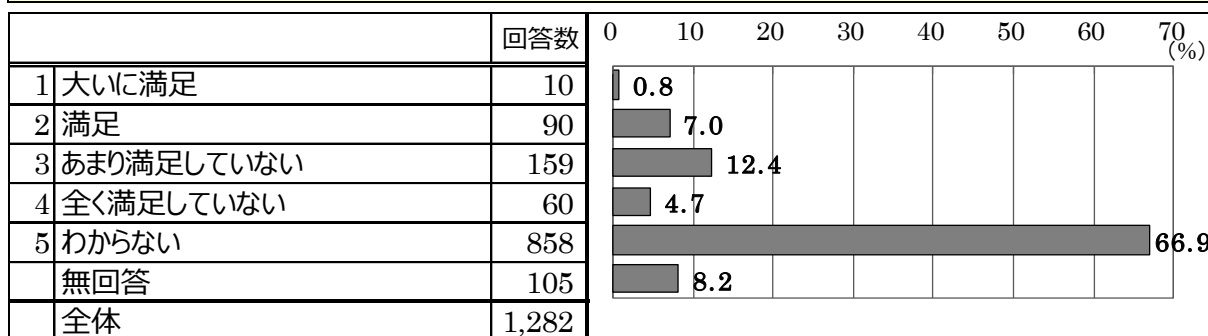
本市では、子どもからシニア世代まで、ライフステージや状況に応じた学習機会や交流機会の拡充を進めています。

下記 1～5 の市の取組みについて、満足されていますか。(各項目〇は 1 つ)



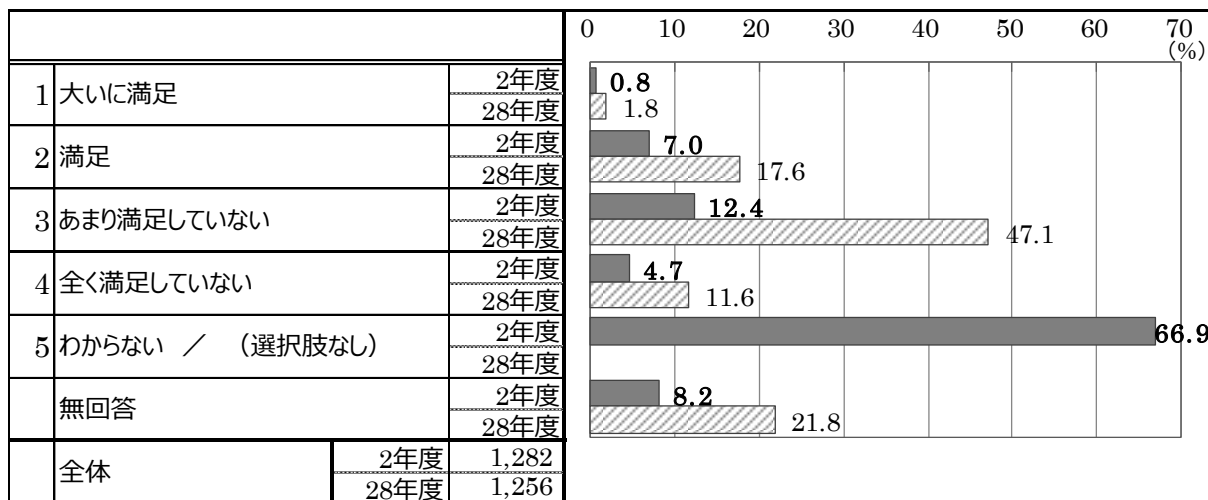
- ・『ライフステージに応じた多様な“まなび”のサポート』の満足度は、全体的に「わからない」が6割を超えている。
- ・「満足している（「大いに満足」と「満足」の合計）」は、[子どもの成長を支えるまなびへの支援]が10.2%と最も多く、[シニア世代の学習機会の拡充]が8.9%、[親のまなびへの支援]が7.8%、[就労者や育児を行っている人への学習機会の創出]が6.0%、[若者の育ちへの支援]が5.1%となっている。
- ・「満足していない（「全く満足していない」と「あまり満足していない」の合計）」は、[シニア世代の学習機会の拡充]が22.0%と最も多く、[若者の育ちへの支援]が19.6%、[就労者や育児を行っている人への学習機会の創出]が19.1%、[親のまなびへの支援]が17.1%、[子どもの成長を支えるまなびへの支援]が16.3%となっている。

【問 17-1】「親のまなびへの支援」の満足度。(〇は1つ)

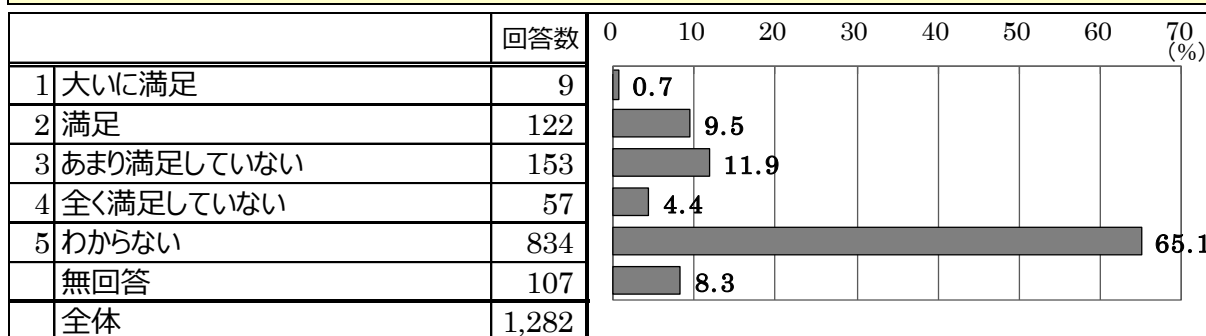


- ・「親のまなびへの支援」の満足度は、「わからない」が6割を超えており、次いで「あまり満足していない」が多くなっている
- ・「満足している」（「大いに満足」と「満足」の合計）は7.8%であり、「満足していない」（「全く満足していない」と「あまり満足していない」の合計）は17.1%となっている。
- ・前回調査と比べ、「わからない」が選択肢に追加された関係で、「満足している」は、11.6ポイント、「満足していない」が41.6ポイント少なくなっている。

【「親のまなびへの支援」の満足度 前回調査との比較】

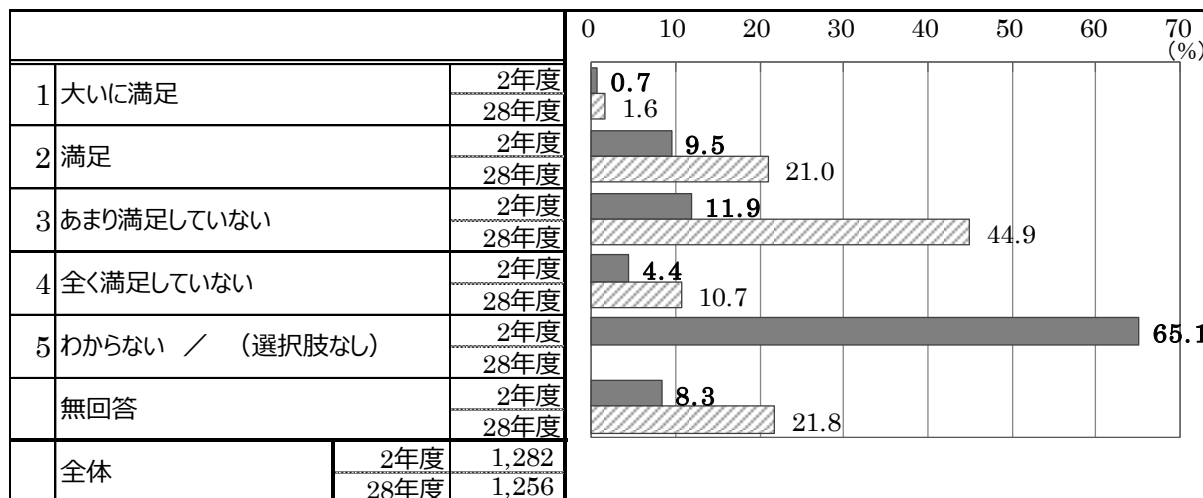


【問 17-2】[子どもの成長を支えるまなびへの支援]の満足度。(〇は1つ)

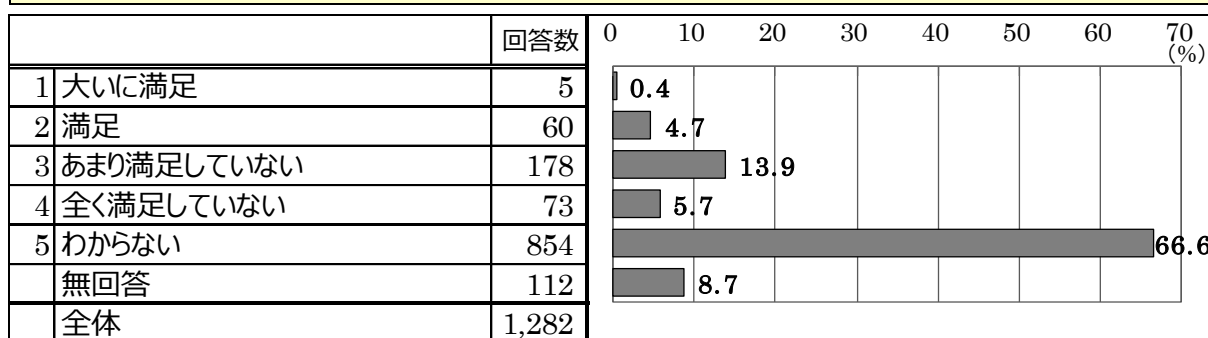


- ・[子どもの成長を支えるまなびへの支援]の満足度は、「わからない」が6割を超えており、次いで「あまり満足していない」が多くなっている。
- ・「満足している」(「大いに満足」と「満足」の合計)は10.2%と「満足していない」(「全く満足していない」と「あまり満足していない」の合計)は16.3%となっている。
- ・前回調査と比べ、「わからない」が選択肢に追加された関係で、「満足している」は、12.4ポイント、「満足していない」が39.3ポイント少なくなっている。

[[子どもの成長を支えるまなびへの支援]の満足度 前回調査との比較]

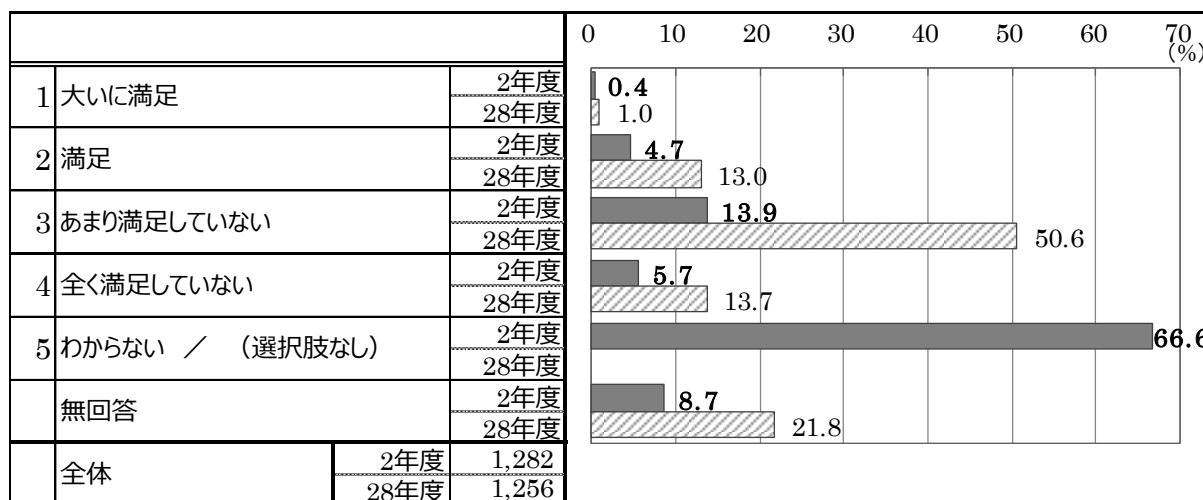


【問 17-3】[若者の育ちへの支援]の満足度。(〇は1つ)

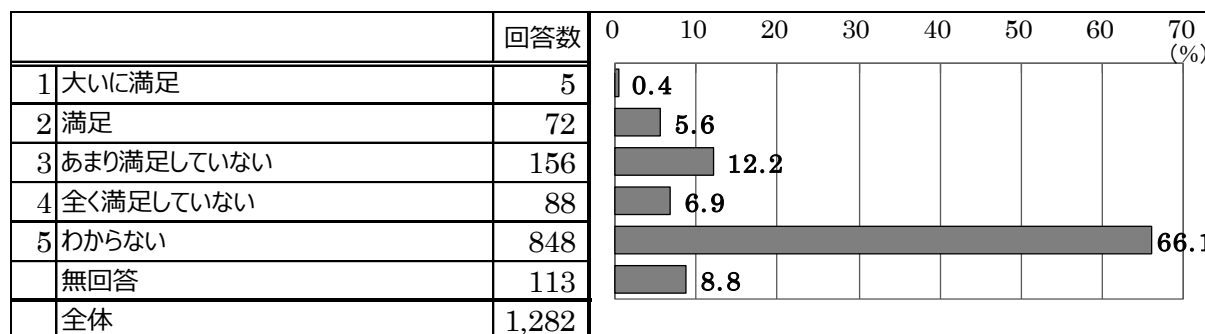


- ・[若者の育ちへの支援]の満足度は、「わからない」が6割を超えており、次いで「あまり満足していない」が多くなっている。
- ・「満足している」(「大いに満足」と「満足」の合計)は5.1%であり、「満足していない」(「全く満足していない」と「あまり満足していない」の合計)は19.6%となっている。
- ・前回調査と比べ、「わからない」が選択肢に追加された関係で、「満足している」は、8.9ポイント、「満足していない」が44.7ポイント少なくなっている。

【[若者の育ちへの支援]の満足度 前回調査との比較】

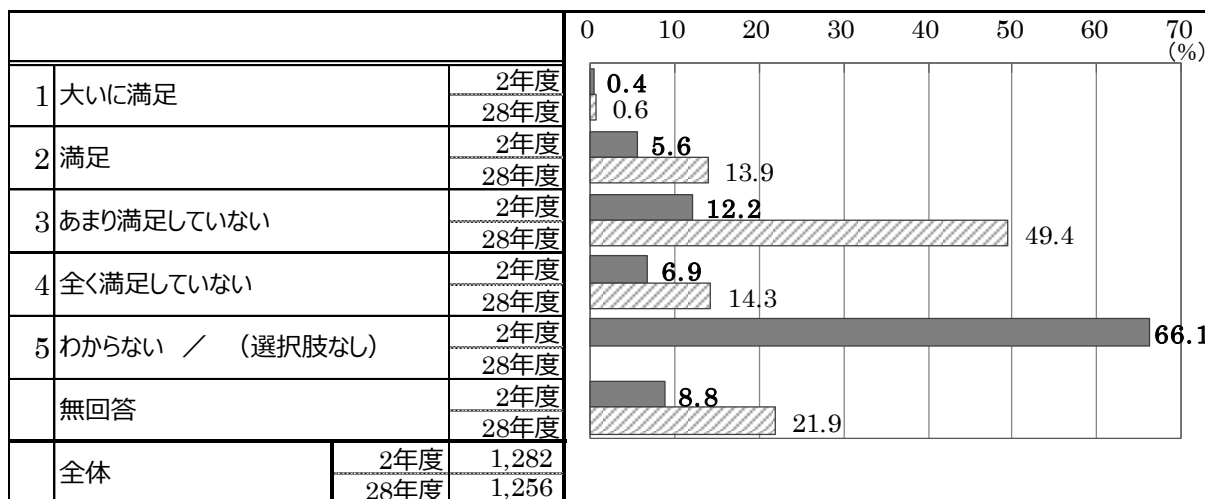


【問 17-4】 [就労者や育児を行っている人への学習機会の創出] の満足度。(〇は1つ)

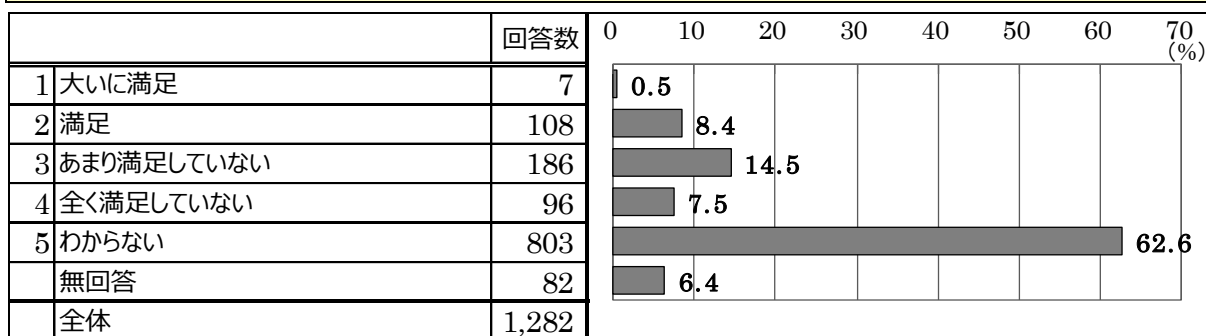


- ・ [就労者や育児を行っている人への学習機会の創出] の満足度は、「わからない」が6割を超えており、次いで「あまり満足していない」が多くなっている。
- ・ 「満足している」(「大いに満足」と「満足」の合計) は6.0%であり、「満足していない」(「全く満足していない」と「あまり満足していない」の合計) は19.1%となっている。
- ・ 前回調査と比べ、「わからない」が選択肢に追加された関係で、「満足している」は、8.5ポイント、「満足していない」が44.6ポイント少なくなっている。

【[就労者や育児を行っている人への学習機会の創出] の満足度 前回調査との比較】

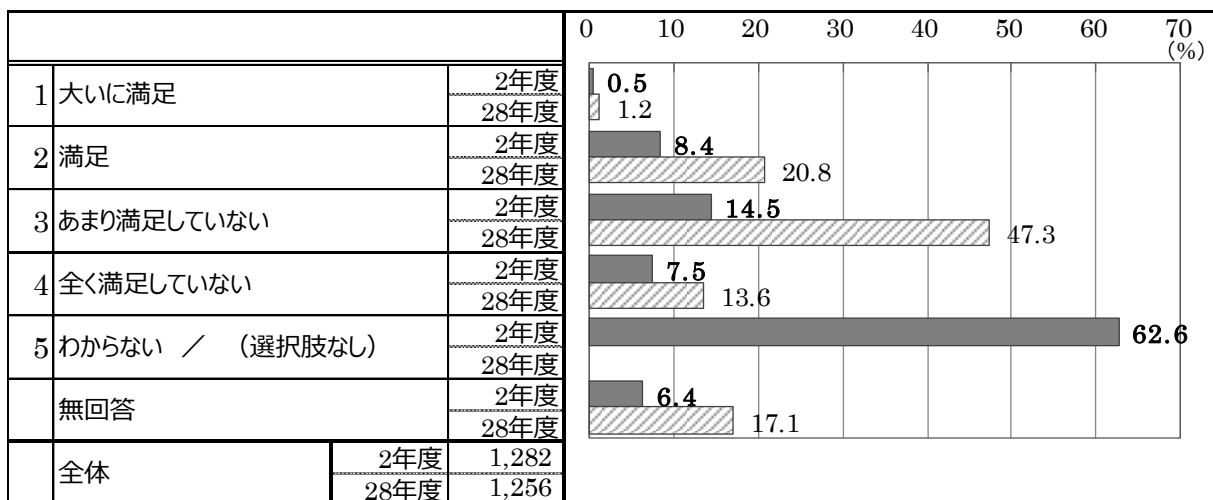


【問 17-5】〔シニア世代の学習機会の拡充〕の満足度。(〇は1つ)



- ・〔シニア世代の学習機会の拡充〕の満足度は、「わからない」が6割を超えており、次いで「あまり満足していない」が多くなっている。
- ・「満足している」（「大いに満足」と「満足」の合計）は8.9%であり、「満足していない」（「全く満足していない」と「あまり満足していない」の合計）は22.0%となっている。
- ・前回調査と比べ、「わからない」が選択肢に追加された関係で、「満足している」は、13.1ポイント、「満足していない」が38.9ポイント少なくなっている。

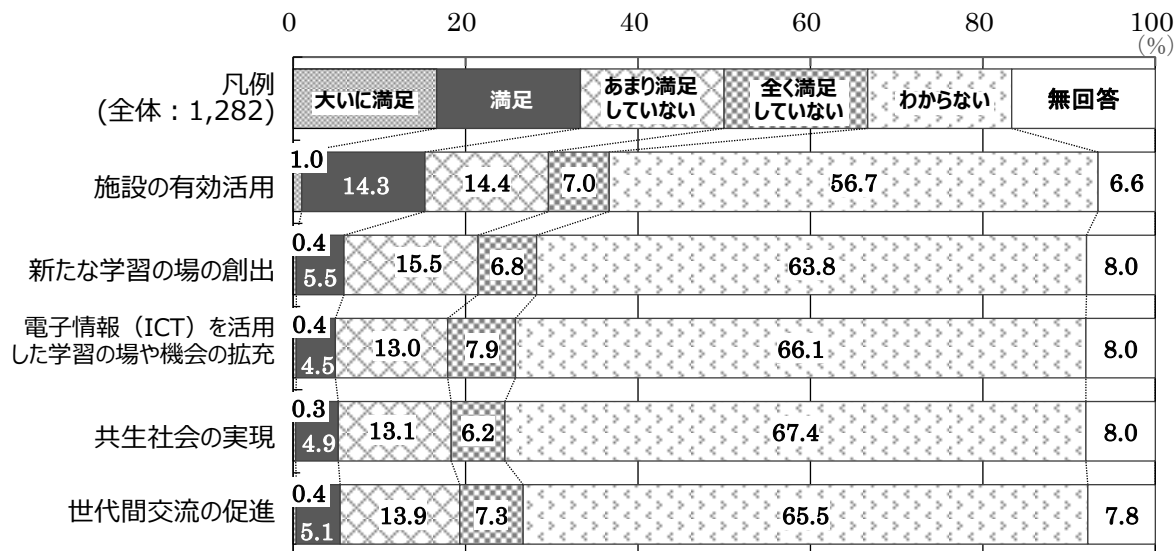
〔〔シニア世代の学習機会の拡充〕の満足度 前回調査との比較〕



【問 18】 交流を生む“まなび”の場の拡充

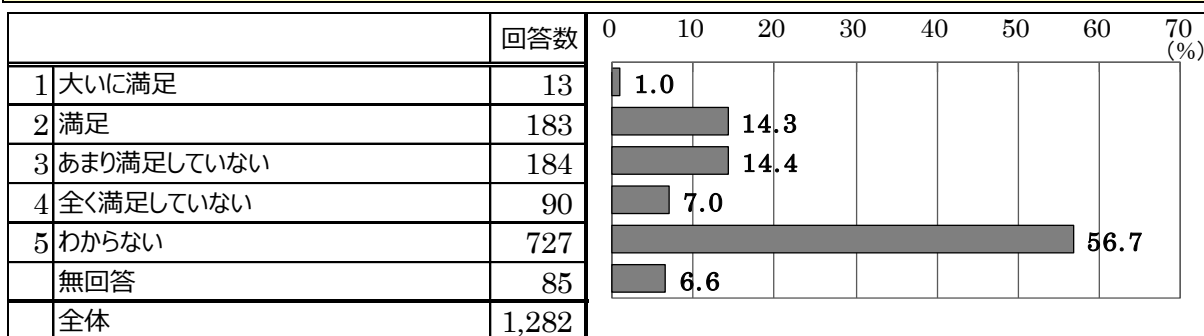
本市では、学校や生涯学習施設の有効活用等による学習の場の拡充や交流機会の促進に取り組んでいます。

下記 1～5 の市の取組みについて、満足されていますか。(各項目○は 1 つ)



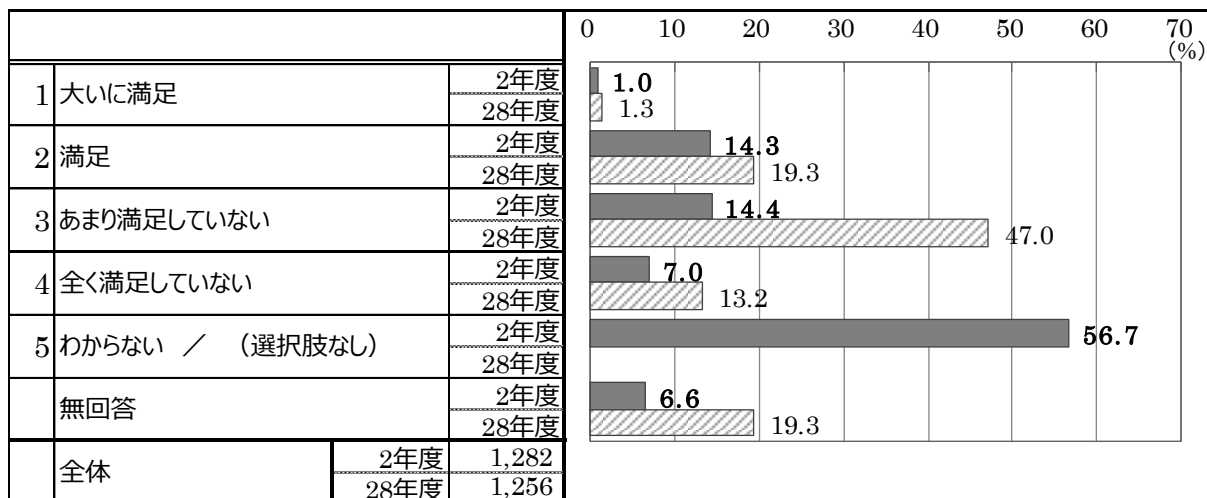
- ・『交流を生む “まなび” の場の拡充』の満足度は、全体的に「わからない」が約 6 割となっている。
- ・満足している（「大いに満足」と「満足」の合計）は、[施設の有効活用] が 15.3% と最も多く、[新たな学習の場の創出] が 5.9%、[世代間交流の促進] が 5.5%、[共生社会の実現] が 5.2%、[電子情報 (ICT) を活用した学習の場や機会の拡充] が 4.9%となっている。
- ・満足していない（「全く満足していない」と「あまり満足していない」の合計）は、[新たな学習の場の創出] が 22.3%、[施設の有効活用] が 21.4%、[世代間交流の促進] が 21.2%、[電子情報 (ICT) を活用した学習の場や機会の拡充] が 20.9%、[共生社会の実現] が 19.3%となっている。

【問 18-1】 [施設の有効活用] の満足度。(〇は1つ)

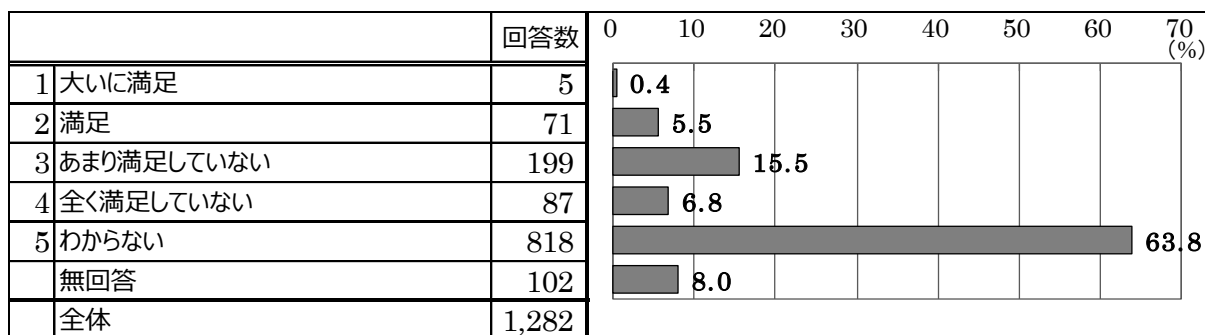


- ・ [施設の有効活用] の満足度は、「わからない」が半数を超えており、次いで「あまり満足していない」が多くなっている。
- ・ 「満足している」（「大いに満足」と「満足」の合計）は15.3%であり、「満足していない」（「全く満足していない」と「あまり満足していない」の合計）は21.4%となっている。
- ・ 前回調査と比べ、「わからない」が選択肢に追加された関係で、「満足している」は、5.3ポイント、「満足していない」が38.8ポイント少なくなっている。

【[施設の有効活用] の満足度 前回調査との比較】

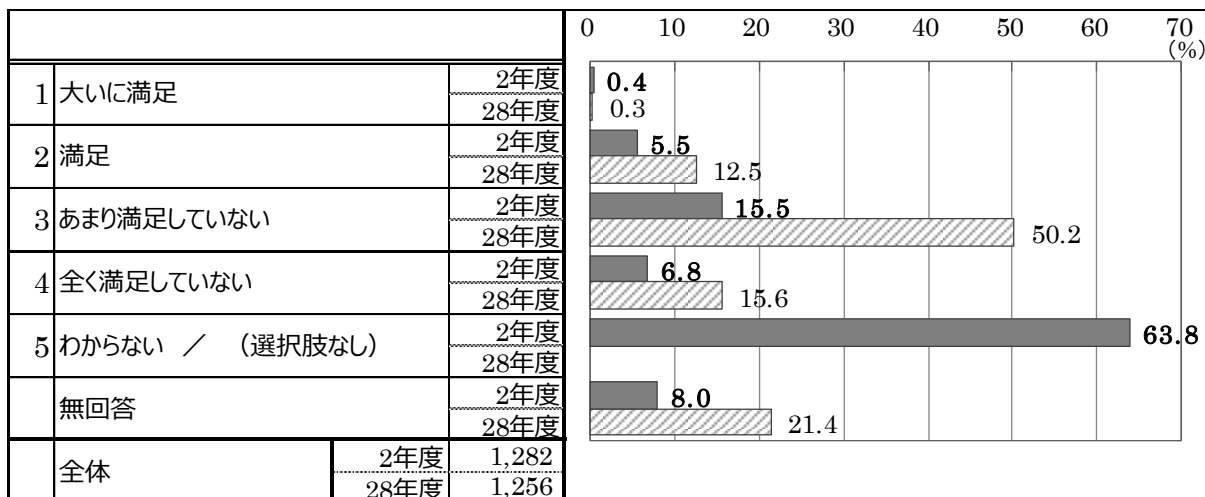


【問 18-2】[新たな学習の場の創出] の満足度。(〇は1つ)

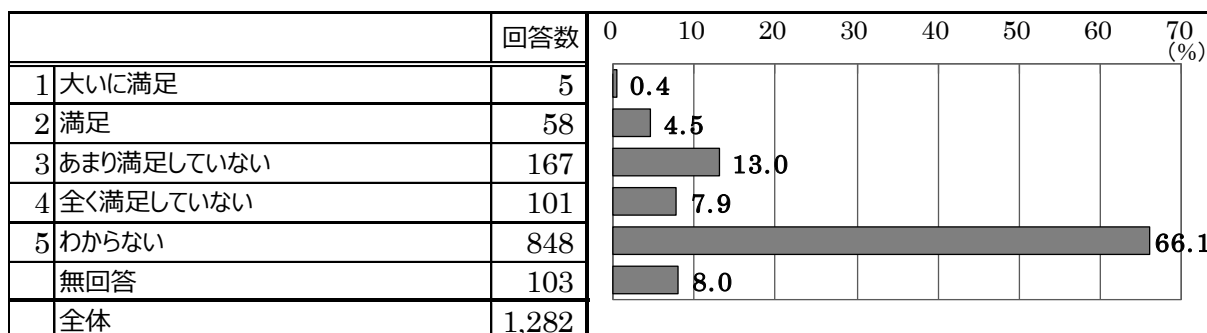


- ・[新たな学習の場の創出] の満足度は、「わからない」が6割を超えており、次いで「あまり満足していない」が多くなっている。
- ・「満足している」(「大いに満足」と「満足」の合計)は5.9%であり、「満足していない」(「全く満足していない」と「あまり満足していない」の合計)は22.3%となっている。
- ・前回調査と比べ、「わからない」が選択肢に追加された関係で、「満足している」は、6.9ポイント、「満足していない」(「全く満足していない」と「あまり満足していない」の合計)が43.5ポイント少なくなっている。

【[新たな学習の場の創出] の満足度 前回調査との比較】

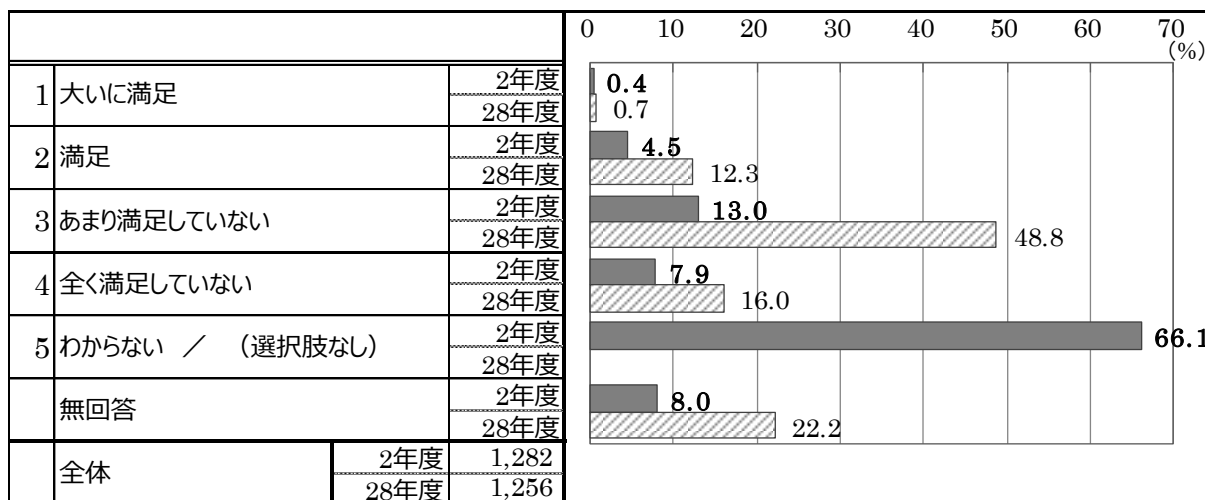


【問 18-3】[電子情報（ICT）を活用した学習の場や機会の拡充]の満足度。（〇は1つ）

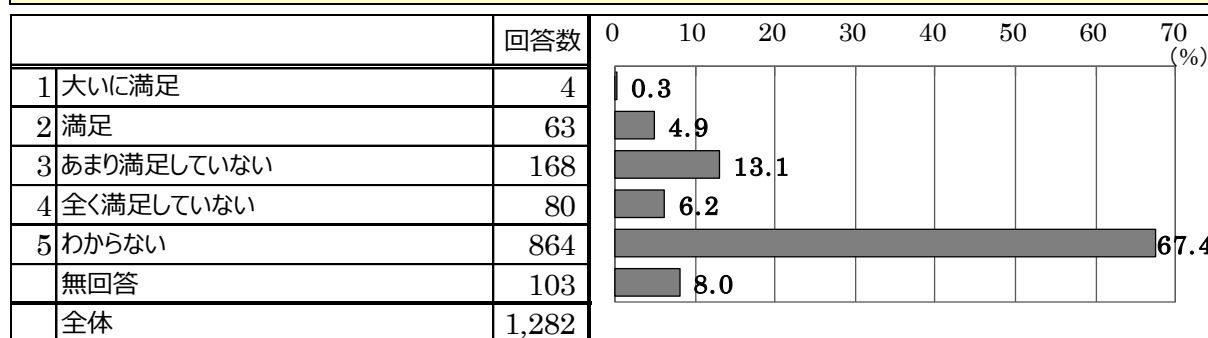


- ・[電子情報（ICT）を活用した学習の場や機会の拡充]の満足度は、「わからない」が6割を超えており、次いで「あまり満足していない」が多くなっている。
- ・「満足している」（「大いに満足」と「満足」の合計）は4.9%であり、「満足していない」（「全く満足していない」と「あまり満足していない」の合計）は20.9%となっている。
- ・前回調査と比べ、「わからない」が選択肢に追加された関係で、「満足している」は、8.1ポイント、「満足していない」が43.9ポイント少なくなっている。

【[電子情報（ICT）を活用した学習の場や機会の拡充]の満足度 前回調査との比較】

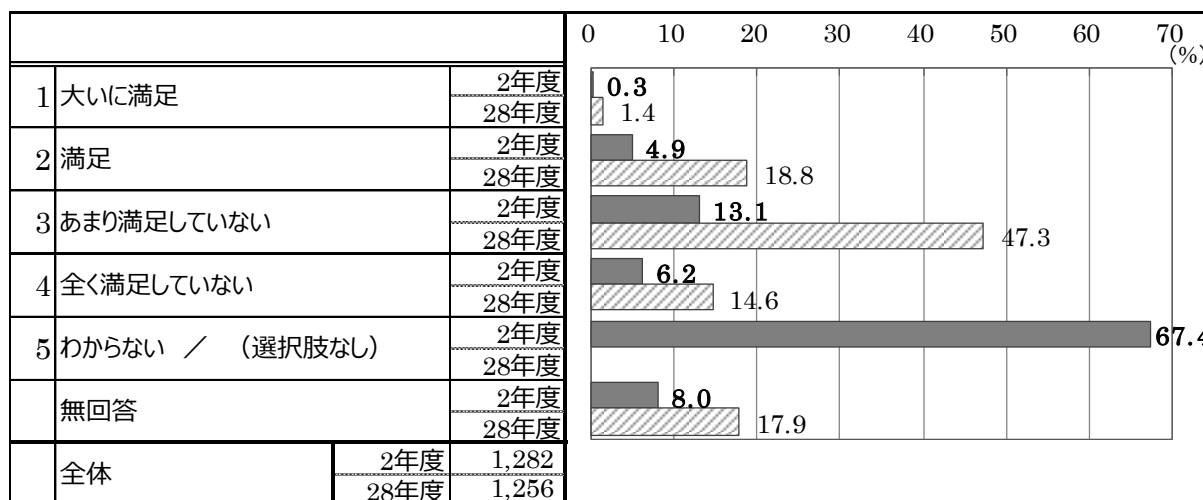


【問 18-4】[共生社会の実現] の満足度。(〇は1つ)

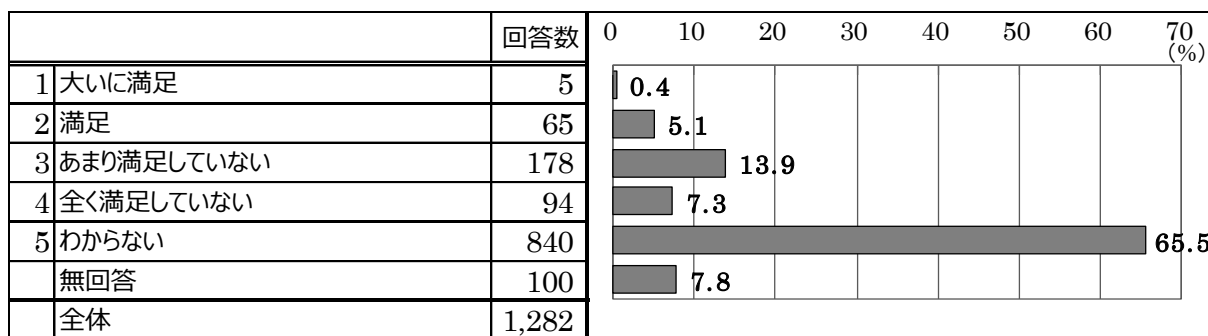


- ・[共生社会の実現] の満足度は、「わからない」が6割を超えており、次いで「あまり満足していない」が多くなっている。
- ・「満足している」（「大いに満足」と「満足」の合計）は5.2%であり、「満足していない」（「全く満足していない」と「あまり満足していない」の合計）は19.3%となっている。
- ・前回調査と比べ、「わからない」が選択肢に追加された関係で、「満足している」は、15.0ポイント、「満足していない」が42.6ポイント少なくなっている。

[[共生社会の実現] の満足度 前回調査との比較]

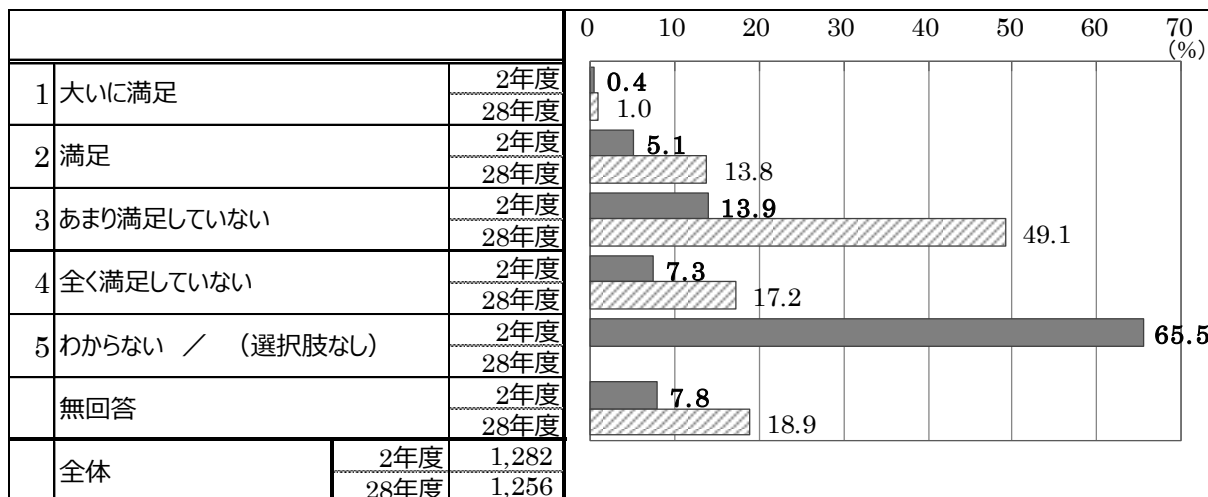


【問 18-5】[世代間交流の促進] の満足度。(〇は1つ)



- ・[世代間交流の促進] の満足度は、「わからない」が6割を超えており、次いで「あまり満足していない」が多くなっている。
- ・「満足している」(「大いに満足」と「満足」の合計) は5.5%であり、「満足していない」(「全く満足していない」と「あまり満足していない」の合計) は21.2%となっている。
- ・前回調査と比べ、「わからない」が選択肢に追加された関係で、「満足している」は、9.3ポイント、「満足していない」(「全く満足していない」と「あまり満足していない」の合計) が45.1ポイント少なくなっている。

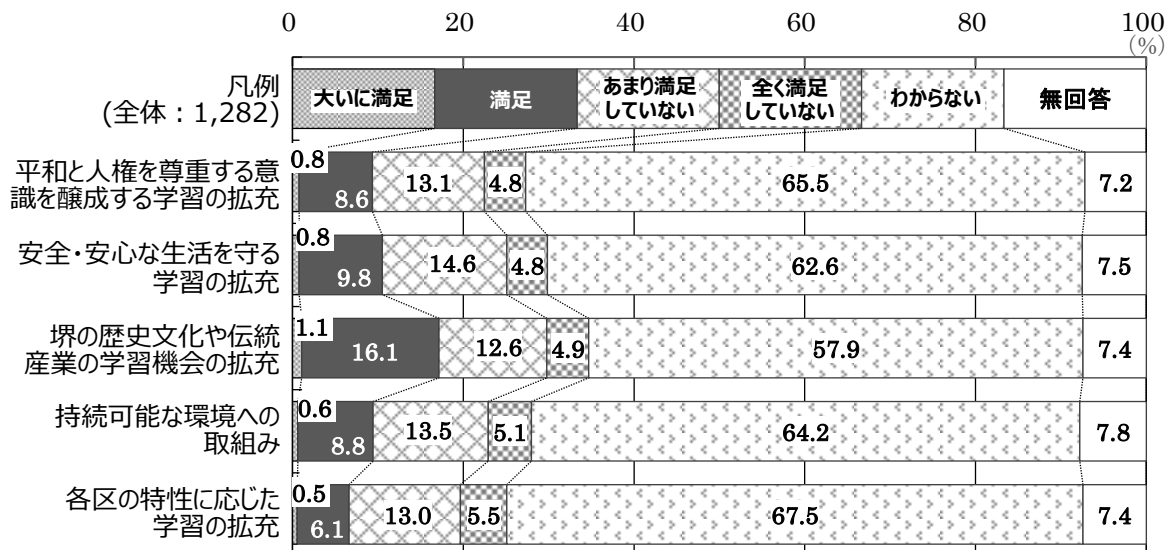
【[世代間交流の促進] の満足度 前回調査との比較】



【問 19】 多様化する課題への“まなび”の拡充

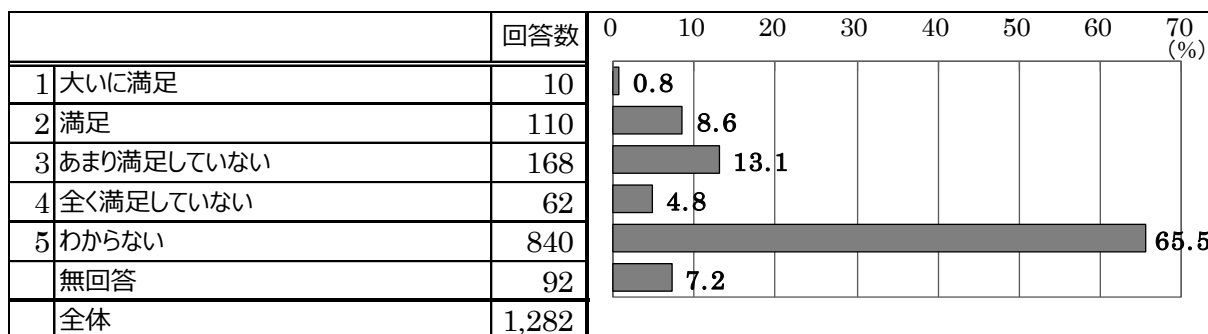
本市では、平和や人権・環境問題等、多様な課題解決に向けた学習や堺の魅力を活かした学習機会の拡充を進めています。

下記 1～5 の市の取組みについて、満足されていますか。(各項目〇は 1 つ)



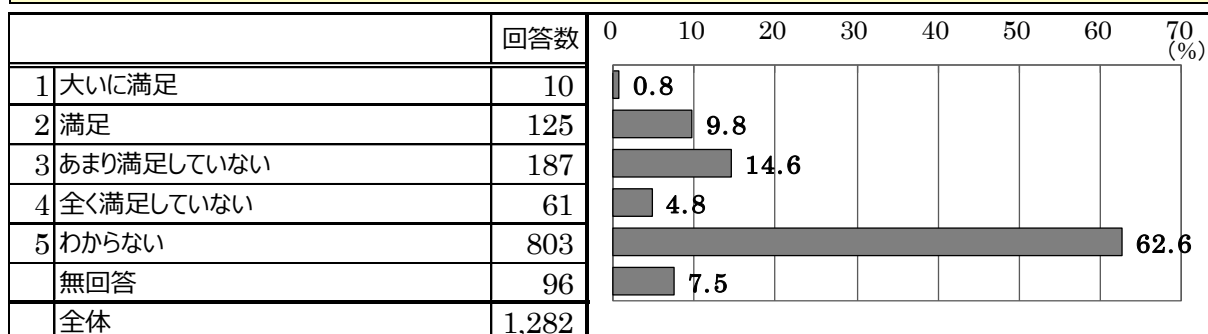
- 『多様化する課題への“まなび”の拡充』の満足度は、全体的に「わからない」が約 6 割となっている。
- 「満足している（「大いに満足」と「満足」の合計）」は、[堺の歴史文化や伝統産業の学習機会の拡充] が 17.2%と最も多く、[安全・安心な生活を守る学習の拡充] が 10.6%、[平和と人権を尊重する意識を醸成する学習の拡充] と [持続可能な環境への取組み] が 9.4%、[各区の特性に応じた学習の拡充] が 6.6%となっている。
- 「満足していない（「全く満足していない」と「あまり満足していない」の合計）」は、[安全・安心な生活を守る学習の拡充] が 19.4%と最も多く、[持続可能な環境への取組み] が 18.6%、[各区の特性に応じた学習の拡充] が 18.5%、[平和と人権を尊重する意識を醸成する学習の拡充] が 17.9%、[堺の歴史文化や伝統産業の学習機会の拡充] が 17.5%となっている。

【問 19-1】[平和と人権を尊重する意識を醸成する学習の拡充]の満足度。(〇は1つ)



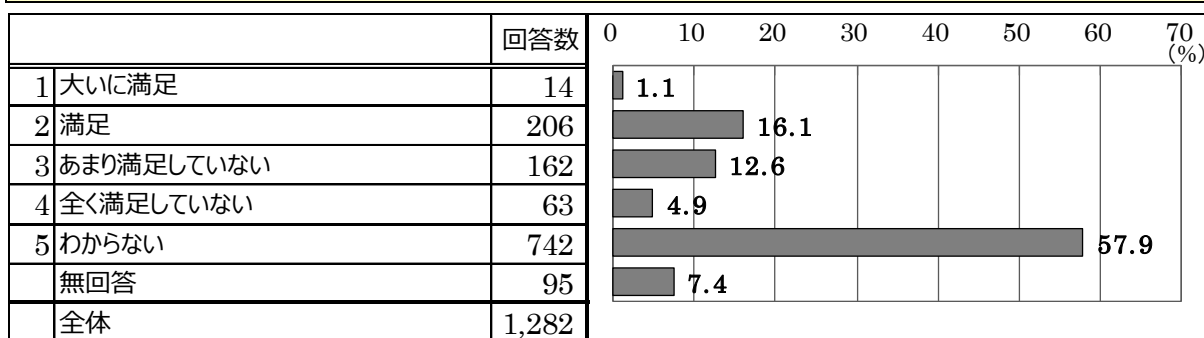
- ・[平和と人権を尊重する意識を醸成する学習の拡充]の満足度は、「わからない」が6割を超えており、次いで「あまり満足していない」が多くなっている。
- ・「満足している」(「大いに満足」と「満足」の合計)は9.4%であり、「満足していない」(「全く満足していない」と「あまり満足していない」の合計)は17.9%となっている。

【問 19-2】[安全・安心な生活を守る学習の拡充]の満足度。(〇は1つ)



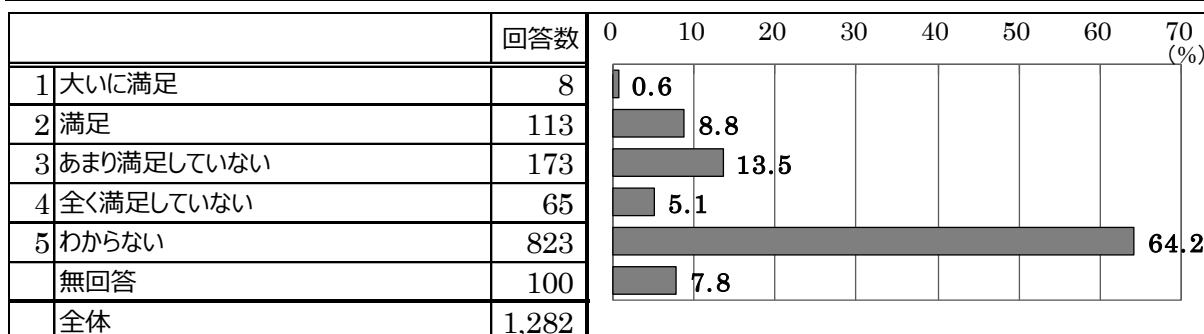
- ・[安全・安心な生活を守る学習の拡充]の満足度は、「わからない」が6割を超えており、次いで「あまり満足していない」が多くなっている。
- ・「満足している」(「大いに満足」と「満足」の合計)は10.6%であり、「満足していない」(「全く満足していない」と「あまり満足していない」の合計)は19.4%となっている。

【問 19-3】[堺の歴史文化や伝統産業の学習機会の拡充]の満足度。(〇は1つ)



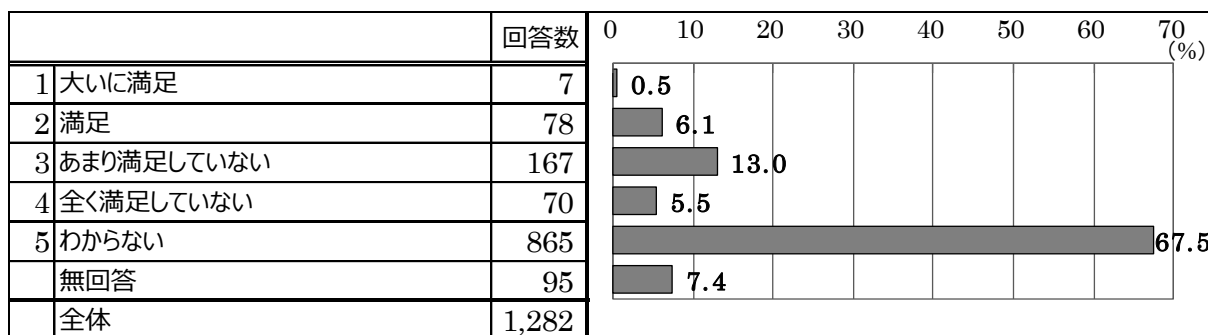
- ・[堺の歴史文化や伝統産業の学習機会の拡充]の満足度は、「わからない」が半数を超えており、次いで「満足」が多くなっている。
- ・「満足している」(「大いに満足」と「満足」の合計)は17.2%であり、「満足していない」(「全く満足していない」と「あまり満足していない」の合計)は17.5%となっている。

【問 19-4】[持続可能な環境への取組み]の満足度。(〇は1つ)



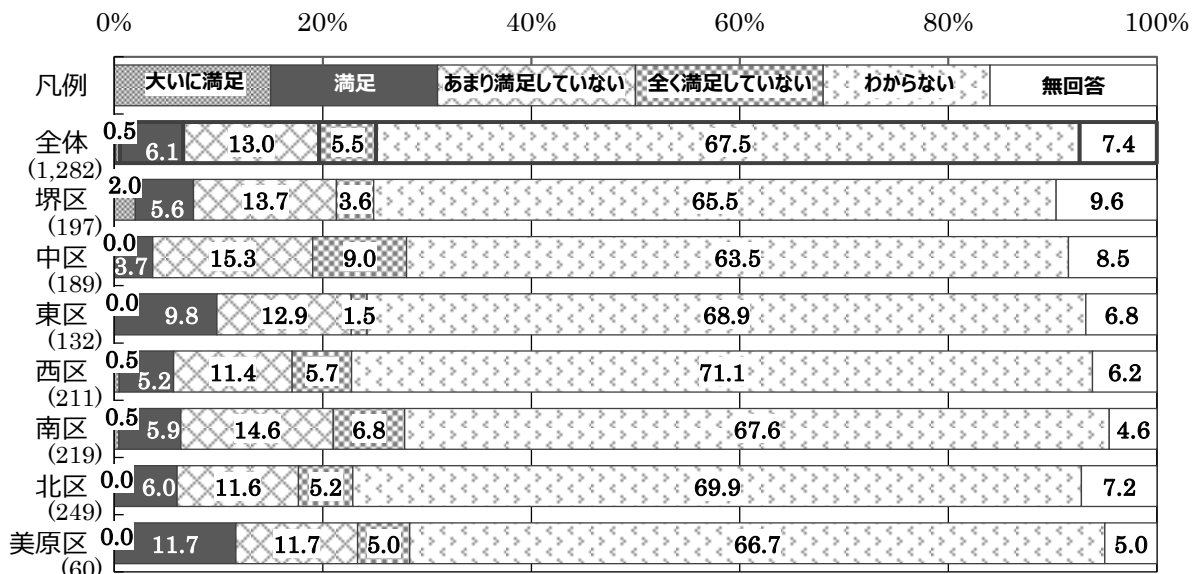
- ・[持続可能な環境への取組み]の満足度は、「わからない」が6割を超えており、次いで「あまり満足していない」が多くなっている。
- ・「満足している」(「大いに満足」と「満足」の合計)は9.4%であり、「満足していない」(「全く満足していない」と「あまり満足していない」の合計)は18.6%となっている。

【問 19-5】【各区の特性に応じた学習の拡充】の満足度。(〇は1つ)



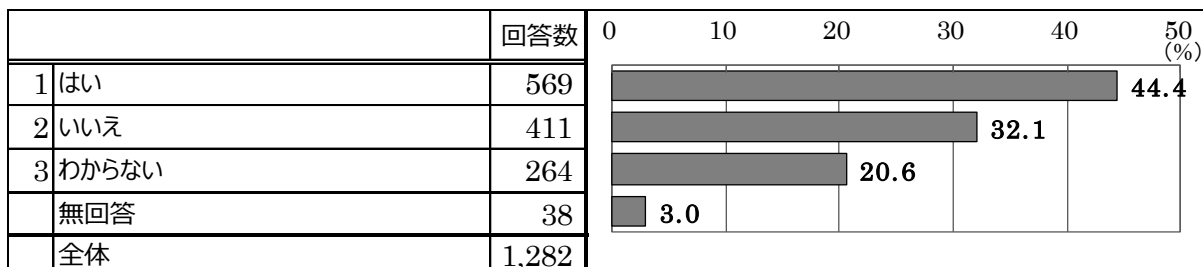
- ・【各区の特性に応じた学習の拡充】の満足度は、「わからない」が6割を超えており、次いで「あまり満足していない」が多くなっている。
- ・「満足している」（「大いに満足」と「満足」の合計）は6.6%であり、「満足していない」（「全く満足していない」と「あまり満足していない」の合計）は18.5%となっている。
- ・居住場所別にみると、「満足している」は、『美原区』が11.7%、『東区』が9.8%、『堺区』が7.6%となっている。また、「満足していない」は、『中区』が24.3%、『南区』が21.4%、『堺区』が17.3%となっている。

【居住場所別 【各区の特性に応じた学習の拡充】の満足度】



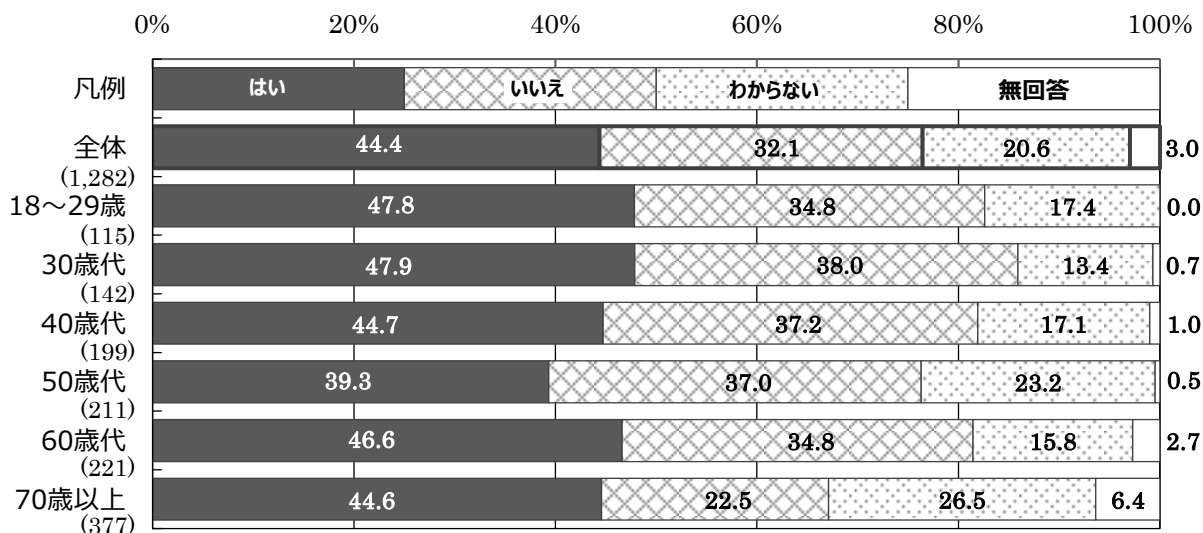
5 新型コロナウイルス感染拡大による生涯学習の変化

【問 20】新型コロナウイルス感染症の拡大前に比べて、学習等に関する意識に変化はありましたか。(〇は1つ)



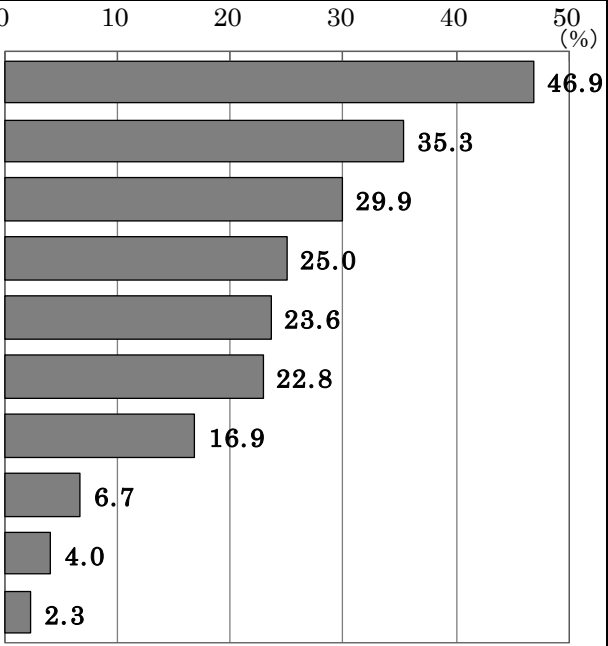
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大前に比べた学習等に関する意識の変化の有無は、「はい (変化あり)」が 44.4%であり、「いいえ (変化なし)」が 32.1%となっている。
- ・年齢別にみると、「はい」は、『30 歳代』が 47.9%と最も多く、『50 歳代』が 39.3%と最も少なくなっている。

【年齢別 学習等に関する意識の変化】



問20で「1. はい」を選ばれた方

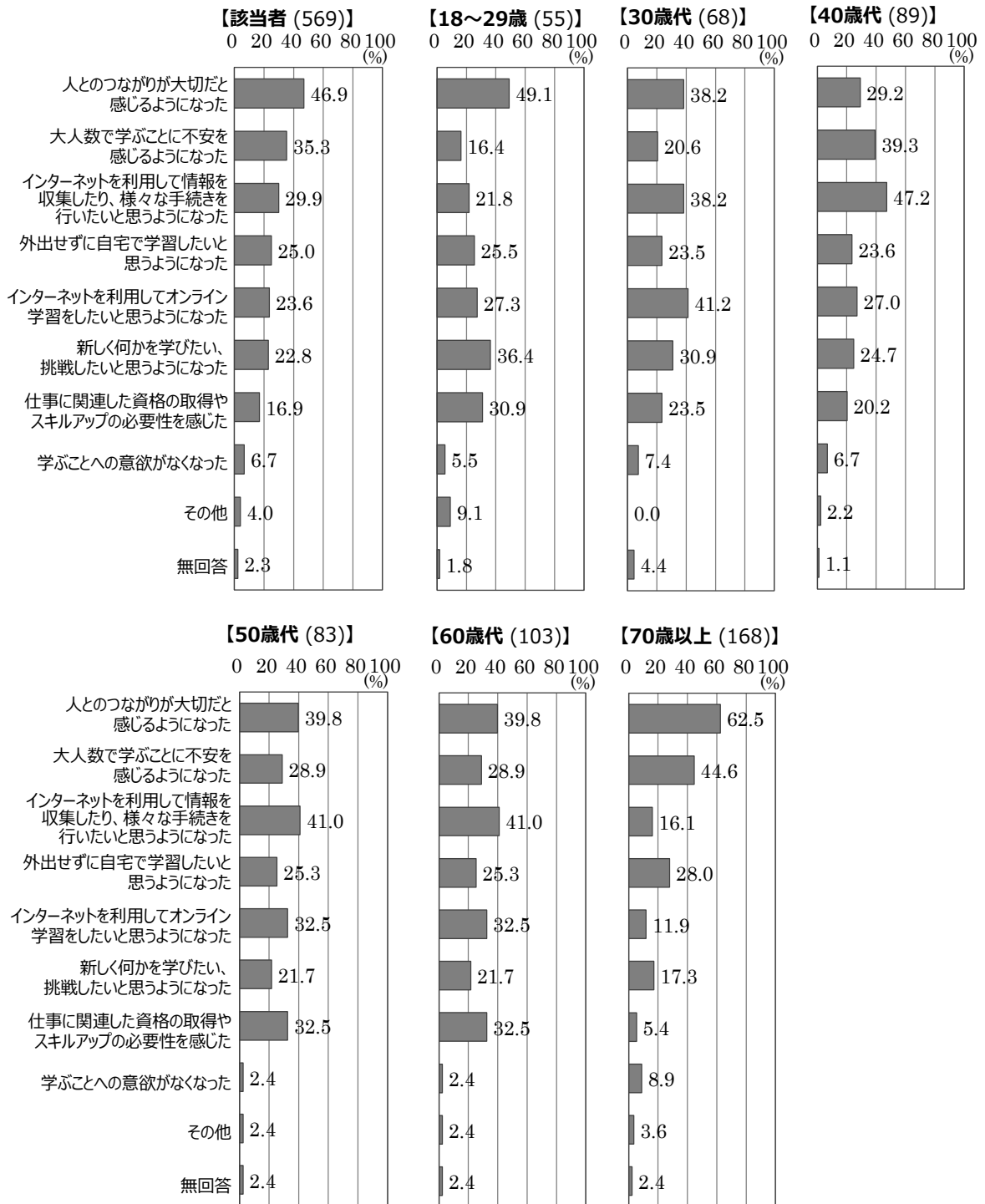
【問20-1】どのような意識の変化がありましたか。(〇は3つまで)

	回答数	0	10	20	30	40	50 (%)	
1	人とのつながりが大切だと感じるようになった	267						46.9
2	大人数で学ぶことに不安を感じるようになった	201						35.3
3	インターネットを利用して情報を収集したり、様々な手続きを行いたいと思うようになった	170						29.9
4	外出せずに自宅で学習したいと思うようになった	142						25.0
5	インターネットを利用してオンライン学習をしたいと思うようになった	134						23.6
6	新しく何かを学びたい、挑戦したいと思うようになった	130						22.8
7	仕事に関連した資格の取得やスキルアップの必要性を感じた	96						16.9
8	学ぶことへの意欲がなくなった	38						6.7
9	その他	23						4.0
	無回答	13						2.3
	回答総数	1,214						
	該当者(意識の変化があった方)	569						

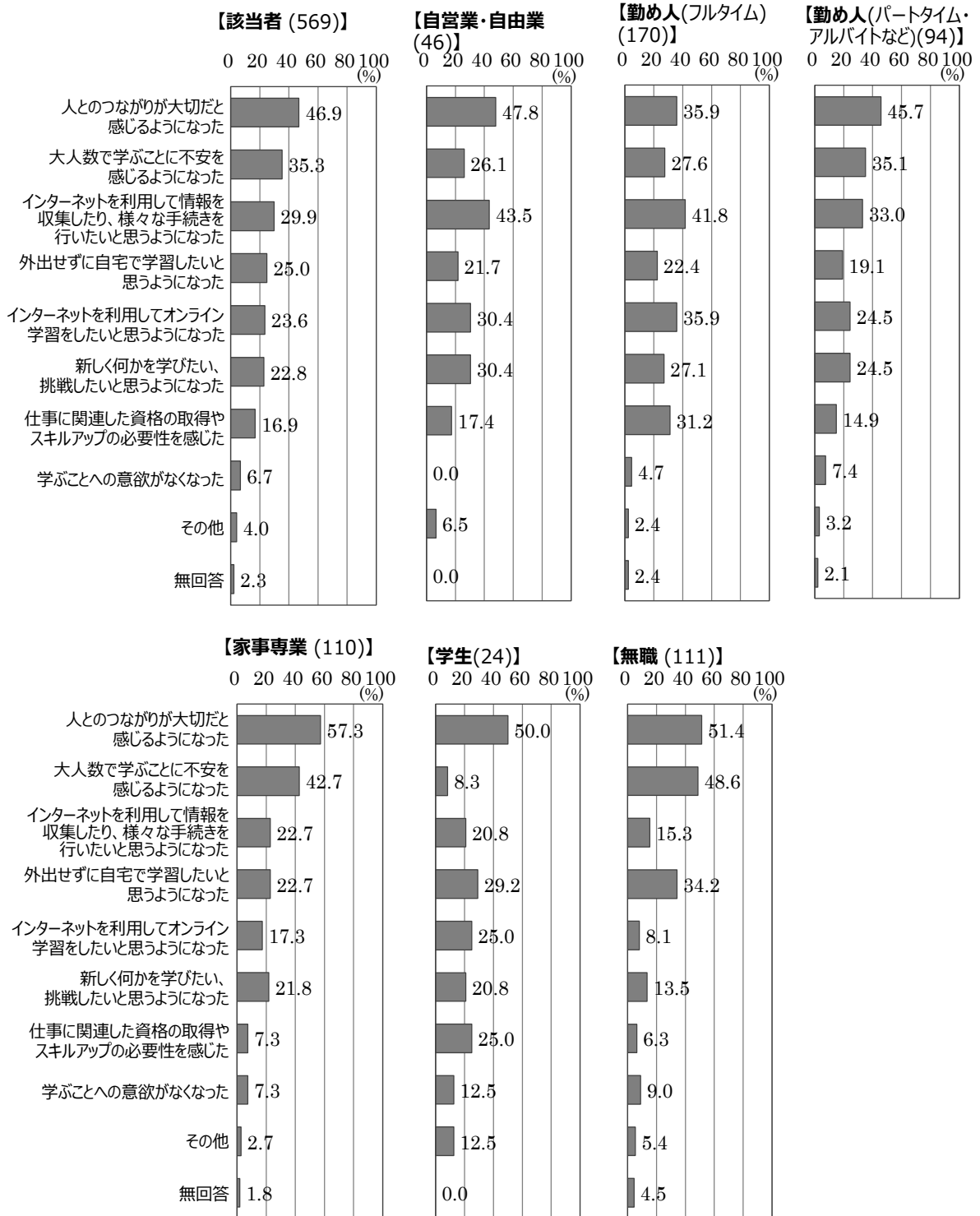
※その他：家でできることを増やす、活動ができずストレス、オンラインではなく対面で学びたい、自宅での勉強は強い意志が必要と痛感、インターネットができない など

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大前に比べた学習等に関する意識変化の内容は（複数回答）は、「人とのつながりが大切だと感じるようになった」が最も多く、次いで「大人数で学ぶことに不安を感じるようになった」「インターネットを利用して情報を収集したり、様々な手続きを行いたいと思うようになった」となっている。
- ・年齢別にみると、『40歳代』『50歳代』『60歳代』は「インターネットを利用して情報を収集したり、様々な手続きを行いたいと思うようになった」が最も多く、『30歳代』は「インターネットを利用してオンライン学習をしたいと思うようになった」が最も多くなっている。また、『18～29歳』は「新しく何かを学びたい、挑戦したいと思うようになった」が他の年代に比べて多くなっている。
- ・職業別にみると『勤め人（フルタイム）』は「インターネットを利用して情報を収集したり、様々な手続きを行いたいと思うようになった」が最も多くなっている。また、『学生』は「大人数で学ぶことに不安を感じるようになった」が他の職業に比べて少なくなっている。

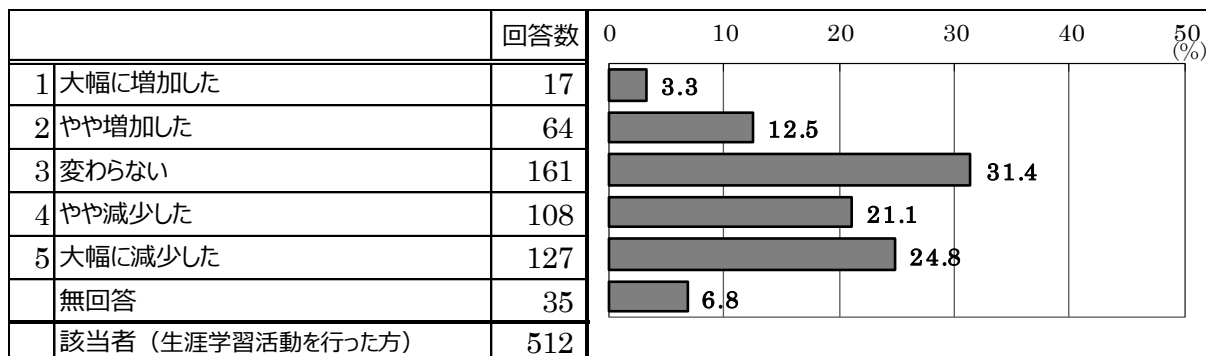
【年齢別 意識の変化の内容（複数回答）】



【職業別 意識変化の内容（複数回答）】

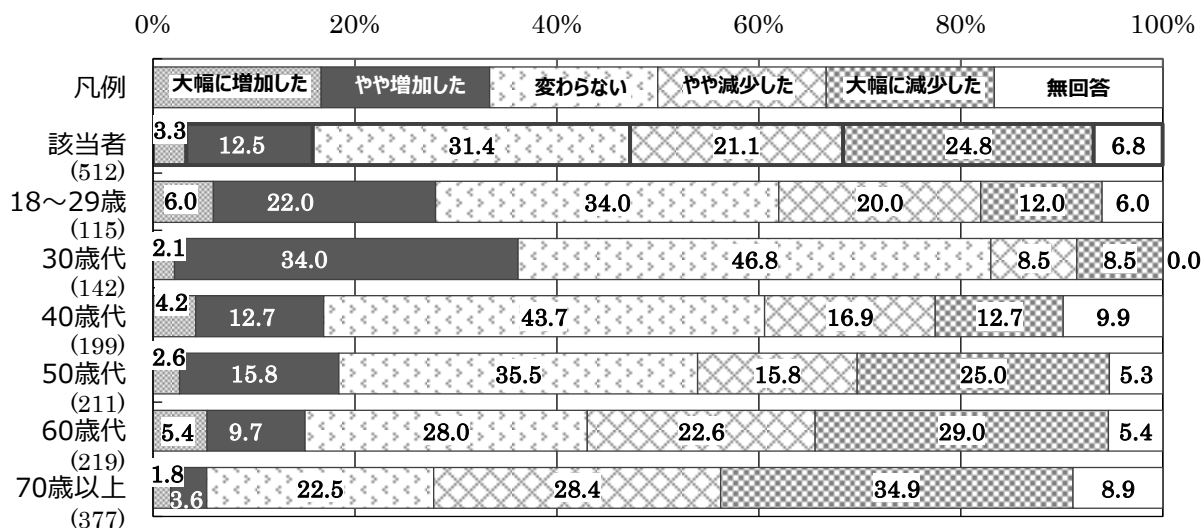


問 2 で「1. (生涯学習を) 行ったことがある」を選ばれた方
【問 21】感染症の拡大前に比べ、学習時間はどのように変化しましたか。(〇は1つ)



- ・新型コロナウイルス感染症の拡大前に比べて学習時間は、「**変わらない**」が最も多く、次いで「**大幅に減少した**」「**やや減少した**」となっている。「**増加した**」(「**大幅に増加した**」と「**やや増加した**」の合計)は15.8%であり、「**減少した**」(「**大幅に減少した**」と「**やや減少した**」の合計)は45.9%となっている。
- ・年齢別にみると、「**増加した**」は『30歳代』が36.1%、『18~29歳』が28.0%と多くている。「**減少した**」は『70歳以上』が63.3%、『60歳代』が51.6%、『50歳代』が40.8%となっており、『18~29歳』を除いて年代が高くなるほど「**減少した**」が少なくなっている。

【年齢別 生涯学習の時間の変化】

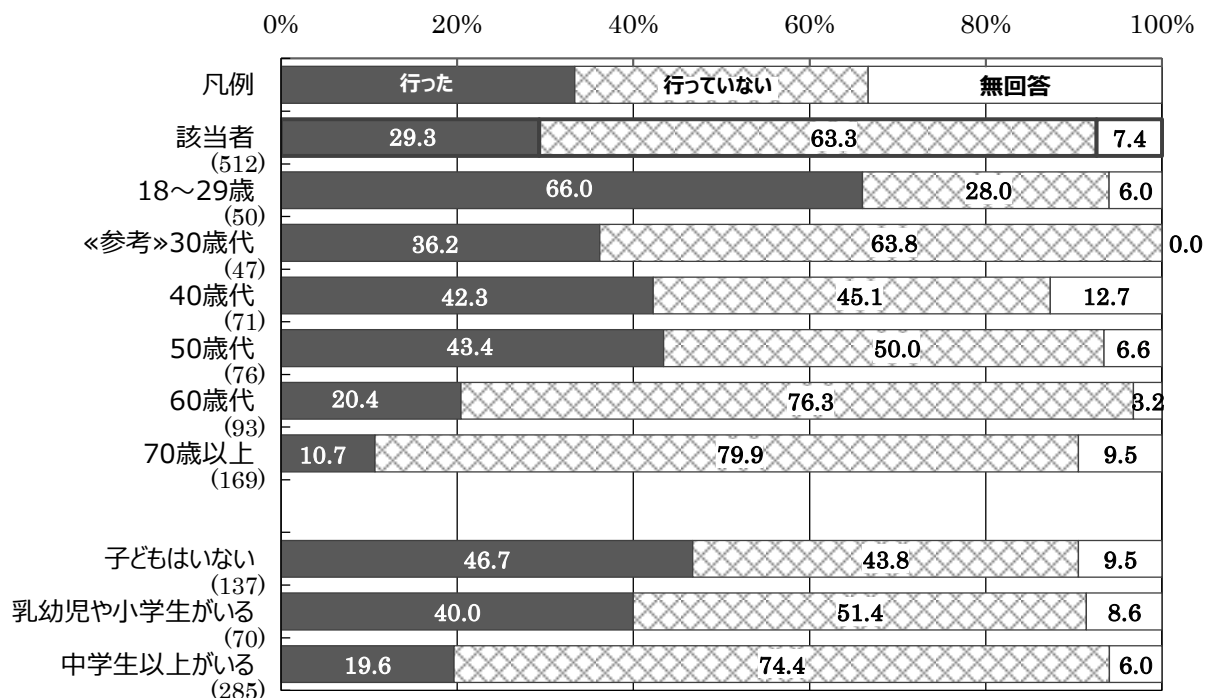


問2で「1. (生涯学習を) 行ったことがある」を選ばれた方
【問22】感染症の拡大を機に、オンライン学習（インターネットを活用した学習）を行いましたか。（○は1つ）

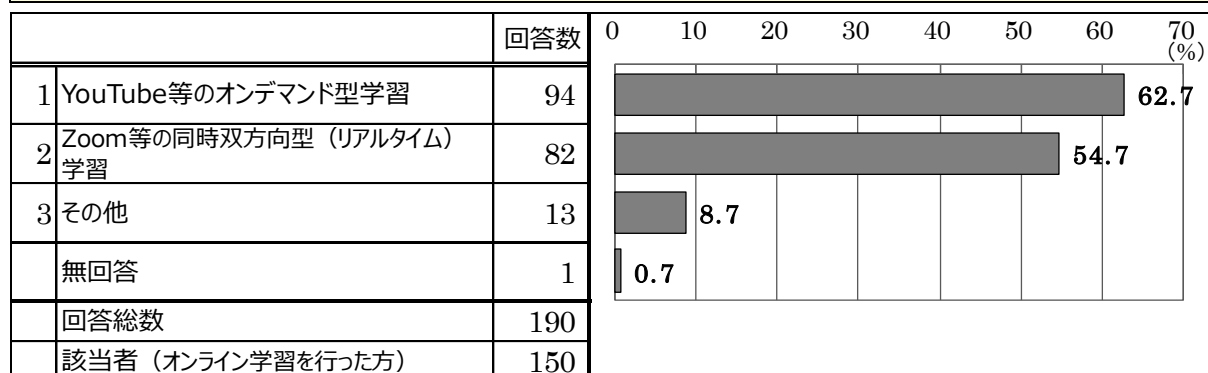
	回答数	0	10	20	30	40	50	60	70 (%)
1 行った	150								
2 行っていない	324								
無回答	38								
該当数（生涯学習活動を行った方）	512								

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大を契機にしたオンライン学習は、「行った」が29.3%であり、「行っていない」が63.3%となっている。
- ・年齢別にみると、「行った」は、『18～29歳』が66.0%と最も多く、次いで『50歳代』『40歳代』となっており、『70歳以上』は10.7%と最も少なくなっている。
- ・子どもの有無別にみると、「行った」は『子どもはいない』が46.7%であり、『乳幼児や小学生がいる』は40.0%、『中学生以上がいる』は19.6%となっている。

【年齢別／子どもの有無別 オンライン学習の実施】



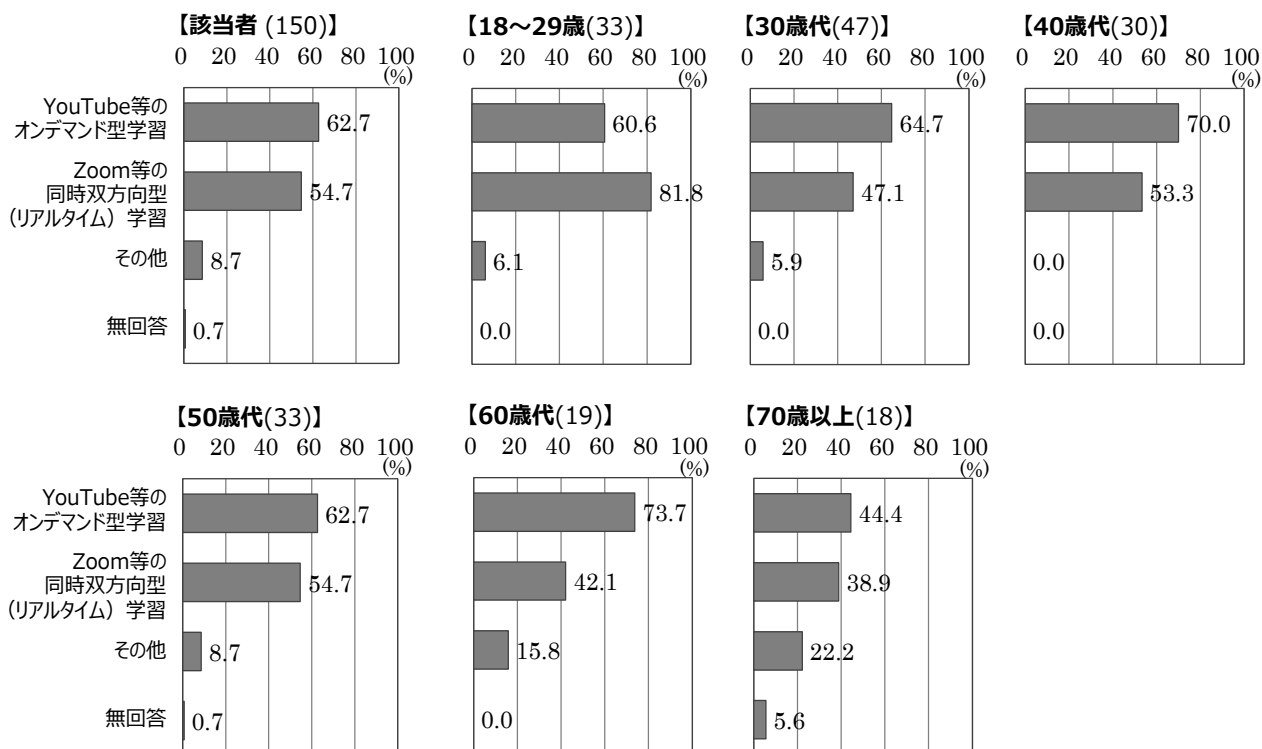
問 2 で「1. (生涯学習を) 行ったことがある」を選ばれた方
 問 22 で「1. (オンライン学習を) 行った」を選ばれた方
【問 22-1】 どのような学習ですか。(〇はいくつでも)



※その他：リモートワーク、大学のゼミ、ネットワーク内の交流、通信俳句、スマートフォン等の SNS など

- ・オンライン学習の内容（複数回答）は、「**YouTube 等のオンデマンド型学習**」が 62.7%であり、「**Zoom 等の同時双方向型 (リアルタイム) 学習**」が 54.7%となっている。
- ・年齢別にみると、『18～29 歳』は「**Zoom 等の同時双方向型 (リアルタイム) 学習**」が他の年代に比べて多くなっている。

【年齢別 オンライン学習の内容（複数回答）】

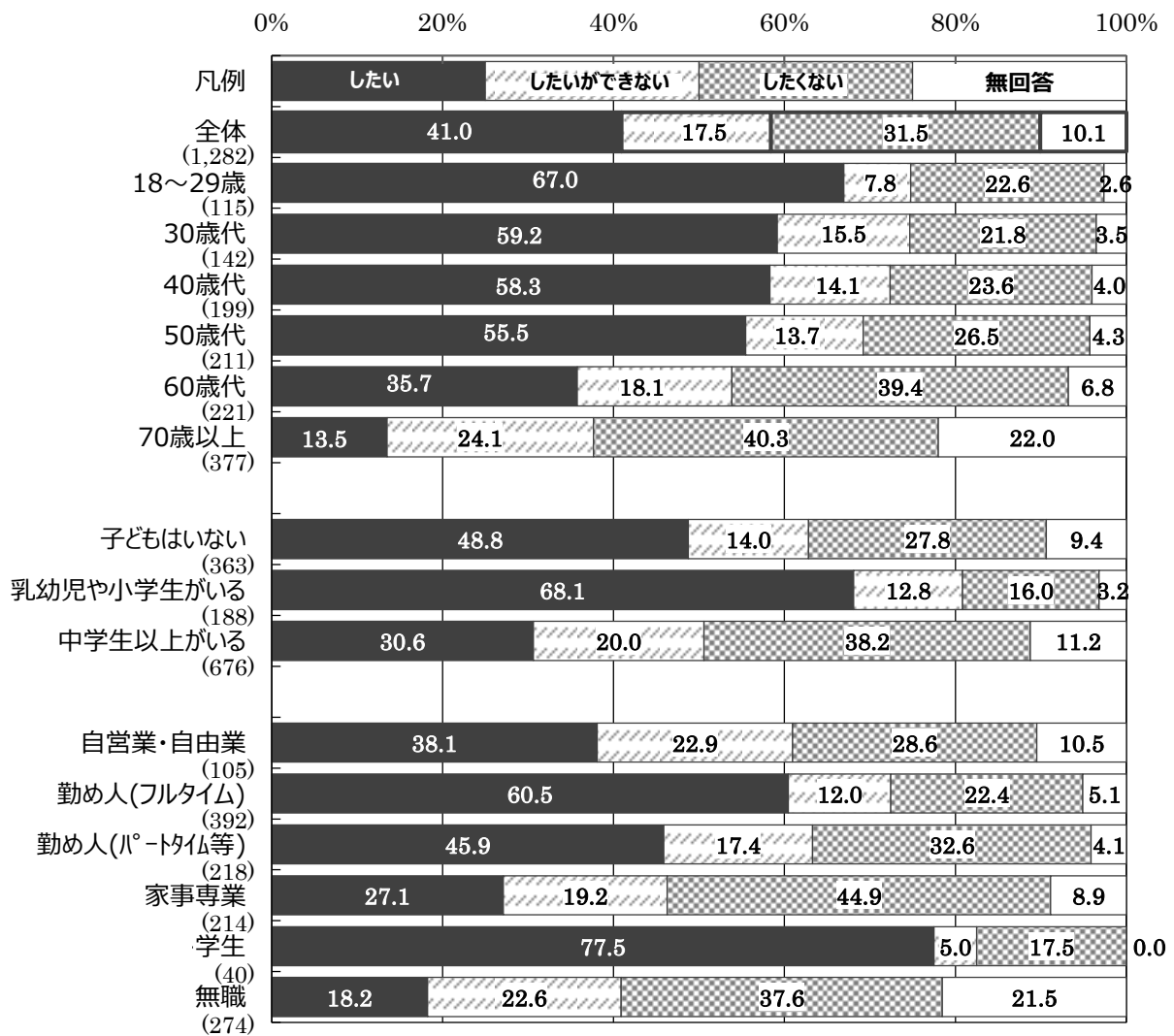


【問 23】 今後、オンライン学習をしたいと思いますか。(〇は1つ)

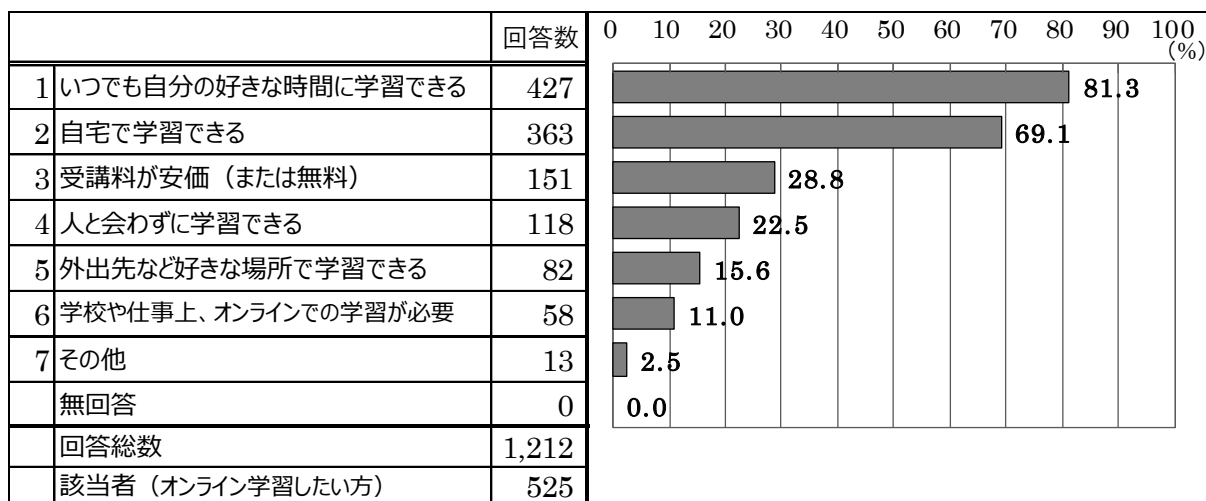
		回答数	0	10	20	30	40	50 (%)	
1	したい	525							41.0
2	したいができない	224							17.5
3	したくない	404							31.5
	無回答	129							10.1
	全体	1,282							

- ・ 今後オンライン学習は、「したい」が4割を超えており、「したくない」が3割、「したいができない」が約2割となっている。
- ・ 年齢別にみると、「したい」は『18～29歳』が最も多く、年齢があがるほど少なくなっている。「したいができない」と「したくない」は『70歳以上』が最も多くなっている。
- ・ 子どもの有無別にみると、「したい」は『乳幼児や小学生がいる』が最も多く、「したいができない」と「したくない」は『中学生以上がいる』が最も多くなっている。
- ・ 職業別にみると、「したい」は『学生』が最も多く、次いで「勤め人(フルタイム)」が半数を超えている。「したいができない」は『自営業・自由業』が最も多く、と「したくない」は『家事専業』が最も多くなっている。

【年齢別／子どもの有無別／職業別 今後のオンライン学習の意向】



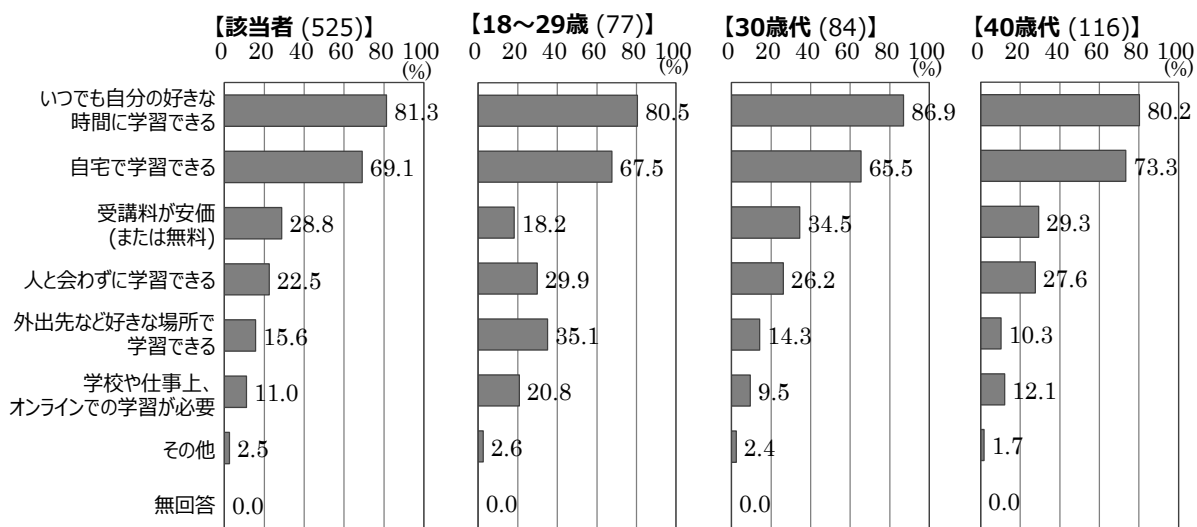
問23で「1. (オンライン学習を) したい」を選ばれた方
【問23-1】 したい理由は何ですか。(〇はいくつでも)



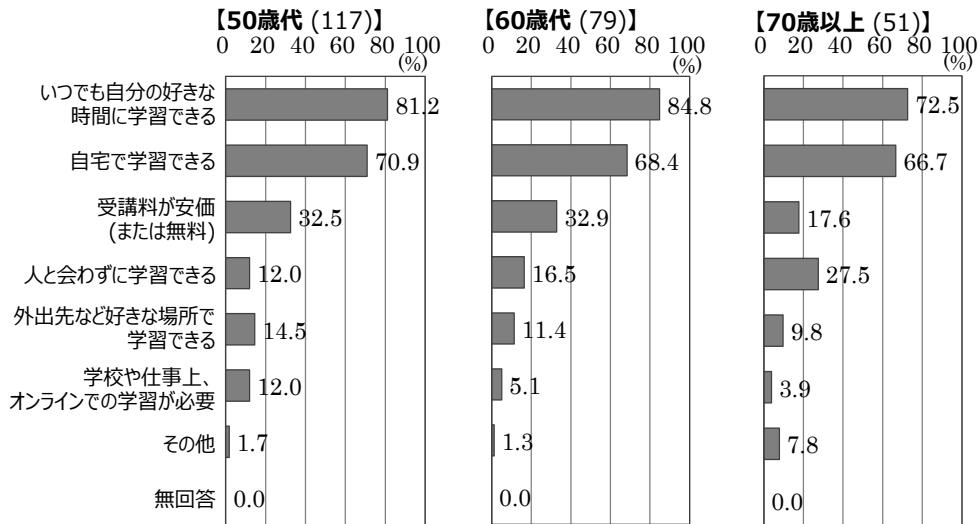
※その他：たくさんの方が学べる、移動しなくて良い、調べるのが便利、時代の流れ、特段決めていない など

- ・オンライン学習をしたい理由 (複数回答) は、「いつでも自分の好きな時間に学習できる」が8割を超えており、次いで「自宅で学習できる」が約7割となっている。
- ・年齢別にみると、『18～29歳』は「外出先など好きな場所で学習できる」が他の年代に比べて多く、『50歳代』は「人と会わずに学習できる」が他の年代に比べて少なくなっている。
- ・子どもの有無別にみると、『乳幼児や小学生がいる』は「自宅で学習できる」が他に比べて多くなっている。

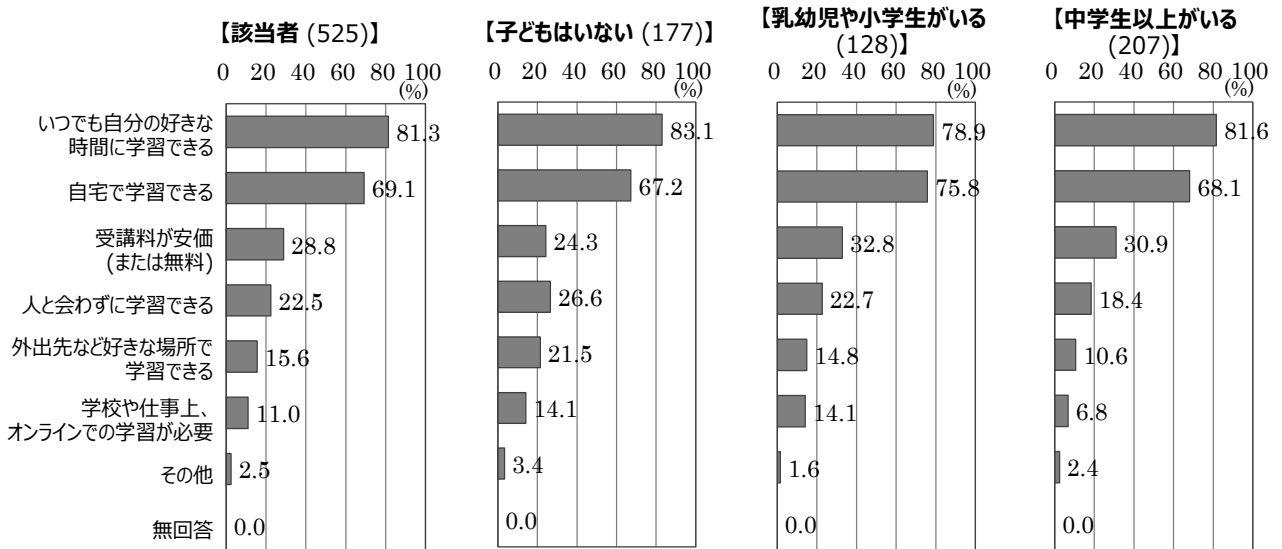
【年齢別 (オンライン学習を) したい理由 (複数回答)】



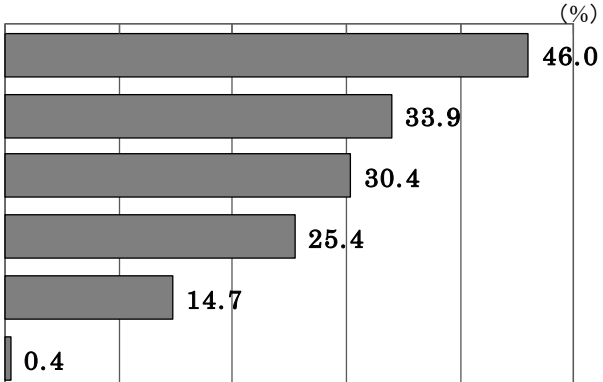
生涯学習に関する市民意識調査



【子どもの有無別 (オンライン学習を) したい理由 (複数回答)】



問23で「2.（オンライン学習を）したいができない」を選ばれた方
【問23-2】したいができない理由は何ですか。（〇はいくつでも）

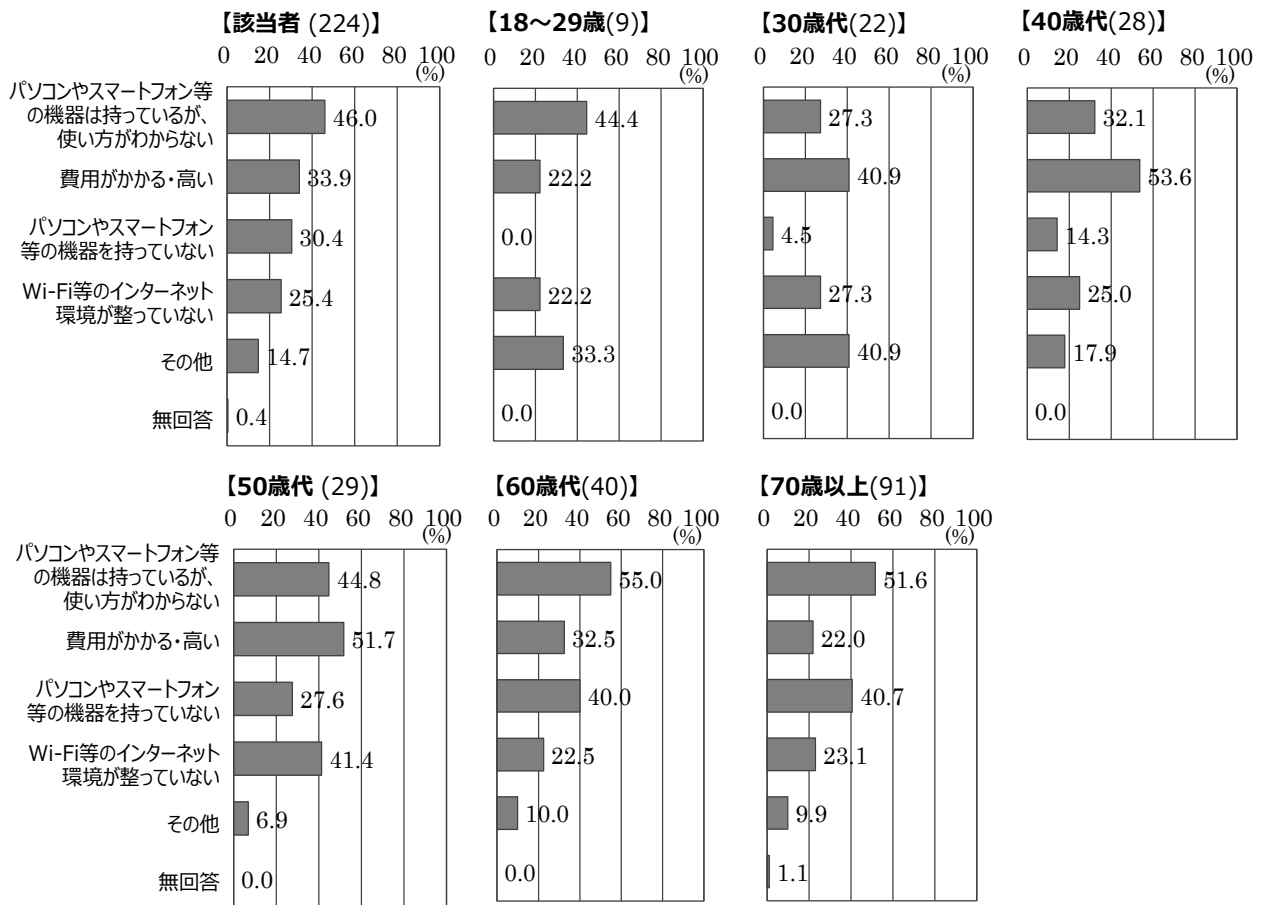
	回答数	0	10	20	30	40	50 (%)
1	103						46.0
2	76						33.9
3	68						30.4
4	57						25.4
5	33						14.7
	無回答						0.4
	回答総数						338
	該当者（オンライン学習できない方）						224

※その他：時間がない、インターネット上のトラブルが不安、技術の取得等が面倒、子育て中、病気、場所がない、集まって学習がしたい など

- ・オンライン学習をしたいができない理由（複数回答）は、「**パソコンやスマートフォン等の機器を持っているが、使い方がわからない**」が4割を超えており、次いで「**費用がかかる・高い**」「**パソコンやスマートフォン等の機器を持っていない**」となっている。
- ・年齢別にみると、総じて回答者が少ないものの、『40歳代』『50歳代』は「**費用がかかる・高い**」が、『30歳代』は「**費用がかかる・高い**」「**その他**」が最も多くなっている。

生涯学習に関する市民意識調査

【年齢別（オンライン学習を）したいができない理由（複数回答）】



問 23 で「3. (オンライン学習を) したくない」を選ばれた方
【問 23-3】 したくない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

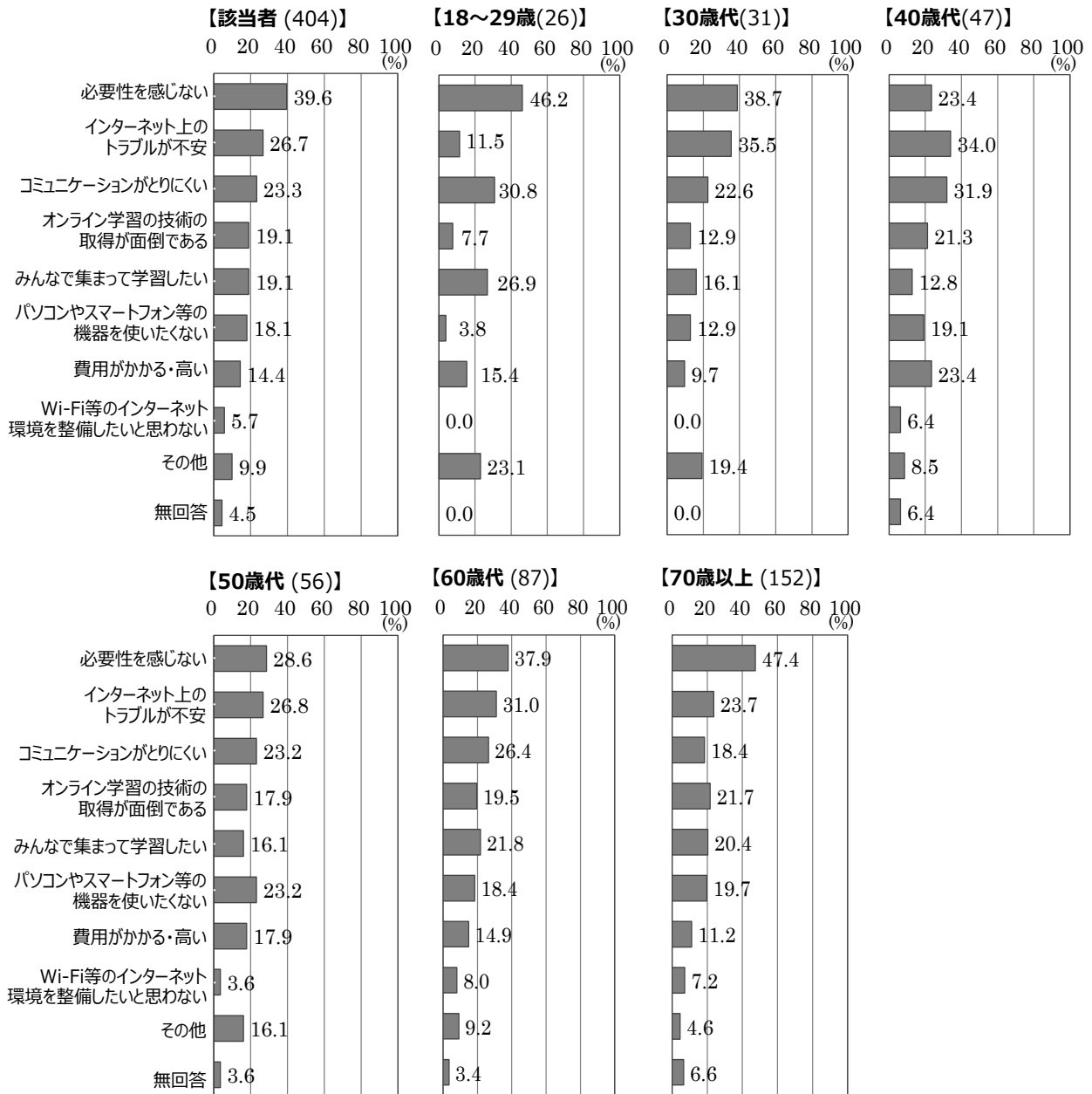
	回答数	0	10	20	30	40	50 (%)	
1 必要性を感じない	160						39.6	
2 インターネット上のトラブル（個人情報の流出や詐欺など）が不安	108						26.7	
3 コミュニケーションがとりにくい	94						23.3	
4 オンライン学習の技術の取得が面倒である	77						19.1	
5 みんなで集まって学習したい	77						19.1	
6 パソコンやスマートフォン等の機器を使いたくない	73						18.1	
7 費用がかかる・高い	58						14.4	
8 Wi-Fi等のインターネット環境を整備したいと思わない	23						5.7	
9 その他	40						9.9	
無回答	18						4.5	
回答総数	728							
該当者（オンライン学習したくない方）	404							

※その他：時間に余裕がない、目が疲れる、高齢のため、対面で学びたい、機器の使い方がわからない、続かないと思うから、学習環境づくりが難しい など

- ・オンライン学習をしたくない理由（複数回答）は、「**必要性を感じない**」が約4割となっており、次いで「**インターネット上のトラブル（個人情報の流出や詐欺など）が不安**」「**コミュニケーションがとりにくい**」となっている。
- ・年齢別にみると、『40歳代』は「**インターネット上のトラブル（個人情報の流出や詐欺など）が不安**」が最も多くなっている。

生涯学習に関する市民意識調査

【年齢別 (オンライン学習を) したくない理由 (複数回答)】



【問 24】新型コロナウイルス感染拡大等、様々な社会情勢の変化がある中、生涯学習をもっと盛んにしていくために、市の施策として特にどのようなことに力を入れるべきと思いますか。(〇は3つまで)

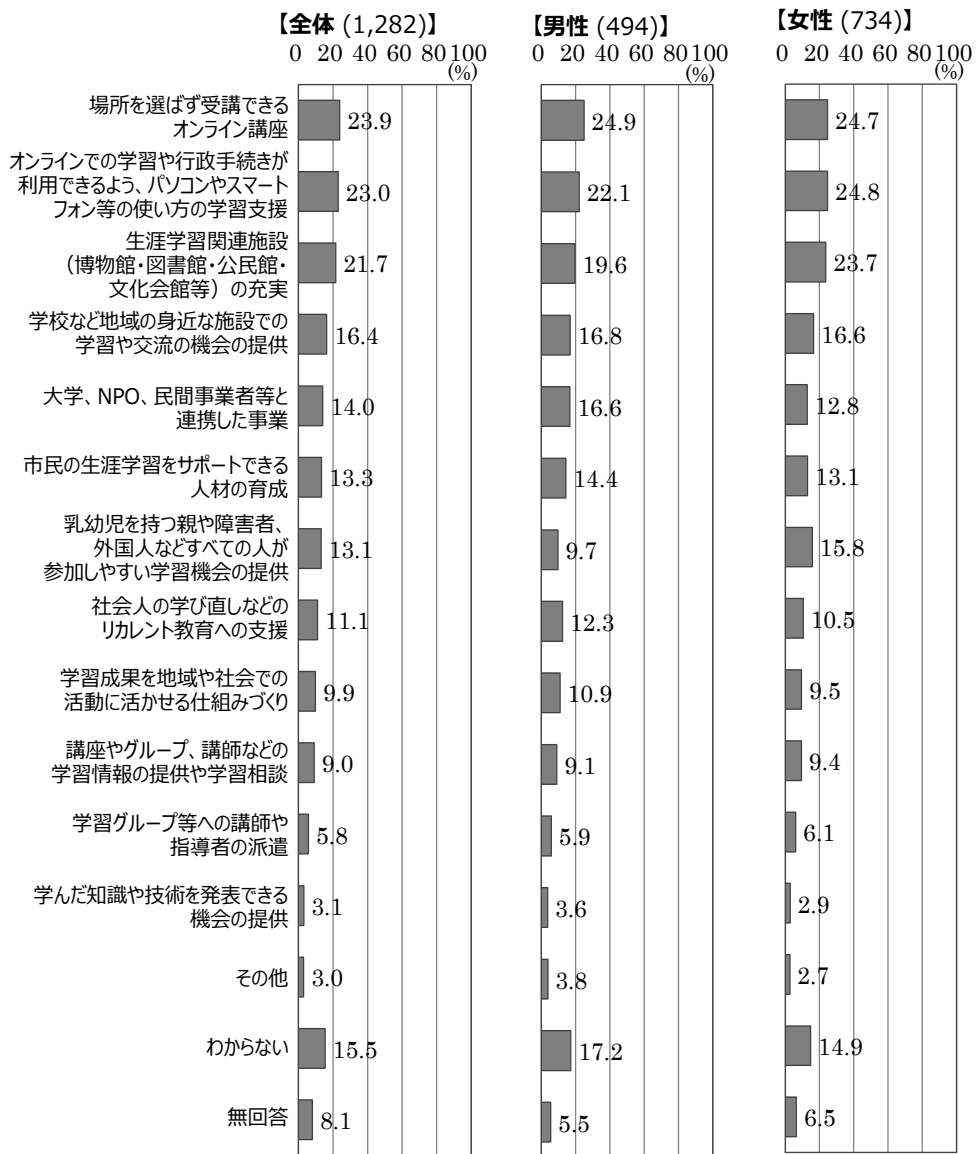
	回答数	0	10	20	30	40	50 (%)
1	場所を選ばず受講できるオンライン講座	307					23.9
2	オンラインでの学習や行政手続が利用できるよう、パソコンやスマートフォン等の使い方の学習支援	295					23.0
3	生涯学習関連施設（博物館・図書館・公民館・文化会館等）の充実	278					21.7
4	学校など地域の身近な施設での学習や交流の機会の提供	210					16.4
5	大学、NPO、民間事業者等と連携した事業	180					14.0
6	市民の生涯学習をサポートできる人材の育成	171					13.3
7	乳幼児を持つ親や障害者、外国人などすべての人が参加しやすい学習機会の提供	168					13.1
8	社会人の学び直しなどのリカレント教育への支援	142					11.1
9	学習成果を地域や社会での活動に活かせる仕組みづくり	127					9.9
10	講座やグループ、講師などの学習情報の提供や学習相談	116					9.0
11	学習グループ等への講師や指導者の派遣	74					5.8
12	学んだ知識や技術を発表できる機会の提供	40					3.1
13	その他	39					3.0
14	わからない	199					15.5
	無回答	104					8.1
	回答総数	2,450					
	全体	1,282					

※その他：生涯学習のことをもっと知ってもらうこと、金銭的な補助・サポート、オンライン講座等の充実、したい人がすれば良い、時間帯の工夫 など

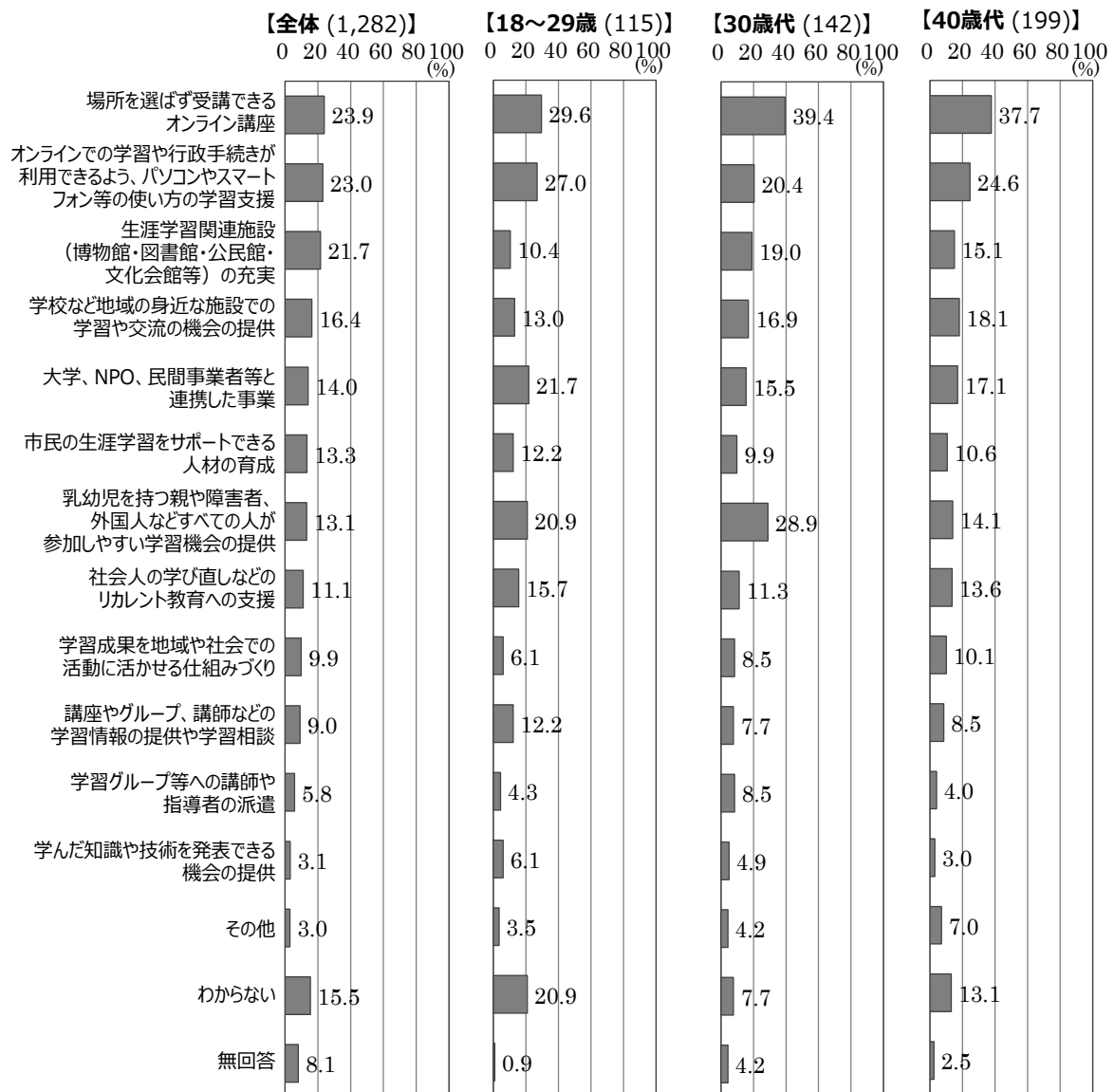
- ・オンライン学習をもっと盛んにしていくために、市の施策として力を入れるべきこと（複数回答）は、「場所を選ばず受講できるオンライン講座」「オンラインでの学習や行政手続が利用できるよう、パソコンやスマートフォン等の使い方の学習支援」「生涯学習関連施設（博物館・図書館・公民館・文化会館等）の充実」の順となっている。
- ・性別にみると、『男性』『女性』ともにおおむね同様の傾向となっている。
- ・年齢別にみると、『60歳代』『70歳以上』は「生涯学習関連施設（博物館・図書館・公民館・文化会館等）の充実」が最も多くなっている。また、『30歳代』は「乳幼児を持つ親や障害者、外国人などすべての人が参加しやすい学習機会の提供」が、『60歳代』は「市民の生涯学習をサポートできる人材の育成」が他の年代に比べて多くなっている。

生涯学習に関する市民意識調査

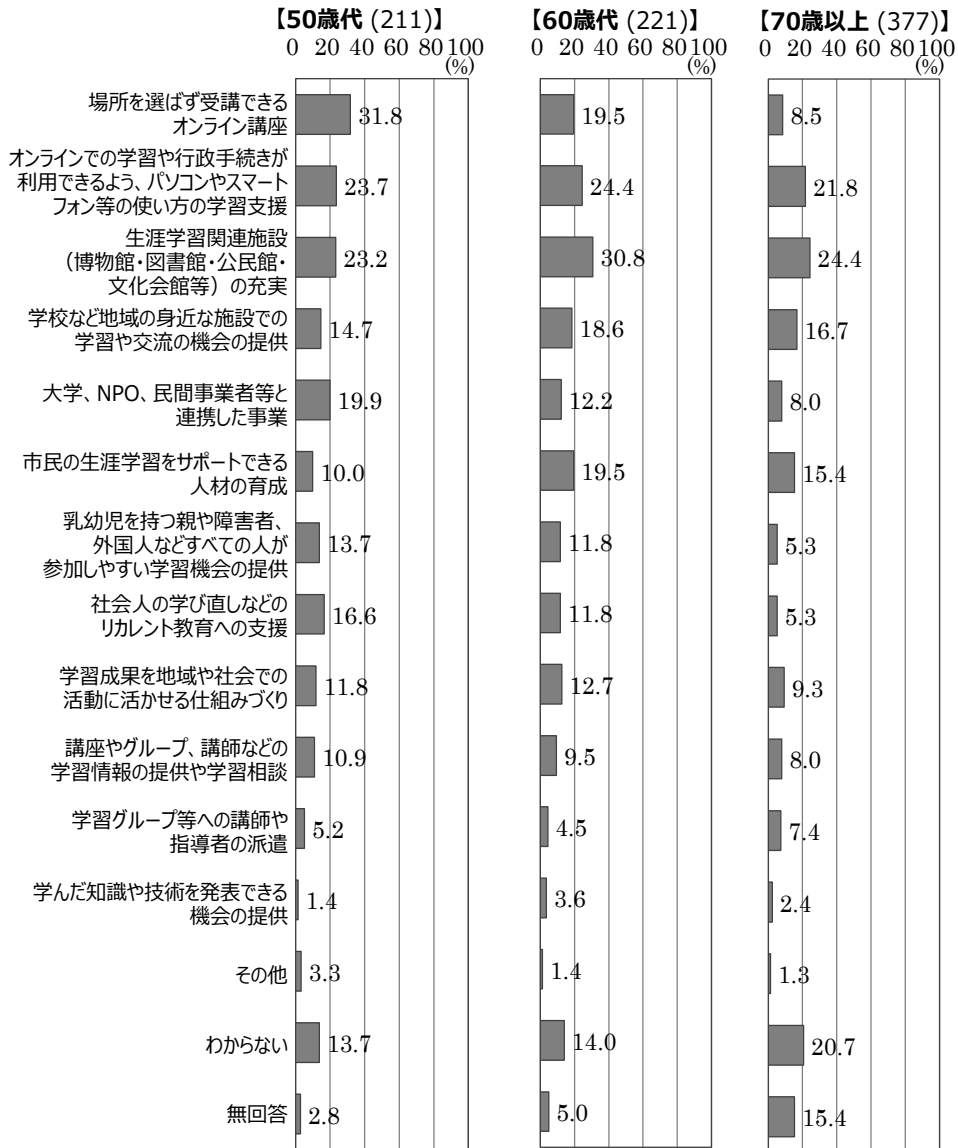
【性別 生涯学習として力を入れるべきこと（複数回答）】



【年齢別 生涯学習として力を入れるべきこと（複数回答）】



生涯学習に関する市民意識調査



【問 25】あなたが日ごろ生涯学習について感じていることを、自由にお書きください。(自由記述)

日ごろの生涯学習について、369名から提案や意見・感想などが寄せられた。その内容は大きく以下のように分類することができる。

1) 生涯学習の意義や大切さ

- ・生涯学習は生きがい
- ・生涯学習は友達づくりやコミュニケーションに有効
- ・生涯学習の意味と意義の周知徹底を
- ・生涯学習についての重要性を再認識した
- ・リカレント教育が重要
- ・生涯学習は、心豊かに暮らすことに寄与する
- ・生涯学習が幅広く活用されると良い
- ・自由に選べ、離れることも自由で、風通しのよい流動的なものであること
- ・趣味も生涯学習であるなら気楽にできている
- ・生涯学習は、地域や社会の課題の解決に資する
- ・思いやりの心など、カルチャーで学べないものを学ぶこと
- ・環境により、生涯学習に対する意識は一人ひとり異なる
- ・自ら必要を感じて行動しないと生涯学習に触れる機会が少ない
- ・生涯学習は、やらないよりやる方が良い など

2) 今後の生涯学習の意向

- ・定年退職後、生涯学習に取り組む
- ・時間に余裕ができれば、生涯学習を行う
- ・子どもが大きくなったら、考えたい
- ・オンライン学習などにも対応することが必要と痛感
- ・自分だけの時間を作ることが大切
- ・仕事と全く違う事を学ぶのも悪くないと思う
- ・自分に必要なことを学び、仕事、趣味を充実させたい
- ・運動や散歩をしたり、読書などに関心をもつ
- ・特別に何か学習しようと思っているわけではない など

3) 広報・周知、情報発信

- ・さらなる情報発信・提供、広報活動の充実を
- ・生涯学習の取り組みや具体的な内容の冊子などがあればありがたい
- ・テレビ、ラジオ、新聞から情報を入手している
- ・市の広報から情報を得ている
- ・動物保護に関する情報の提供を
- ・NPOのイベント情報の提供を
- ・場所や内容などがわかりにくく、費用がかかる
- ・情報を得る機会が少ない など

4) 現在及び今後の生涯学習活動

- ・生涯学習を知らなかった、関心がない
- ・生涯学習のための時間的な余裕がない
- ・オンラインは便利
- ・人と関わっていくことは楽しい
- ・年齢・体力等に自信がない
- ・脳の活性化、体力維持などを続けていきたい
- ・生涯学習について具体的に考える余裕がない
- ・世の中の変化に対応できるようになりたい
- ・ボランティア活動に励んでいる
- ・仕事のスキルアップなどで忙しい
- ・簡単なボランティア活動を行っている
- ・近くの公園で体操などを行っている
- ・1日1日を大切に生きて行こうと思っている
- ・日ごろはテレビやデイサービスで過ごしている
- ・週1回でも仲間と同じ趣味でつながっている
- ・人生一生勉強だと思っているが、介護のため一休み中
- ・学びは必要だが、自分自身やそのまわりのことを知ることがもっと大事 など

5) 生涯学習の施策や取り組み

- ・土曜や日曜、平日夜間など、参加機会の選択肢の多様化を
- ・高齢者向けの講座を
- ・オンラインについて行けない高齢者等に向けた取り組みを
- ・堺市のことや市の歴史を学びたい
- ・無料や安い講座、金券の配布を
- ・高齢者向けにパソコンやスマホの扱いを教えるべき
- ・学習した内容を活用・深化できる場がない
- ・塾通いを減らすことができるよう、学生や子どもの学力アップを
- ・仕事上の知識、技能の取得に対する資格の取得などを
- ・市としての生涯学習の目標設定を
- ・誰でも始められるようなシステム・きっかけを
- ・個別に相談できる機関を
- ・無償で気軽に外国人と会話を楽しめるように
- ・市の講座は、内容や参加者数、費用などの見直しを
- ・技術的な資格取得に対する支援を
- ・各年齢層に応じた学習機会の提供を
- ・生活に役立つ市民の思いに寄り添った講座を
- ・テーマや内容の多様化を
- ・十分な教養（人生経験）を身に付けた指導者が必要
- ・インターネットなどでソフト面を充実するなど、予算の使い方の工夫を
- ・高齢者には自治会単位などで実施できるような支援を
- ・世代間交流があればもっと楽しく学べる
- ・学びと子育てに関する交流ができる場を

- ・書類を記入する際に困らないように、基本的なことを自由に学べる環境が必要
- ・AEDの使い方や救急措置などを知りたい
- ・さまざまなレベル設定をし、自分のレベルを知って参加することが大事
- ・阪堺電車を活用すればよいのでは
- ・勧めてくれる人がいればいい
- ・生涯学習のさまざまなツール・方法を活用する
- ・行政に生涯学習施策など期待していない
- ・医療関係をめざす人への支援を
- ・行政が生涯学習を主導するのではなく、活動団体に対する支援を など

6) 生涯学習の場所・施設について

- ・図書館の蔵書や電子書籍、開館時間の延長など図書館サービスの充実を
- ・身近に学習できる施設（小学校の空き教室、商業施設など）の充実を
- ・手続きが容易なスポーツ施設の充実を
- ・交通利便性の高い所への図書館の設置を
- ・ピアノなど音楽を練習・発表できる施設の充実を
- ・図書館があれば十分
- ・生涯学習関連施設の有効活用を
- ・図書館に学習スペースを など

7) 新型コロナウイルス感染症の影響

- ・生涯学習ではなく、コロナ対策を充実すべき
- ・外出自粛で交流がなくなり、学習意欲がなくなった
- ・気軽に生涯学習に取り組める機会が減った
- ・コロナの関係で、通信講座を利用するようになった
- ・市民の健康増進を第一に、高齢者の重度化予防・自立支援を など

8) その他

- ・アンケートはネットで行うようにしてはどうか
- ・アンケートの設問に関するサイトやURLなどの情報を添付してはどうか
- ・アンケートは、横文字が多く理解しにくい
- ・市職員は、地域活動を行ってほしい
- ・資格試験のテストセンターを増やしてほしい
- ・生涯学習という言葉はハードルが高く感じてしまうので、もっと気軽に体験・参加・実行できるような名称を公募しては
- ・小学校体育館の公正公平な貸出を
- ・地域での活動の場を広げてほしい
- ・若い時に色々な習い事をした
- ・堺自由の泉大学の登校日数が減ってきている など

参考 調査票

堺市 生涯学習市民意識調査

生涯学習に関するアンケート

◆◆調査の目的とご協力のお願い◆◆

市民のみなさまには、日ごろから市政に対してご理解とご協力をいただき、厚くお礼申しあげます。

堺市では、「いつでも、どこでも、だれでも、いつまでも」を本市の生涯学習の理念とした「堺市生涯学習支援計画」を策定し、市民のみなさまの学習を支援する様々な施策に取り組んでいます。

今回のアンケートは、新型コロナウイルスの感染拡大を受け「新しい生活様式」が定着するなど、社会の状況が大きく変化している中、市民のみなさまの生涯学習に関する意識やニーズを把握し、今後より効果的な取組みを進めるための基礎資料とする目的で実施いたします。

この調査票は、市内にお住まいの18歳以上の方から、3,000人を無作為に選ばせていただき、お送りしています。**すべて無記名**でお答えいただきますので、**どなたのお答えかはわからないようになっています**。また、調査内容は統計的に処理を行い、**本調査の目的以外に使用することはありません**。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、アンケート調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申しあげます。

令和3年1月

堺 市

■ご回答にあたって■

- ◇ ご回答は、封筒のあて名のご本人が記入してください。
(本人の記入が難しい場合は、家族の方が代筆されても構いません。)
- ◇ 生涯学習に関する質問は全部で25問あります。
それぞれの設問の指示に従って、最後までご回答ください。
- ◇ 鉛筆またはボールペンにて、調査票のあてはまる番号に直接○印をつけてください。
また、ご回答が「その他」の場合など記述が必要な箇所は、内容を具体的に記入してください。
- ◇ ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、
1月25日（月）までに郵便ポストへ投函してください。
なお、封筒にお名前を書いていただく必要はありません。

(注) 視覚障害の方で点字版調査票が必要な場合は、下記までご連絡ください。

<本調査に関するお問い合わせ先>

堺市 市民人権局 男女共同参画推進部 生涯学習課
〒590-0078 堺市堺区南瓦町3番1号 電話：072-228-7631【直通】

■生涯学習とは■

「生涯学習」とは、生涯にわたって行うあらゆる学習です。



学校や社会教育、文化・スポーツ・レクリエーション活動、地域活動・ボランティア活動、趣味、仕事上の知識や技術の取得など、様々な場や機会において行う学習のことをいいます。

1. 生涯学習への関わりについてお聞きします。

【問1】「生涯学習」という言葉から、どのようなことを思い浮かべますか。(〇は3つまで)

1. 生涯にわたって行う学習
2. 趣味・教養を高めること
3. 仕事上の知識・技能を身につけること
4. 生活を楽しみ、心を豊かにする活動をする
5. 高齢者の生きがいを充実すること
6. 市や府の講座や講習会に参加して学習すること
7. 民間のカルチャースクール・スポーツクラブなどで学習すること
8. 健康・体力づくりをすること
9. 仲間をつくり、相互に学び合い高め合うこと
10. 社会の変化に対応するために学ぶこと
11. 地域活動の中で実践的に取り組みながら学ぶこと
12. その他(具体的に: _____)
13. わからない

【問2】この1年くらいの間に生涯学習(P1参照)を行ったことがありますか。(〇は1つ)

1. 行ったことがある
2. 行っていない ⇒ 【問10】(P6)へお進みください。

→【問3】どのような生涯学習を行いましたか。(〇はいくつでも)

1. 地域活動・ボランティア・NPO活動に関する
2. 文化・芸術・教養・趣味に関する
3. スポーツ・レクリエーション・健康づくりに関する
4. 仕事上の知識・技術・資格の取得に関する
5. 社会的課題に関する(高齢社会・環境・人権・まちづくりなど)
6. パソコン・インターネットなどに関する
7. 子育て・教育に関する
8. その他(具体的に: _____)

問2で「1. (生涯学習を) 行ったことがある」を選ばれた方にお聞きます。

【問4】 どのような方法で生涯学習を行いましたか。(〇は3つまで)

1. 本・雑誌・新聞
2. インターネット・携帯電話・スマートフォン
3. テレビ・ラジオ
4. 通信教育・放送大学
5. 大学・専門学校の公開講座
6. 市や府の講座や講習会
7. 民間のカルチャースクール・スポーツクラブなど
8. グループ・サークル・団体など

└─┬─> どのような活動を行う団体ですか。(〇はいくつでも)

1. 地域づくり・ボランティア活動
2. 子育て支援・教育支援(学校支援)活動
3. 歴史・郷土史について学ぶ活動
4. 文化・芸術活動
5. スポーツ・レクリエーション・野外活動
6. 自然保護・環境美化活動
7. 技術や資格を身につける活動
8. その他(具体的に: _____)
9. その他(具体的に: _____)

問2で「1. (生涯学習を) 行ったことがある」を選ばれた方にお聞きます。

【問5】 どこで生涯学習を行いましたか。(〇はいくつでも)

1. お住まいの区内
2. 堺市内
3. 堺市以外の大阪府内
4. 大阪府外
5. その他(具体的に: _____)

問2で「1. (生涯学習を) 行ったことがある」を選ばれた方にお聞きます。

【問6】生涯学習を行った具体的な場所をお答えください。(〇はいくつでも)

1. 自宅

2. 公共の施設

↳ どのような施設ですか。(〇はいくつでも)

1. 公民館

2. 文化会館

3. 体育・スポーツ施設

4. 博物館、資料館

5. 小学校・中学校・高校

6. 福社会館、保健福祉センター、老人福祉センター

7. 図書館

8. 大学・専門学校

9. 保育所、幼稚園、その他の子育て施設

10. 公園

11. その他(具体的に: _____)

3. カルチャースクールなどの民間の施設

4. 地域会館や集会所などの地域の施設

5. 山、海、野原などの野外

6. その他(具体的に: _____)

問2で「1. (生涯学習を) 行ったことがある」を選ばれた方にお聞きます。

【問7】生涯学習を行った目的は何ですか。(〇は3つまで)

1. 教養を高めるため

2. 健康の維持・増進のため

3. 自己充実や生きがいづくりのため

4. 仕事に必要な知識や技術を身につけるため

5. 仲間をつくり、相互に学び合い高め合うため

6. 余暇を楽しむため

7. 社会の変化に対応するため

8. 誰かの役に立ちたいため

9. 地域や社会の課題を解決するため

10. その他(具体的に: _____)

11. 特に目的はない

問2で「1. (生涯学習を) 行ったことがある」を選ばれた方にお聞きます。

【問8】生涯学習で身につけた知識や技能や経験は、どのような場面で活かしていますか。
(〇はいくつでも)

1. 趣味の活動に活かしている
2. 健康づくりに活かしている
3. 学業や学校生活で活かしている
4. 仕事や就職で活かしている
5. 資格の取得に活かしている
6. 学習やスポーツ、文化活動などの指導に活かしている
7. ボランティア活動に活かしている
8. 地域での活動に活かしている
9. 仲間づくりや友達づくりに活かしている
10. 生活の潤いや生きがいづくりに活かしている
11. その他(具体的に: _____)
12. 特に活かしていない

問2で「1. (生涯学習を) 行ったことがある」を選ばれた方にお聞きます。

【問9】生涯学習を行う上で、どのような情報があればよいと思いますか。
(〇はいくつでも)

1. 講座や催し物についての情報
2. 指導者や講師についての情報
3. リーダーについての情報
4. 活動の相談窓口についての情報
5. 施設の内容や利用方法についての情報
6. グループ・サークルの活動内容についての情報
7. ボランティアの活動内容についての情報
8. その他(具体的に: _____)
9. 特になし

⇒ 【問11】(P7) へお進みください。

問2で「2. (生涯学習を) 行っていない」を選ばれた方にお聞きます。

【問 10】生涯学習を行っていない理由は何ですか。(〇は3つまで)

1. 時間に余裕がない
2. 金銭的な余裕がない
3. 身近に活動の場がない
4. 家族や職場など周囲の理解が得られない
5. 一緒に学習する仲間がいない
6. 必要な情報(内容、費用、場所等)が不足している
7. 人間関係がわずらわしい
8. 身体への負担が大きい
9. 世話を必要とする家族(小さい子どもや高齢者など)がいる
10. 必要性を感じない
11. 身近に指導者がいない
12. 何をしてもよいかわからない
13. その他(具体的に: _____)
14. 特に理由はない

2. あなたが今後行ってみたい生涯学習についてお聞きします。

全員にお聞きします。

【問 11】 今後、行ってみたい生涯学習の分野はどのようなものですか。(〇はいくつでも)

1. 地域活動・ボランティア・NPO活動に関すること
2. 文化・芸術・教養・趣味に関すること
3. スポーツ・レクリエーション・健康づくりに関すること
4. 仕事上の知識・技術・資格の取得に関すること
5. 社会的課題に関すること(高齢社会・環境・人権・まちづくりなど)
6. パソコン・インターネットなどに関すること
7. 子育て・教育に関すること
8. その他(具体的に: _____)
9. 特にない

【問 12】 今後、どのような方法で生涯学習を行いたいですか。(〇は3つまで)

1. 本・雑誌・新聞
2. インターネット・携帯電話・スマートフォン
3. テレビ・ラジオ
4. 通信教育・放送大学
5. 大学・専門学校の公開講座
6. 市や府の講座や講習会
7. 民間のカルチャースクール・スポーツクラブなど
8. 自主的に集まって学習しているグループ・サークルなど
9. その他(具体的に: _____)
10. 特にない

【問 13】生涯学習がしやすい時間帯はいつですか。(〇はいくつでも)

1. 平日の午前
2. 平日の午後
3. 平日の夜間 (午後6時以降)
4. 土曜日の午前
5. 土曜日の午後
6. 土曜日の夜間 (午後6時以降)
7. 日曜・祝日の午前
8. 日曜・祝日の午後
9. 日曜・祝日の夜間 (午後6時以降)
10. その他 (具体的に: _____)
11. 時間がとれない

【問 14】生涯学習がしやすい場所はどこですか。(〇は1つだけ)

1. お住まいの区内
2. 堺市内
3. 大阪府内
4. その他 (具体的に: _____)

【問 15】今後、生涯学習に関する情報をどこから得たいですか。(〇はいくつでも)

1. 広報さかい
2. 堺市ホームページ
3. ポスター・チラシ・パンフレット
4. 回覧板・掲示板
5. テレビ・ラジオ
6. 新聞・雑誌・タウン情報誌
7. 友人・知人
8. インターネット・SNS (twitter、facebook、LINE、instagram 等)
9. その他 (具体的に: _____)

3. 市の生涯学習施策についてお聞きます。

全員にお聞きます。

堺市では「堺市生涯学習支援計画」において4つの目標を掲げ、市民のみなさまの学習を支援するための取り組みを行っています。以下の設問では市の取り組みについての満足度をお答えください。

【問16】 市民一人ひとりの“まなび”のサポート

本市では、これから“まなび”を始めようとしている人、“まなび”を続けようとしている人へのサポートを進めています。

下記1～5の市の取り組みについて、満足されていますか。(各項目について〇は1つ)

取組み	満足度	大いに満足	満足	あまり満足していない	全く満足していない	わからない
1. 学習情報の提供・相談の拡充		1	2	3	4	5
2. 学習ボランティアの養成・支援		1	2	3	4	5
3. 大学・企業などと連携した学習機会の拡充		1	2	3	4	5
4. 学習活動推進への支援 (様々な立場・状況の人が参加しやすい学習機会の拡充)		1	2	3	4	5
5. スポーツなどを通じた健康づくり		1	2	3	4	5

【問17】 ライフステージに応じた多様な“まなび”のサポート

本市では、子どもからシニア世代まで、ライフステージや状況に応じた学習機会や交流機会の拡充を進めています。

下記1～5の市の取り組みについて、満足されていますか。(各項目について〇は1つ)

取組み	満足度	大いに満足	満足	あまり満足していない	全く満足していない	わからない
1. 親のまなびへの支援		1	2	3	4	5
2. 子どもの成長を支えるまなびへの支援		1	2	3	4	5
3. 若者の育ちへの支援		1	2	3	4	5
4. 就労者や育児を行っている人への学習機会の創出		1	2	3	4	5
5. シニア世代の学習機会の拡充		1	2	3	4	5

【問 18】 交流を生む“まなび”の場の拡充

本市では、学校や生涯学習施設の有効活用等による学習の場の拡充や交流機会の促進に取り組んでいます。

下記 1～5 の市の取組みについて、満足されていますか。(各項目について〇は 1 つ)

取組み \ 満足度	大いに満足	満足	あまり満足していない	全く満足していない	わからない
1. 施設の有効活用	1	2	3	4	5
2. 新たな学習の場の創出	1	2	3	4	5
3. 電子情報 (ICT) を活用した学習の場や機会の拡充	1	2	3	4	5
4. 共生社会の実現	1	2	3	4	5
5. 世代間交流の促進	1	2	3	4	5

【問 19】 多様化する課題への“まなび”の拡充

本市では、平和や人権・環境問題等、多様な課題解決に向けた学習や堺の魅力を活かした学習機会の拡充を進めています。

下記 1～5 の市の取組みについて、満足されていますか。(各項目について〇は 1 つ)

取組み \ 満足度	大いに満足	満足	あまり満足していない	全く満足していない	わからない
1. 平和と人権を尊重する意識を醸成する学習の拡充	1	2	3	4	5
2. 安全・安心な生活を守る学習の拡充	1	2	3	4	5
3. 堺の歴史文化や伝統産業の学習機会の拡充	1	2	3	4	5
4. 持続可能な環境への取組み	1	2	3	4	5
5. 各区の特性に応じた学習の拡充	1	2	3	4	5

4. 新型コロナウイルス感染拡大による生涯学習の変化についてお聞きします。

全員にお聞きします。

【問 20】 新型コロナウイルス感染症の拡大前に比べて、学習等に関する意識に変化はありましたか。(〇は1つ)

- 1. はい
- 2. いいえ
- 3. わからない

【問 20-1】 どのような意識の変化がありましたか。(〇は3つまで)

- 1. 新しく何かを学びたい、挑戦したいと思うようになった
- 2. インターネットを利用してオンライン学習をしたいと思うようになった
- 3. インターネットを利用して情報を収集したり、様々な手続きを行いたいと思うようになった
- 4. 仕事に関連した資格の取得やスキルアップの必要性を感じた
- 5. 人とのつながりが大切だと感じるようになった
- 6. 外出せずに自宅で学習したいと思うようになった
- 7. 大人数で学ぶことに不安を感じるようになった
- 8. 学ぶことへの意欲がなくなった
- 9. その他(具体的に: _____)

問2 (P2) で「1. (生涯学習を) 行ったことがある」を選ばれた方にお聞きしま

【問 21】 感染症の拡大前に比べ、学習時間はどのように変化しましたか。(〇は1つ)

- 1. 大幅に増加した
- 2. やや増加した
- 3. 変わらない
- 4. やや減少した
- 5. 大幅に減少した

問2 (P2) で「1. (生涯学習を) 行ったことがある」を選ばれた方にお聞きしま

【問 22】 感染症の拡大を機に、オンライン学習(インターネットを活用した学習)を行いましたか。(〇は1つ)

1. 行った

→ **どのような学習ですか。(〇はいくつでも)**

- 1. YouTube 等のオンデマンド型^(※) 学習
- 2. Zoom 等の同時双方向型(リアルタイム) 学習
- 3. その他(具体的に: _____)

2. 行っていない

(※) オンデマンド型……視聴者が見たいときに動画をみることができる配信方法

全員にお聞きします。

【問 23】 今後、オンライン学習をしたいと思えますか。(〇は1つ)

1. したい

➤ したい理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. いつでも自分の好きな時間に学習できる
2. 自宅で学習できる
3. 外出先など好きな場所で学習できる
4. 人と会わずに学習できる
5. 学校や仕事上、オンラインでの学習が必要
6. 受講料が安価 (または無料)
7. その他 (具体的に: _____)

2. したいができない

➤ したいができない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. パソコンやスマートフォン等の機器を持っていない
2. パソコンやスマートフォン等の機器を持っているが、使い方がわからない
3. Wi-Fi等のインターネット環境が整っていない
4. 費用がかかる・高い
5. その他 (具体的に: _____)

3. したくない

➤ したくない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. パソコンやスマートフォン等の機器を使いたくない
2. Wi-Fi等のインターネット環境を整備したいと思わない
3. オンライン学習の技術の取得が面倒である
4. 費用がかかる・高い
5. インターネット上のトラブル (個人情報の流出や詐欺など) が不安
6. みんなで集まって学習したい
7. コミュニケーションがとりにくい
8. 必要性を感じない
9. その他 (具体的に: _____)

【問 24】新型コロナウイルス感染拡大等、様々な社会情勢の変化がある中、生涯学習をもっと盛んにしていくために、市の施策として特にどのようなことに力を入れるべきと思いますか。（〇は3 つまで）

1. 大学、NPO、民間事業者等と連携した事業
2. 社会人の学び直しなどのリカレント教育への支援
3. 学習グループ等への講師や指導者の派遣
4. 市民の生涯学習をサポートできる人材の育成
5. 場所を選ばず受講できるオンライン講座
6. オンラインでの学習や行政手続きが利用できるよう、パソコンやスマートフォン等の使い方の学習支援
7. 講座やグループ、講師などの学習情報の提供や学習相談
8. 生涯学習関連施設（博物館・図書館・公民館・文化会館等）の充実
9. 学校など地域の身近な施設での学習や交流の機会の提供
10. 学んだ知識や技術を発表できる機会の提供
11. 学習成果を地域や社会での活動に活かせる仕組みづくり
12. 乳幼児を持つ親や障害者、外国人などすべての人が参加しやすい学習機会の提供
13. その他（具体的に：_____）
14. わからない

【問 25】あなたが日ごろ生涯学習について感じていることを、自由にお書きください。

5. あなた自身のことについておたずねします。

【F1】性別をご記入ください。

(_____)

【F2】令和3年1月1日現在の満年齢はいくつですか。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 18・19歳 | 6. 60歳～64歳 |
| 2. 20歳代 | 7. 65歳～69歳 |
| 3. 30歳代 | 8. 70歳代 |
| 4. 40歳代 | 9. 80歳以上 |
| 5. 50歳代 | |

【F3】どこにお住まいですか。(〇は1つだけ)

- | |
|----------------------|
| 1. 堺区 |
| 2. 中区 |
| 3. 東区 |
| 4. 西区 |
| 5. 南区 |
| 6. 北区 |
| 7. 美原区 |
| 8. その他(具体的に: _____) |

【F4】主な職業は何ですか。(〇は1つだけ)

- | |
|------------------------|
| 1. 自営業・自由業 |
| 2. 勤め人(フルタイム) |
| 3. 勤め人(パートタイム、アルバイトなど) |
| 4. 家事専業 |
| 5. 学生 |
| 6. 無職 |
| 7. その他(具体的に: _____) |

【F5】あなたにお子さんはいますか。(〇は1つだけ)

1. いる

↳ そのお子さんは。(あてはまるものすべてに〇)

1. 乳幼児 (小学校入学前)
2. 小学生
3. 中学生
4. 高校生以上 (成人含む)

2. いない

【F6】いっしょにお住まいのご家族の構成は何ですか。(〇は1つだけ)

1. 単身 (一人暮らし)
2. 夫婦・カップルのみ
3. 二世帯世帯 (親と子など)
4. 三世帯世帯 (親と子と孫など)
5. その他 (具体的に: _____)

アンケートは以上です。

～ ご協力ありがとうございました ～

※記入もれがないかご確認のうえ、同封の返信用封筒 (切手不要) に入れて、
1月25日 (月) までに郵便ポストへ投函してください。

※アンケート調査の結果報告書は、堺市ホームページへ掲載するとともに、市役所の市政情報センター及び各区の市政情報コーナーへ配架します。

※今後も生涯学習に関して何かご意見などございましたら、お気軽に生涯学習課へご連絡ください。

堺市 市民人権局 男女共同参画推進部 生涯学習課
〒590-0078 堺市堺区南瓦町3番1号
電話：072-228-7631【直通】
FAX：072-228-8070

生涯学習のマスコット
マナビィ



生涯学習に関する市民意識調査 報告書

発行：令和3年3月

発行者：堺市

編集：堺市 市民人権局 男女共同参画推進部 生涯学習課
〒590-0078 堺市堺区南瓦町3番1号

電話：072-228-7631 FAX：072-228-8070

E-mail：shogaku@city.sakai.lg.jp

堺市ホームページ：http://www.city.sakai.lg.jp

堺市配架資料番号：1-K3-21-0065